

鳥取県に関するイメージ調査

平成27年2月

目次

I. 調査概要	
1. 調査概要	2
2. 対象者プロフィール	4
II. 結果の要約	7
III. 調査結果の詳細	
1. 鳥取県への訪問経験・関与状況について	
1-1. 鳥取県への訪問経験 (Q1)	14
1-2. 鳥取県在住の家族・親戚・友人の有無 (Q2)	15
2. 鳥取県に対するイメージについて	
2-1. 『鳥取県』と言われて連想されるもの (Q3)	17
2-2. 鳥取県の色 (Q4)	19
2-3. 鳥取県に対するイメージ (Q5)	21
2-4. 鳥取県に最もあてはまる県のイメージ (Q6)	23
2-5. 鳥取県の天候に対するイメージ (Q7)	25
3. 鳥取県の特産物・観光地について	
3-1. 見聞きしたことのある鳥取県に関する話題 (Q8)	28
3-2. 鳥取県の「特産物」の認知・食用経験・食用意向 (Q9)	30
3-3. 鳥取県の「観光地」の認知・訪問経験・訪問意向 (Q10)	34
3-4. 鳥取県の魅力点と魅力不足点 (Q11)	38
3-5. 鳥取県の魅力向上に必要な分野 (Q12)	41
3-6. 鳥取県に関する主な情報入手経路 (Q13)	43
3-7. 鳥取県について得たい情報 (Q14)	45
4. 今後の鳥取県への訪問意向について	
4-1. 鳥取県への訪問意向 (Q15)	48
4-2. 鳥取県への非訪問意向理由 (Q16)	49
4-3. 鳥取県への訪問時の主要目的 (Q17)	51
4-4. 鳥取県への訪問意向ランキング順位 (Q19)	53
4-5. 鳥取県の満足度 (Q20)	56

I. 調査概要

1. 調査概要

- | | |
|--------|---|
| ■ 調査目的 | 首都圏など14都府県在住者を対象に、本県のイメージや地域資源の認知度、観光・余暇等を把握する。 |
| ■ 調査名 | 鳥取県に関するイメージ調査 |
| ■ 調査地域 | ①首都圏(東京都・神奈川県・埼玉県・千葉県) ②関西圏(大阪府・兵庫県・京都府)
③中京(愛知県) ④中国・四国(広島県・岡山県・愛媛県・香川県・徳島県)
⑤九州圏(福岡県) |
| ■ 調査方法 | インターネット調査 |
| ■ 対象者 | 上記エリアに居住する、10代以上の男女個人 |
| ■ 回収数 | 5,400サンプル
①首都圏(2,400ss) ②関西圏(900ss) ③中京(300ss)
④中国・四国(1,500ss) ⑤九州圏(300ss) |
| ■ 実施期間 | 2014年12月16日(火)～12月24日(水) |
| ■ 実施機関 | 大手インターネットリサーチ会社 |

対象者プロフィール①

エリア(居住地)

		東京都	神奈川県	埼玉県	千葉県	愛知県	大阪府	兵庫県	京都府	広島県	岡山県	愛媛県	香川県	徳島県	福岡県
	(n)														
2011年全体	(5400)	11.1	11.1	11.1	11.1	5.6	5.6	5.6	5.6	5.6	5.6	5.6	5.6	5.6	5.6
2012年全体	(5400)	11.1	11.1	11.1	11.1	5.6	5.6	5.6	5.6	5.6	5.6	5.6	5.6	5.6	5.6
2013年全体	(5400)	11.1	11.1	11.1	11.1	5.6	5.6	5.6	5.6	5.6	5.6	5.6	5.6	5.6	5.6
2014年全体	(5400)	11.1	11.1	11.1	11.1	5.6	5.6	5.6	5.6	5.6	5.6	5.6	5.6	5.6	5.6

【対象者: 全員】

性別

		男性	女性	
	(n)			
2011年全体	(5400)	50.0	50.0	
2012年全体	(5400)	50.0	50.0	
2013年全体	(5400)	49.9	50.1	
2014年全体	(5400)	50.0	50.0	
エリア	首都圏	(2400)	50.0	50.0
	関西圏	(900)	50.0	50.0
	中京	(300)	50.0	50.0
	中国・四国	(1500)	50.0	50.0
	九州圏	(300)	50.0	50.0

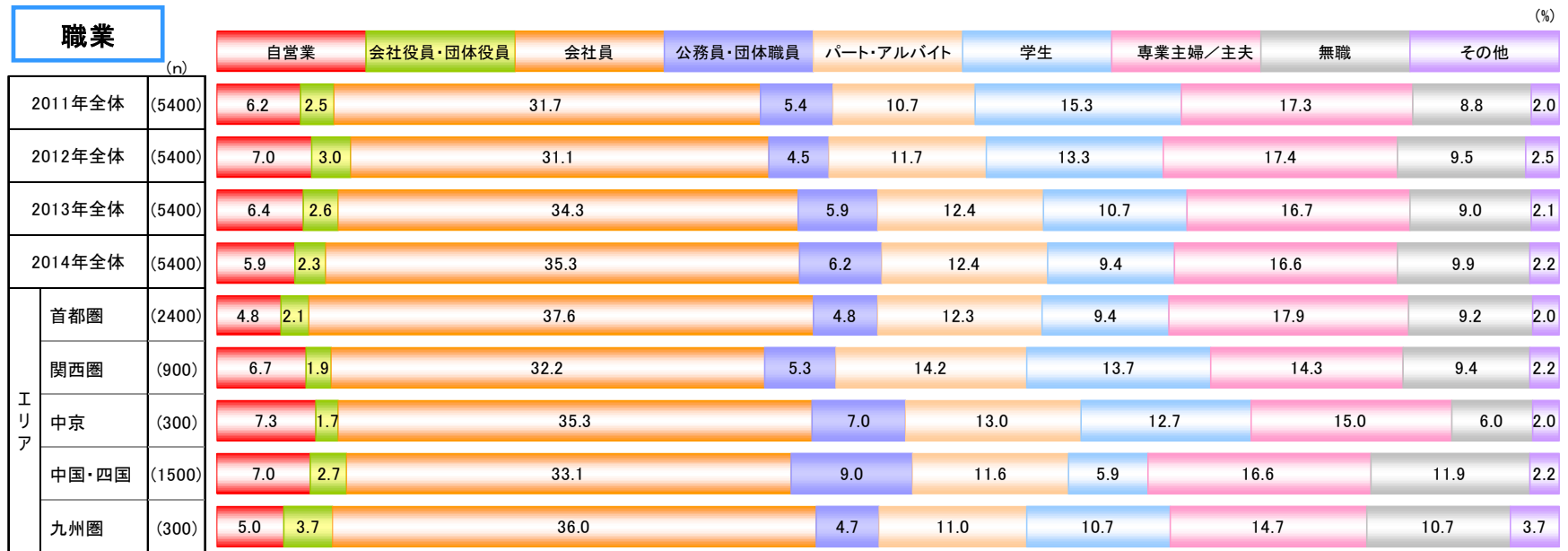
【対象者: 全員】

年代

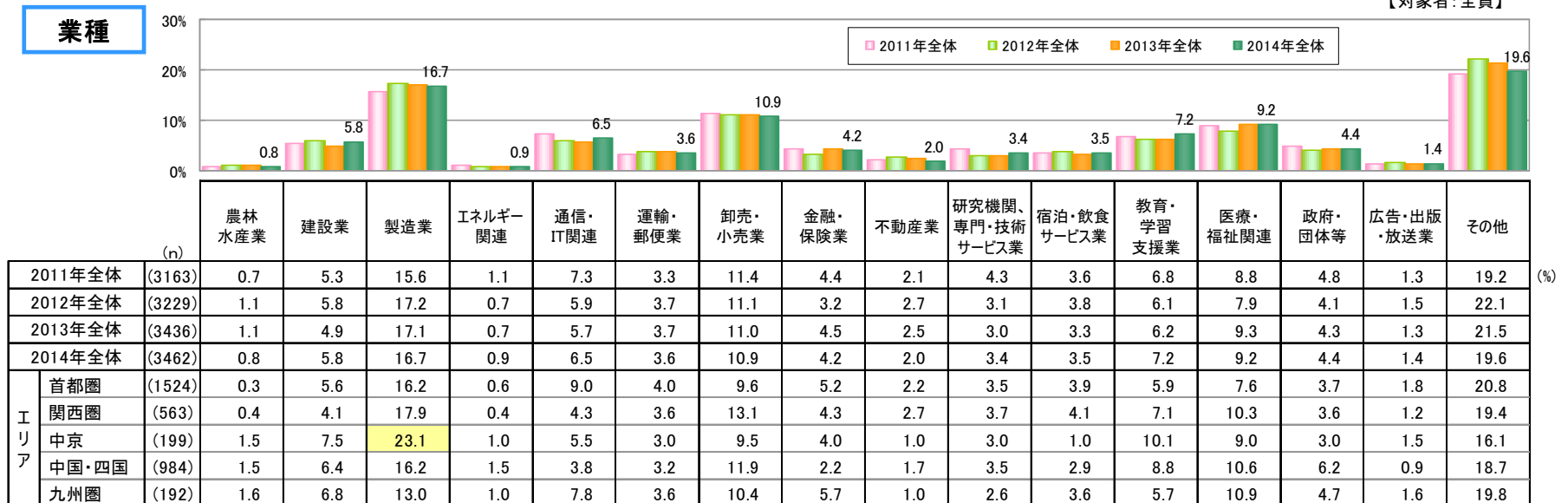
10代	20代	30代	40代	50代	60代以上
	(%)				
13.0	20.3	16.7	16.7	16.7	16.7
11.0	22.3	16.7	16.7	16.7	16.7
9.3	23.6	17.1	16.7	16.7	16.7
6.6	26.2	17.1	16.7	16.7	16.7
6.4	26.9	16.7	16.7	16.7	16.7
9.7	23.7	16.7	16.7	16.7	16.7
12.3	21.0	16.7	16.7	16.7	16.7
3.3	28.3	18.4	16.7	16.7	16.7
10.3	23.0	16.7	16.7	16.7	16.7

【対象者: 全員】

対象者プロフィール②

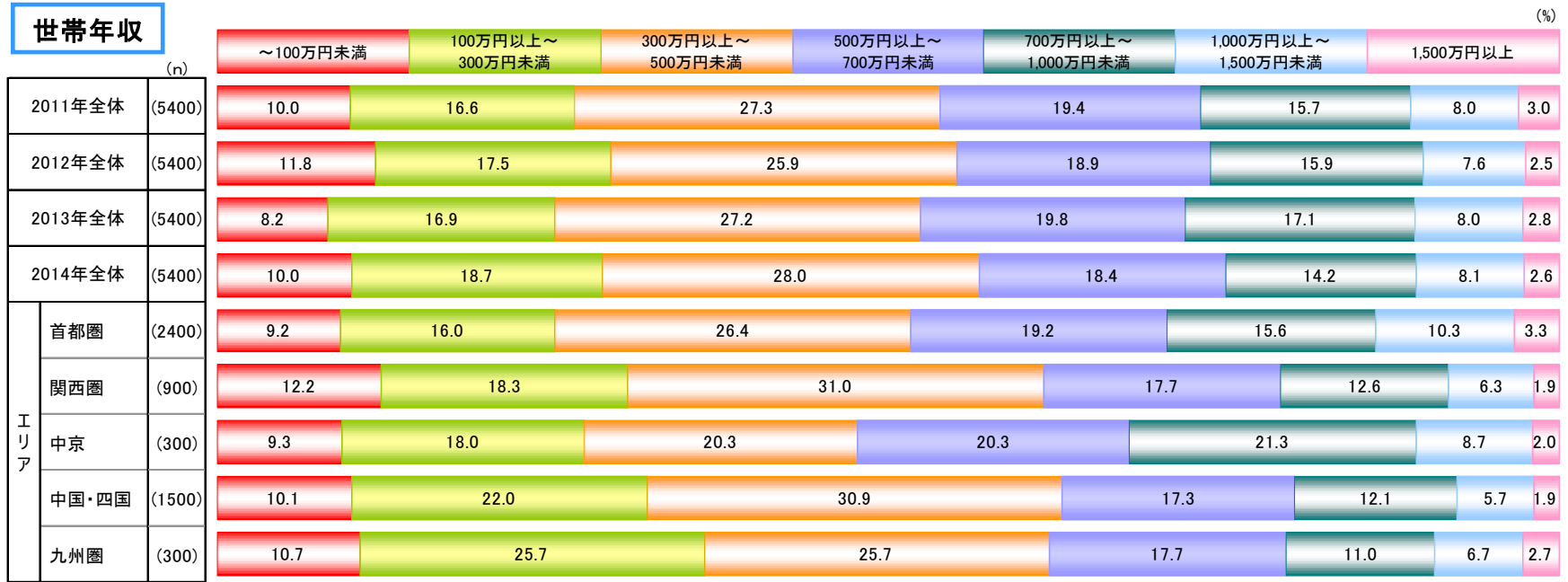


【対象者: 全員】



【対象者: 有職者】

対象者プロフィール③



【対象者: 全員】

II. 結果の要約

結果の要約① ～鳥取県への訪問経験・関与状況／鳥取県のイメージについて～

1. 鳥取県への訪問経験・関与状況について

- 本調査の全対象者(5,400名)のうち、『鳥取県』を訪れたことがある人は49%で、2011年に次いで高い。(2011年:50%、2012年:44%:2013年:48%)
居住経験者は1%で動きなし。訪問経験者は、中国・四国、関西圏で7割強と高い。中京、九州圏が4割前後。首都圏が最も低く3割程度。
- 各エリアとも総じて、年代が高くなるほど訪問経験率も上昇する傾向がみられる。特に60代以上の高齢層で顕著。
首都圏、中京、九州圏のエリアでは、若年層の訪問経験率の低さが目立つ。
- 家族や親戚、友人で、『鳥取県』に住んでいる人が「いる」と回答した人は11%。この4年間でほぼ横バイ。近隣府県が含まれる関西圏、中国・四国でやや高め。

2. 鳥取県に対するイメージについて

- 『鳥取県』に対して持っているイメージ(1つ選択)は、「田舎」(23%)、「地味」(18%)、「のんびり」(17%)がトップ3。
- 全体的なイメージ醸成は、直近の3年間であまり変わらない。(依然として、「田舎」「地味」「のんびり」などのネガティブイメージが主要)
- 「田舎」イメージは、各エリアとも10・20代の若年層で共通して高い傾向がみられる。中京、中国・四国では30代でも高い。
また、九州圏60代以上で「地味」イメージが高い。
- 『鳥取県』に最もあてはまる県イメージ(1つ選択)については、今年度も「自然環境に恵まれた県」(40%)が突出傾向。
但し、スコアはこの4年間で微減傾向が続いている。(46%→44%→41%→40%)
以下、「おいしいものが豊富な県」(8%)、「古い歴史と豊かな文化に恵まれた県」(8%)、「人情味豊かな県」(4%)の順で続く。
一方、「わからない・特にない」といったイメージ出来ない人が、年々増加している。(24%→27%→29%→32%)
- 首都圏全般、特に10代、九州圏30代などのイメージ醸成は総じて希薄。「わからない・特にない」が半数近くにのぼる。
- 『鳥取県』の天候に対するイメージ(1つ選択)では、「曇天」(19%)が最も高い。以下、「晴れ」(15%)、「雪」(13%)、「風が強い」(12%)の順で続く。
- 時系列比較でみると、上位の「曇天」「晴れ」イメージが微減傾向。一方、「わからない・特にない」の割合が徐々に増えている。
- なお、近隣県となる中国・四国では「雪」のイメージが他エリアに比べて高いのが目立つ。
- 「雪」のイメージは、中国・四国は各年代で共通して高い。「曇天」イメージは各エリアの高年層で総じて高い。加えて、中京、九州圏60代以上は「風が強い」が高い。

結果の要約② ～鳥取県の特産物・観光地・文化・芸能について～

3. 鳥取県の特産物・観光地・文化・芸能について

- 最近の『鳥取県』に関する話題で聞いたことがあるものは、「ゲゲゲのふるさと鳥取県」(52%)と「スターバックスが全国で唯一無い県」(50%)が突出して高い。また、今回新規の「鳥取砂丘コナン空港の愛称化」(23%)が3位に挙がる。それ以外の話題についての接触率は乏しく、いずれも1割に満たない。
- 時系列で見ると、トップの「ゲゲゲのふるさと鳥取県」が微減傾向。「スターバックスが全国で唯一無い県」の話題性が大きく上昇、トップに迫る勢い。
- 「ゲゲゲのふるさと鳥取県」の接触率は、エリア別では中国・四国で特に高い。一方、首都圏で低い。年代別では、「ゲゲゲのふるさと鳥取県」は中国・四国は各年代とも満遍なく高い。また、関西圏、中国・四国の60代以上の話題内容が総じて多くみられる。

- 『鳥取県』が産地である【農産物・畜産物・水産物】の認知は、「二十世紀梨」(64%)がトップ。以下、「砂丘らっきょう」(36%)、「松葉がに(ズワイガニ)」(30%)。
- そのうち、食用経験があるのは「二十世紀梨」(48%)が特に高く、「松葉がに(ズワイガニ)」(16%)、「砂丘らっきょう」(13%)の順。
- また、今後の食用意向では「二十世紀梨」(34%)、「松葉がに(ズワイガニ)」(31%)が上位。「ぶどう」(18%)と「イチゴ」(18%)が3番手で並ぶ。
- すべての指標で、「二十世紀梨」「松葉がに(ズワイガニ)」は上位にランキングされる。
- 時系列比較では、全般に「食用意向」の微減傾向が見受けられる。その中で「松葉がに(ズワイガニ)」はやや持ち直してきた。(28%→31%)
- 中国・四国、関西圏の高年層において、認知率・食用経験率が総じて高い傾向。食用意向では、関西圏の30～50代で「二十世紀梨」が高い。一方、関西圏60代以上、中国・四国50・60代以上で「松葉がに(ズワイガニ)」の高さが目立つ。なお、関西圏20代、九州圏40代において、食用意向のある「特産物」が総じて多岐に広がっている。

- 『鳥取県』の【観光地など】の認知率は、依然として「鳥取砂丘」(93%)が圧倒的に高く広く浸透している。次いで、「水木しげるロード」(56%)、「大山」(39%)、「皆生温泉」(29%)、「三朝温泉」(28%)の順で続く。
- 訪問経験のある場所トップ3は「鳥取砂丘」(39%)、「大山」(19%)、「水木しげるロード」(16%)。半数近く(47%)がいずれかの観光地や場所を訪れている。
- 今後は、7割以上がいずれかの場所への訪問意向を示しており、「鳥取砂丘」(43%)、「水木しげるロード」(23%)、「皆生温泉」(17%)がトップ3。
- ここでも、すべての指標で「鳥取砂丘」と「水木しげるロード」は上位にランクインしており、鳥取県の代表的な観光スポットと言えよう。
- どの指標も、この4年間でほぼ同様の傾向で推移している。その中で、上位の「水木しげるロード」の訪問意向は微減傾向が続いている。
- 関西圏、中国・四国の認知率・訪問経験率が相対的に高い。また、両エリアとも共通して高年層ほど高スコアの場所が多くみられる。
- 訪問意向については、エリア別による違いはあまりみられない。その中で首都圏で「鳥取砂丘」がやや高い。それ以外は中国・四国で総じてやや高め傾向。また、「鳥取砂丘」は首都圏40代、九州圏60代以上で特に高い。一方、「水木しげるロード」は関西圏50代、九州圏30代で高いのが目立つ。その他の観光地は、近隣県となる関西圏、および中国・四国の40～60代以上で共通して、今後の訪問意向の高い場所が多岐にわたっている。

結果の要約③ ～鳥取県の特産物・観光地・文化・芸能について～

3. 鳥取県の特産物・観光地・文化・芸能について (続き)

- 『鳥取県』に関して【魅力的だと思うもの】(1つ選択)は、「**自然環境(地形・景観)**」(31%)が**トップ**。以下、「食べ物」(16%)、「まちの景観」(7%)などが続く。「**食べ物**」は**関西圏、中国・四国の割合が高く**、逆に中京でやや低い。
 - 一方、【魅力が不足していると思うもの】(1つ選択)としては、「**交通の便**」(31%)が**1位**。次いで「**娯楽**」(12%)、「**産業**」(7%)の順。
 - 時系列でみると、【魅力的だと思うもの】で昨年落ち込んだ「**自然環境**」と「**食べ物**」がやや持ち直す。一方、【魅力が不足していると思うもの】では総じて昨年並み。**依然として「交通の便」が最大ポイントという傾向は変わらない**。
 - 【魅力点－魅力不足点】のスコアでみると、「**自然環境**」が**+31ポイント**で『鳥取県』の**最大の魅力ポイント**という評価。「**食べ物**」(+14ポイント)も**好評価**。一方、「**交通の便**」が**-30ポイント**と、**マイナス要素が極めて高くなっている**。また、「**娯楽**」(-12ポイント)、「**産業**」(-7ポイント)なども魅力点としてやや乏しい。
-
- 今後、『鳥取県』の魅力を高めるために強化していくことが必要な分野(1つ選択)をみると、「**交通網の整備**」(22%)が**トップ**。「**情報発信・PR・知名度アップ**」(15%)、「**観光地の整備など観光対策の強化**」(12%)の順で続き**トップ3**。
 - 時系列でみても、**全体的な傾向はそれほど変わらない**。「**情報発信・PR・知名度アップ**」の強化は3ポイント減で2012年レベルに戻る。
 - 一方、**スコアこそ低い**が「**自然環境の保護**」はこの3年間で**微減傾向にある**。また、「**わからない・特にない**」の割合が2012年以降で**増加している**。
-
- 『鳥取県』に関する情報で、最も主要な情報入手経路(1つ選択)は、**4割近くが「テレビ番組」を挙げており特に高い**。以下、「**インターネット(SNS以外のHP、掲示板、ブログ等)**」(8%)、「**旅行雑誌**」(7%)、「**家族・親族・友人・知人**」(6%)と続く。
 - 時系列では、「**テレビ番組**」が中心という点は**変わらない**が、**スコアは今回が最も高い**。それ以外はほぼ昨年並みで推移している。
 - エリア別では、**関西圏で「テレビ番組」がやや低い**。
-
- 『鳥取県』について得たい情報(1つ選択)は、「**グルメ**」(20%)と「**観光**」(17%)が**上位**。以下、「**温泉**」(10%)、「**特産・名産**」(9%)、「**景観・景勝**」(8%)など。
 - 時系列でみると、**今回トップの「グルメ」が上昇傾向にあり**、2位の「**観光**」との差が広がる傾向。なお、「**歴史・文化**」「**イベント**」などは**微減傾向**。
 - 各エリア別とも「**グルメ**」と「**観光**」が上位で**変わらない**。多くのエリアで「**グルメ**」が**トップ**の中で、**九州圏は「観光」がトップ**。
 - **グルメ情報は、関西圏、中京、中国・四国の若年層、観光情報は中京の40代でそれぞれ高い**。一方、中京60代以上は「**景観・景勝**」が高く、やや異なる。





結果の要約④ ～今後の鳥取県への訪問意向について～

4. 今後の鳥取県への訪問意向について

- 『鳥取県』へ「行ってみたい」と答えた人は74%。この4年間で78%→75%→73%→74%と推移。直近の3年間では同水準。
 - エリア別では、関西圏と中国・四国の訪問意向率(79%)がやや高い。各エリアとも比較的高年層の訪問意向が高めの傾向。特に、中京、中国・四国の60代以上で顕著。
-
- 『鳥取県』に「行きたくない」と回答した人の理由トップ3は、「魅力を感じない」(20%)、「遠い・不便」(18%)、「行く理由がない」(17%)。
 - 時系列では「魅力を感じない」が微増傾向。エリア別では、九州圏で「行く理由がない」、中京で「情報がない」がやや高い。
-
- 今後、『鳥取県』を訪れるとした場合の主要目的(1つ選択)では、「自然で癒される」(24%)、「温泉でリフレッシュする」(23%)が同程度で上位に並ぶ。以下、「食を楽しむ」(15%)、「歴史や文化に触れる」(12%)などが続く。
 - 時系列でもみても全体的な傾向はあまり変わらない。その中で3位の「食を楽しむ」が年々上昇しており、上位との差が縮まってきている。→(『食のみやこ鳥取県』のキャンペーン展開などによる効果とも考えられる。)
 - 中京で「自然で癒される」、関西圏、中国・四国など近隣県では「温泉でリフレッシュする」がやや高めの傾向。また、「温泉でリフレッシュする」は、関西圏、中国・四国ともに、高年層で高くなっている。
-
- 行ってみたい都道府県として『鳥取県』のランキングをみると、「21～30位」(30%)が最多。次いで「31～47位」(29%)、「11～20位」(28%)が同程度。「1～10位」は13%にとどまり、最も少なかった。
 - 時系列比較でみると、「11～20位」が昨年から8ポイント増となり過去最高。逆に「31～47位」が10ポイント減少し、この4年間で最も低い。比較的分散してきた。
 - 関西圏で「11～20位」の割合が相対的に高く、九州圏で最も低い。その結果、関西圏では“20位以内計”が半数を占めており、他エリアに比べて高い。エリア×年代別では、『鳥取県』を「1～10位」に挙げた人の割合は、関西圏60代以上で4人中1人と顕著であった。
-
- 『鳥取県』への訪問経験者または居住経験者における、『鳥取県』の(「おもてなし」に対する)満足度は34%。(非常に満足:4%/概ね満足:30%)
「満足計」は昨年に比べて3ポイント増、2012年レベルに近づく。
エリア別では、九州圏の満足度が他エリアに比べて低めの傾向。
エリア×年代別では、首都圏20代、関西圏10・20代の若年層の満足度が高い傾向がみられる。

Ⅲ. 調査結果の詳細

※数表内の網掛け





-  全体値より10%以上高いもの
-  全体値より5%以上高いもの
-  全体値より5%以上低いもの
-  全体値より10%以上低いもの

但しN=30未満は除く。

(以降のページも同様。)

1. 鳥取県への訪問経験・関与状況について

※数表内の網掛け

-  全体値より10%以上高いもの
-  全体値より5%以上高いもの
-  全体値より5%以上低いもの
-  全体値より10%以上低いもの

但しN=30未満は除く。
(以降のページも同様。)

1-1. 鳥取県への訪問経験

- ◆ 『鳥取県』への訪問経験をみると、「訪れたことがある」人(49%)と、「一度も行ったことがない」人(50%)が、ほぼ半数ずつに二分される。また、「居住したことがある」人が1%みられた。
- ◆ 時系列比較でみると、2011年、2013～2014年の訪問経験率は半数程度でほぼ同水準。2012年の訪問経験率が若干低い。
 - エリア別でみると、中国・四国《広島県・岡山県・愛媛県・香川県・徳島県》と関西圏《大阪府・兵庫県・京都府》では訪問経験者が7割強で、他エリアに比べて高い。一方、首都圏《東京都・神奈川県・埼玉県・千葉県》、中京《愛知県》、九州圏《福岡県》の訪問経験率が相対的に低い。特に首都圏では3割にとどまる。
 - エリア×年代別でみると、どのエリアも総じて高年層ほど訪問経験率も高い傾向がみられ、特に60代以上で顕著となっている。

Q5. あなたは、鳥取県を訪れたことがありますか。(ひとつだけ)

	(n)	訪問経験あり or 居住経験あり計 (%)			訪問経験あり or 居住経験あり計 (%)	(n)	訪問経験あり or 居住経験あり計 (%)			訪問経験あり or 居住経験あり計 (%)			
		訪れたことがある	居住したことがある	一度も行ったことがない			訪れたことがある	居住したことがある	一度も行ったことがない				
2011年全体	(5400)	49.5	0.9	49.6	50.4	2011年全体	(5400)	49.5	0.9	49.6	50.4		
2012年全体	(5400)	44.2	0.9	54.9	45.1	2012年全体	(5400)	44.2	0.9	54.9	45.1		
2013年全体	(5400)	48.1	0.7	51.2	48.8	2013年全体	(5400)	48.1	0.7	51.2	48.8		
2014年全体	(5400)	48.9	0.8	50.3	49.7	2014年全体	(5400)	48.9	0.8	50.3	49.7		
エリア×年代	首都圏	(2400)	29.6	0.3	70.1	29.9	エリア×年代	中国・四国	(1500)	70.5	1.4	28.1	71.9
	10代	(154)	17.5	0.6	81.8	18.2		10代	(49)	36.7	4.1	59.2	40.8
	20代	(646)	21.1	0.3	78.6	21.4		20代	(425)	58.8	1.4	39.8	60.2
	30代	(400)	23.5	0	76.5	23.5		30代	(276)	69.2	0.4	30.4	69.6
	40代	(400)	29.0	0.3	70.8	29.3		40代	(250)	72.4	2.0	25.6	74.4
	50代	(400)	32.0	0.5	67.5	32.5		50代	(250)	80.0	1.2	18.8	81.2
	60代以上	(400)	52.3	0.5	47.3	52.8		60代以上	(250)	87.2	1.6	11.2	88.8
	関西圏	(900)	70.0	0.9	29.1	70.9		九州圏	(300)	43.7	0.7	55.7	44.3
	10代	(87)	39.1	1.1	59.8	40.2		10代	(31)	29.0	0	71.0	29.0
	20代	(213)	60.1	2.3	37.6	62.4		20代	(69)	40.6	1.4	58.0	42.0
	30代	(150)	68.0	0.7	31.3	68.7		30代	(50)	34.0	0	66.0	34.0
	40代	(150)	76.7	0	23.3	76.7		40代	(50)	44.0	2.0	54.0	46.0
	50代	(150)	82.7	0.7	16.7	83.3		50代	(50)	48.0	0	52.0	48.0
	60代以上	(150)	84.7	0	15.3	84.7		60代以上	(50)	62.0	0	38.0	62.0
	中京	(300)	38.0	0.7	61.3	38.7							
	10代	(37)	21.6	2.7	75.7	24.3							
	20代	(63)	31.7	0	68.3	31.7							
	30代	(50)	44.0	2.0	54.0	46.0							
40代	(50)	32.0	0	68.0	32.0								
50代	(50)	38.0	0	62.0	38.0								
60代以上	(50)	58.0	0	42.0	58.0								

【対象者: 全員】

1-2. 鳥取県在住の家族・親戚・友人の有無

◆ 家族や親戚、友人などの中で『鳥取県』に住んでいる人が「いる」と回答した人は11%。

◆ 時系列でも、この4年間であまり動きはなく、ほぼ同様の傾向。

➢ エリア別で見ると、関西圏、中国・四国で家族や親戚・友人が「いる」の割合がやや高い。

➢ エリア×年代別では、関西圏、中国・四国の近隣地域における10代・20代の若年層で、「いる」割合が2割前後と高めの傾向。

Q6. あなたの家族や親戚、友人で鳥取県に住んでいる人がいますか。(ひとつだけ)





		(n)	いる (%)	いない (%)
2011年全体		(5400)	12.0	88.0
2012年全体		(5400)	9.4	90.6
2013年全体		(5400)	10.9	89.1
2014年全体		(5400)	10.9	89.1
エリア×年代	首都圏	(2400)	8.0	92.0
	10代	(154)	9.1	90.9
	20代	(646)	9.9	90.1
	30代	(400)	7.8	92.3
	40代	(400)	5.8	94.3
	50代	(400)	7.3	92.8
	60代以上	(400)	7.5	92.5
	関西圏	(900)	14.8	85.2
	10代	(87)	23.0	77.0
	20代	(213)	19.2	80.8
	30代	(150)	14.0	86.0
	40代	(150)	12.0	88.0
	50代	(150)	13.3	86.7
	60代以上	(150)	8.7	91.3
	中京	(300)	6.7	93.3
	10代	(37)	8.1	91.9
	20代	(63)	4.8	95.2
	30代	(50)	10.0	90.0
	40代	(50)	2.0	98.0
	50代	(50)	4.0	96.0
	60代以上	(50)	12.0	88.0

		(n)	いる (%)	いない (%)
2011年全体		(5400)	12.0	88.0
2012年全体		(5400)	9.4	90.6
2013年全体		(5400)	10.9	89.1
2014年全体		(5400)	10.9	89.1
エリア×年代	中国・四国	(1500)	14.8	85.2
	10代	(49)	16.3	83.7
	20代	(425)	20.9	79.1
	30代	(276)	11.6	88.4
	40代	(250)	10.4	89.6
	50代	(250)	11.2	88.8
	60代以上	(250)	15.6	84.4
	九州圏	(300)	7.3	92.7
	10代	(31)	12.9	87.1
	20代	(69)	14.5	85.5
	30代	(50)	6.0	94.0
	40代	(50)	4.0	96.0
	50代	(50)	4.0	96.0
	60代以上	(50)	2.0	98.0

【対象者: 全員】

2. 鳥取県に対するイメージについて

※数表内の網掛け

-  全体値より10%以上高いもの
-  全体値より5%以上高いもの
-  全体値より5%以上低いもの
-  全体値より10%以上低いもの

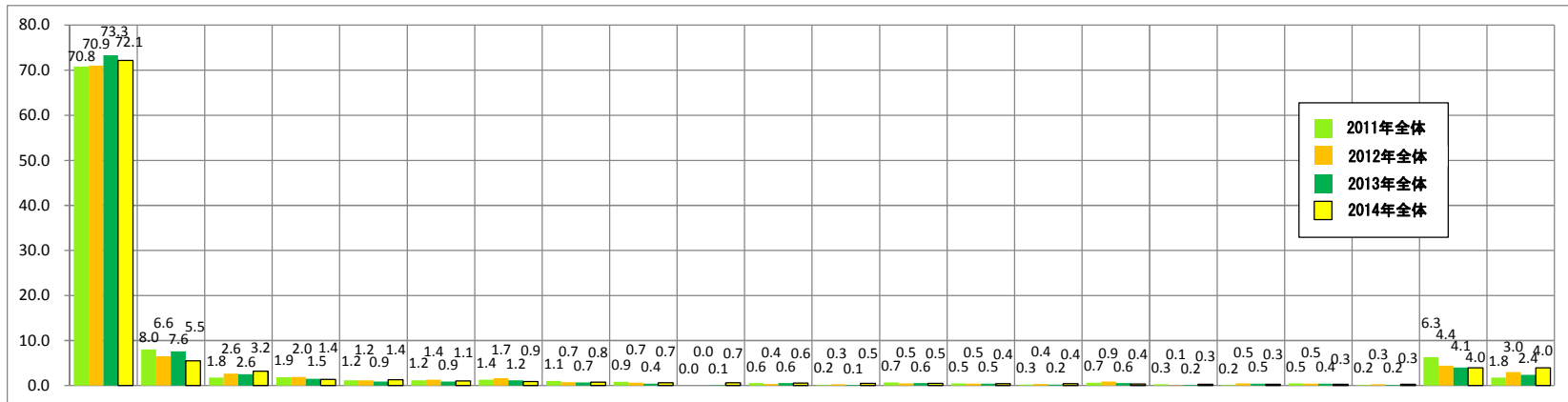
但しN=30未満は除く。

(以降のページも同様。)

2-1. 『鳥取県』と言われて連想されるもの

- ◆ 『鳥取県』と言われて連想するものとして「鳥取砂丘」(73%)が突出して高く、2011年当初から同様の傾向にある。
- 「砂漠」「砂」「らくだ」など、「鳥取砂丘」を連想させるキーワードも上位に上がっている。
- ◆ 割合は少ないが、スタバ関連(砂場、すなば、平井知事)の話題が年々高くなってきている。

Q11. 最近の鳥取県の話に関するものです。あなたが聞いたことのあるもの全てを選んでください。(いくつでも)



(n)	鳥取砂丘	二十世紀梨	砂漠	大山	かに(松葉がに)	海(日本海)	ゲゲゲの鬼太郎	らっきょう	温泉	(スタバが無い)	出雲大社(出雲)	砂	鳥	田舎	島根の隣(右)	水木しげる(ロード)	らくだ	(過疎化(人口が少ない))	境港	自然	その他	わからない	
2011年全体 (5,400)	70.8	8.0	1.8	1.9	1.2	1.2	1.4	1.1	0.9	-	0.6	0.2	0.7	0.5	0.3	0.7	0.3	0.2	0.5	0.2	6.3	1.8	
2012年全体 (5,400)	70.9	6.6	2.6	2.0	1.2	1.4	1.7	0.7	0.7	0.0	0.4	0.3	0.5	0.5	0.4	0.9	0.1	0.5	0.5	0.3	4.4	3.0	
2013年全体 (5,400)	73.3	7.6	2.6	1.5	0.9	0.9	1.2	0.7	0.4	0.1	0.6	0.1	0.6	0.5	0.2	0.6	0.2	0.5	0.4	0.2	4.1	2.4	
2014年全体 (5,400)	72.1	5.5	3.2	1.4	1.4	1.1	0.9	0.8	0.7	0.7	0.6	0.5	0.5	0.4	0.4	0.4	0.3	0.3	0.3	0.3	4.0	4.0	
エリア																							
首都圏 (2,400)	73.2	4.1	3.9	0.6	0.8	1.0	0.6	0.9	0.2	0.7	0.7	0.4	0.9	0.3	0.6	0.4	0.3	0.6	0.2	0.4	4.1	5.2	
関西圏 (900)	70.6	9.0	3.1	1.6	2.0	1.1	1.0	0.7	1.4	0.9	0.1	0.6	0.2	0.4	0.2	0.4	0.5	-	0.3	0.2	2.7	3.1	
中京圏 (300)	77.2	2.2	4.1	0.9	0.6	0.9	0.9	1.3	-	0.6	1.6	0.9	0.3	0.6	0.6	-	0.6	0.3	0.3	-	2.5	3.2	
中国・四国 (1,500)	70.0	6.6	2.6	2.8	2.3	1.3	1.3	0.7	1.2	0.4	0.4	0.6	0.2	0.5	0.3	0.6	0.2	0.2	0.6	0.4	4.1	3.0	
九州圏 (300)	74.1	3.7	1.2	1.2	0.3	0.9	1.2	0.9	0.3	0.6	0.6	1.2	0.3	0.9	-	0.3	0.3	0.3	-	-	8.0	3.4	

【対象者: 全員】

2-1. 『鳥取県』と言われて連想されるもの(エリア×年代別)

- ◆ エリア×年代別で見ると、「鳥取砂丘」は首都圏・中京圏・九州圏の40・50・60代で特に高くなっている。
- ◆ 「二十世紀梨」は関西圏の20・30・40代で高い傾向にあるが、首都圏・中京圏では全体的に低い傾向にある。

Q11. 最近の鳥取県の話題に関するものです。あなたが聞いたことのあるもの全てを選んでください。(いくつでも)

(n)		鳥取砂丘	二十世紀梨	砂漠	大山	かに(松葉がに)	海(日本海)	ゲゲゲの鬼太郎	らっきょう	温泉	(スタバが無い)	出雲大社(出雲)	砂	鳥	田舎	鳥根の隣(右)	水木しげる(ロード)	らくだ	(人口が少ない)	過疎化	境港	自然	その他	わからない・
2011年全体	(5,400)	70.5	8.0	1.8	1.9	1.2	1.2	1.3	1.1	0.8	-	0.6	0.2	0.7	0.5	0.3	0.7	0.3	0.2	0.5	0.2	0.2	6.3	1.8
2012年全体	(5,400)	71.2	6.6	2.7	2.0	1.2	1.4	1.7	0.7	0.7	0.0	0.4	0.3	0.5	0.5	0.4	0.9	0.1	0.5	0.5	0.3	0.4	4.4	3.1
2013年全体	(5,400)	73.5	7.7	2.6	1.5	0.9	0.9	1.2	0.7	0.4	0.1	0.6	0.1	0.6	0.5	0.2	0.6	0.2	0.5	0.4	0.2	0.2	4.1	2.5
2014年全体	(5,400)	72.1	5.5	3.2	1.4	1.4	1.1	0.9	0.8	0.7	0.7	0.6	0.5	0.5	0.4	0.4	0.4	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	4.0	4.0
エリア																								
首都圏	(2,400)	73.2	4.1	3.9	0.6	0.8	1.0	0.6	0.9	0.2	0.7	0.7	0.4	0.9	0.3	0.6	0.4	0.3	0.6	0.2	0.4	0.4	4.1	5.2
10代	(242)	60.0	4.4	3.8	-	-	1.3	0.6	0.6	-	1.9	0.6	1.3	3.1	-	2.5	-	-	0.6	-	0.6	5.0	13.8	
20代	(552)	71.7	2.1	4.9	0.3	0.7	0.1	0.7	1.2	0.3	1.3	0.6	0.3	1.2	0.4	0.4	0.3	0.3	0.4	0.1	0.4	4.9	7.1	
30代	(406)	72.3	5.0	3.6	0.5	0.5	-	0.5	1.2	0.2	0.2	1.2	0.5	0.9	0.2	0.7	0.7	0.2	0.2	0.2	0.5	4.7	5.9	
40代	(400)	74.1	4.6	3.4	0.7	0.9	1.4	1.1	0.9	-	1.4	0.5	0.5	0.7	-	0.5	0.2	0.5	0.7	0.5	0.5	3.7	3.4	
50代	(400)	80.4	3.6	3.6	1.0	0.7	1.5	0.7	0.5	0.2	-	0.5	0.2	0.2	0.5	0.5	0.2	-	0.7	-	-	2.7	2.2	
60代以上	(400)	73.8	6.0	3.2	0.9	1.4	2.3	-	0.7	0.5	-	1.2	-	0.2	0.5	0.5	0.7	0.5	0.7	-	0.5	3.7	2.8	
関西圏	(900)	70.6	9.0	3.1	1.6	2.0	1.1	1.0	0.7	1.4	0.9	0.1	0.6	0.2	0.4	0.2	0.4	0.5	-	0.3	0.2	2.7	3.1	
10代	(111)	67.4	3.3	4.3	1.1	2.2	-	1.1	-	-	4.3	-	2.2	-	-	-	-	-	-	1.1	1.1	4.3	7.6	
20代	(189)	75.1	5.6	2.6	0.9	-	0.9	1.3	0.4	1.3	0.9	-	0.9	0.9	0.4	0.9	0.4	0.9	-	-	0.4	2.1	4.3	
30代	(150)	66.3	12.7	3.0	1.2	1.8	-	2.4	0.6	1.2	0.6	-	-	-	1.2	-	0.6	0.6	-	1.2	-	2.4	4.2	
40代	(150)	68.8	11.8	3.5	2.4	2.4	1.2	-	1.2	1.8	0.6	-	0.6	-	0.6	-	0.6	1.2	-	-	-	2.4	1.2	
50代	(150)	73.8	11.9	2.4	-	3.6	1.8	0.6	-	1.2	0.6	-	0.6	-	-	-	0.6	-	-	-	-	3.0	-	
60代以上	(150)	68.9	7.9	3.4	4.0	2.8	2.3	0.6	1.7	2.3	-	0.6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2.8	2.8	
中京圏	(300)	77.2	2.2	4.1	0.9	0.6	0.9	0.9	1.3	-	0.6	1.6	0.9	0.3	0.6	0.6	-	0.6	0.3	0.3	-	2.5	3.2	
10代	(50)	66.7	2.6	2.6	-	-	-	-	2.6	-	2.6	5.1	5.1	-	-	5.1	-	-	2.6	-	-	2.6	2.6	
20代	(50)	74.6	-	11.1	-	-	1.6	-	-	-	-	3.2	-	-	3.2	-	-	-	-	-	-	-	6.3	
30代	(50)	76.5	-	3.9	2.0	-	2.0	3.9	-	-	-	2.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5.9	3.9	
40代	(50)	90.2	2.0	2.0	2.0	2.0	-	2.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
50代	(50)	79.6	3.7	1.9	-	1.9	1.9	-	-	-	-	-	1.9	-	-	-	-	1.9	-	1.9	-	1.9	3.7	
60代以上	(50)	74.1	5.2	1.7	1.7	-	-	-	5.2	-	1.7	-	-	1.7	-	-	-	1.7	-	-	-	-	5.2	1.7
中国・四国	(1,500)	70.0	6.6	2.6	2.8	2.3	1.3	1.3	0.7	1.2	0.4	0.4	0.6	0.2	0.5	0.3	0.6	0.2	0.2	0.6	0.4	4.1	3.0	
10代	(58)	72.0	4.0	4.0	4.0	2.0	-	-	-	-	-	2.0	-	2.0	-	-	-	-	-	-	-	8.0	2.0	
20代	(424)	69.2	6.3	3.7	1.1	1.7	1.1	1.7	1.3	0.4	1.1	0.6	0.6	0.4	0.4	-	0.6	0.6	0.2	0.2	0.6	4.3	3.7	
30代	(268)	69.4	7.8	0.7	1.7	2.0	1.0	1.7	-	1.0	0.3	-	0.7	-	1.0	0.7	0.7	0.3	-	1.0	0.3	4.4	5.1	
40代	(250)	69.5	9.0	2.3	3.0	3.4	0.8	1.5	0.4	0.8	-	-	0.8	-	0.4	1.1	1.5	-	0.4	0.8	-	3.0	1.5	
50代	(250)	74.8	3.9	2.5	3.2	2.5	1.4	0.7	0.7	1.8	-	0.4	0.4	0.4	0.7	-	-	-	0.4	1.1	-	3.2	2.1	
60代以上	(250)	67.3	6.7	3.0	5.9	2.2	2.6	0.7	0.7	2.6	-	0.4	0.4	-	-	-	-	-	0.4	0.7	-	4.5	1.9	
九州圏	(300)	74.1	3.7	1.2	1.2	0.3	0.9	1.2	0.9	0.3	0.6	0.6	1.2	0.3	0.9	-	0.3	0.3	0.3	-	-	-	8.0	3.4
10代	(40)	78.1	-	3.1	-	-	-	-	-	-	3.1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	12.5	3.1
20代	(60)	59.2	2.6	2.6	-	-	-	2.6	-	-	1.3	-	3.9	-	3.9	-	1.3	-	-	-	-	-	14.5	7.9
30代	(50)	78.8	3.8	-	1.9	-	1.9	3.8	-	-	-	-	1.9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5.8	1.9
40代	(50)	72.5	3.9	-	3.9	-	2.0	-	2.0	2.0	-	-	-	2.0	-	-	-	2.0	-	-	-	-	7.8	2.0
50代	(50)	76.7	5.0	-	1.7	1.7	1.7	-	1.7	-	-	3.3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5.0	3.3
60代以上	(50)	86.8	5.7	1.9	-	-	-	-	1.9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1.9	-	-	-	1.9	-

【対象者：全員】

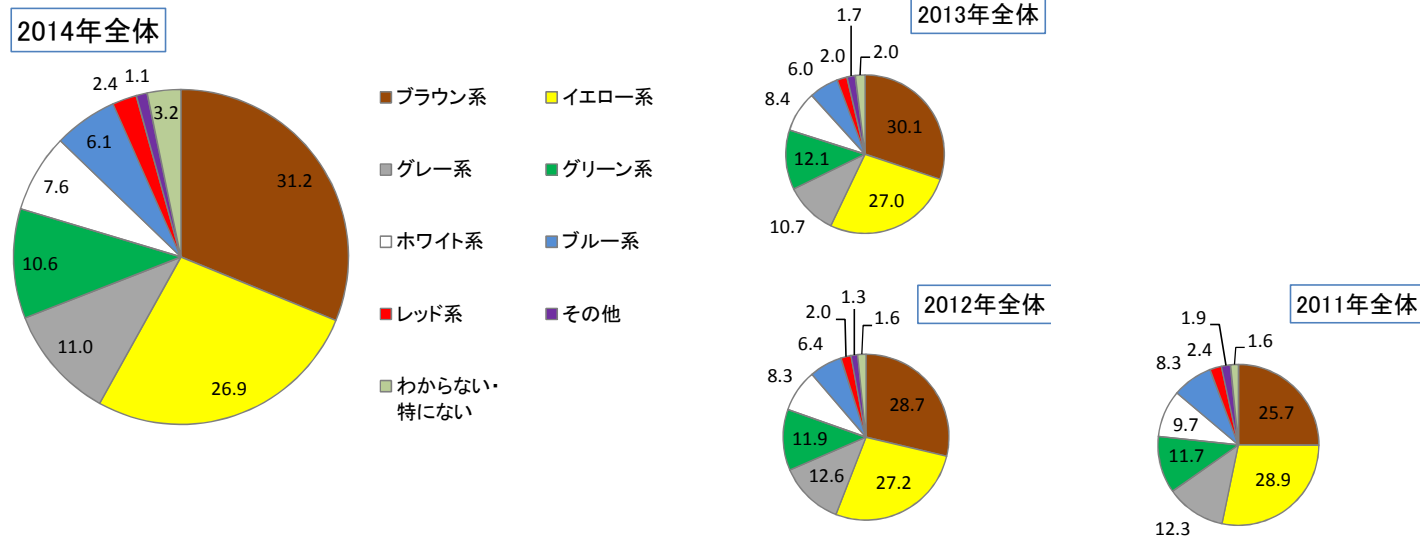
2-2. 鳥取県の色

- ◆ 『鳥取県』を色で表現するものとして、「ブラウン系」(31.2%)と「イエロー系」(26.9%)で全体の過半数を占めている。以下、「グレー系」(11%)、「グリーン系」(10.6%)、「ホワイト系」(7.6%)と続く。
- ◆ 時系列で見ると、2012年から「ブラウン系」が1位で、2011年以降全体に占める比率が高くなる傾向をみせている。

Q11. 鳥取県を色で表現するとすれば何色でしょうか。(自由回答)

		(n)	ブラウン系	イエロー系	グレー系	グリーン系	ホワイト系	ブルー系	レッド系	その他	特にならぬ・特になぬ	(%)
2011年全体		(5400)	25.7	28.9	12.3	11.7	9.7	8.3	2.4	1.9	1.6	
2012年全体		(5400)	28.7	27.2	12.6	11.9	8.3	6.4	2.0	1.3	1.6	
2013年全体		(5400)	30.1	27.0	10.7	12.1	8.4	6.0	2.0	1.7	2.0	
2014年全体		(5400)	31.2	26.9	11.0	10.6	7.6	6.1	2.4	1.1	3.2	
エリア	首都圏	(2400)	32.4	27.8	12.2	8.4	6.6	5.1	2.6	1.3	3.7	
	関西圏	(900)	32.6	26.3	7.1	15.7	7.6	5.8	1.5	0.4	3.0	
	中京	(300)	32.0	30.0	9.9	9.6	6.9	5.0	3.0	1.0	2.6	
	中国・四国	(1500)	27.9	25.1	11.6	11.8	9.2	8.3	2.4	0.9	2.8	
	九州圏	(300)	33.6	26.6	11.5	7.9	7.9	5.9	1.6	1.6	3.3	

【対象者：全員】



2-2. 鳥取県の色(エリア×年代別)

- ◆ エリア×年代別で見ると、ブラウン系はどのエリア・年代とも高い。
- ◆ イエロー系は各エリアとも年代が上がるにつれて割合が低くなる傾向にあり、逆にグレー系は年代が上がるにつれて高くなる傾向がある。

Q4. 鳥取県を色で表現するとすれば何色でしょうか。(自由回答)

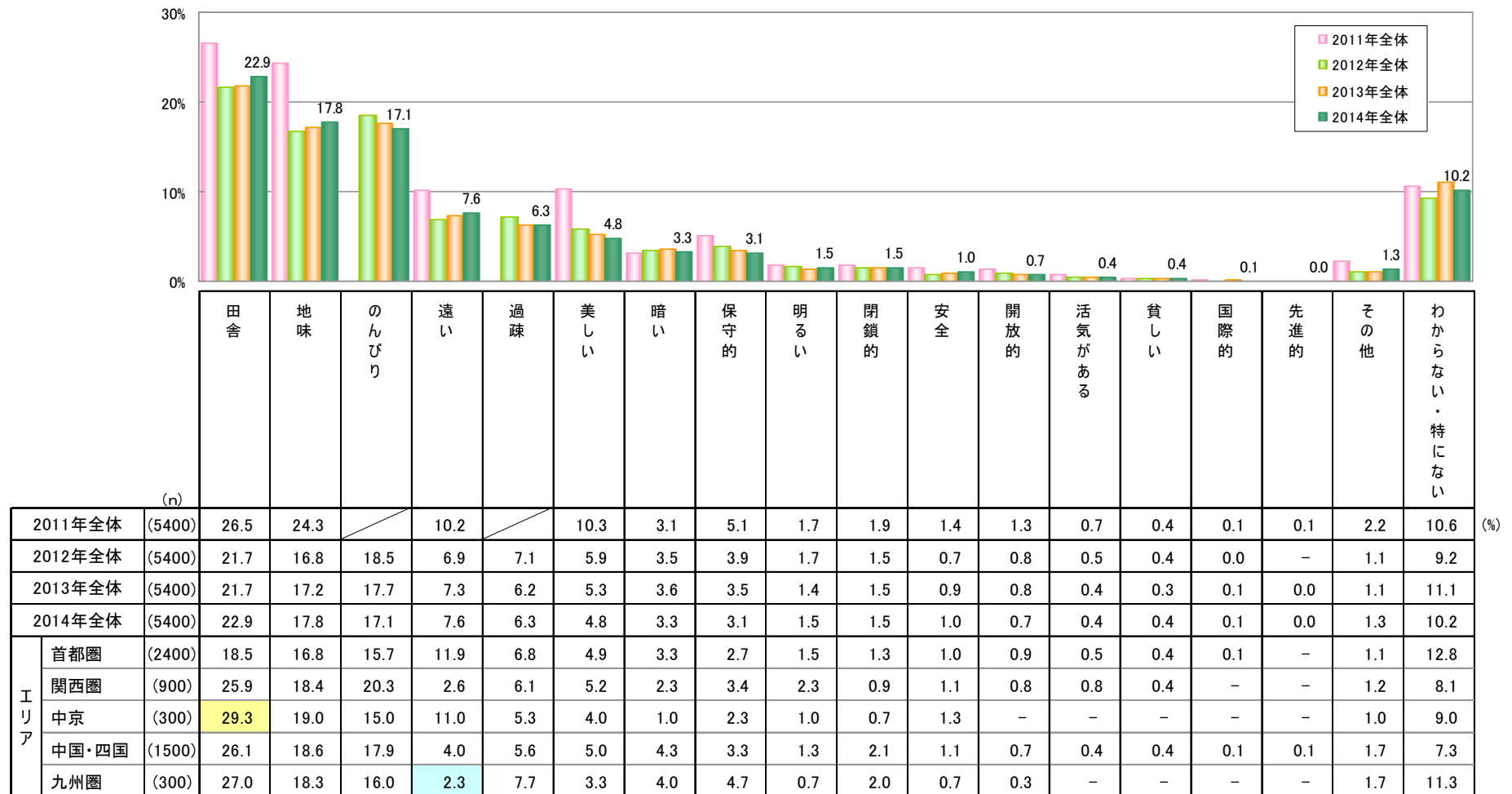
		(n)	ブラウン系	イエロー系	グレー系	グリーン系	ホワイト系	ブルー系	レッド系	その他	わからない・特にならない	(%)
前回全体		(5400)	28.7	27.2	12.6	11.9	8.3	6.4	2.0	1.3	1.6	
今回全体		(5400)	31.2	26.9	11.0	10.6	7.6	6.1	2.4	1.1	3.2	
全体		(2400)	31.2	26.9	11.0	10.6	7.6	6.1	2.4	1.1	3.2	
10代		(298)	27.1	30.7	3.9	14.4	4.7	7.2	5.8	1.7	4.7	
20代		(502)	32.6	34.3	3.1	13.0	3.7	4.8	2.9	1.0	4.6	
30代		(400)	28.8	36.0	3.9	13.0	7.0	4.3	2.8	1.1	3.1	
40代		(400)	35.9	26.6	10.4	9.5	7.0	5.4	1.4	1.1	2.6	
50代		(400)	32.9	18.6	20.8	6.8	9.6	7.0	1.3	0.8	2.3	
60代以上		(400)	26.7	12.8	24.4	7.5	13.9	9.5	1.7	1.2	2.2	
首都圏		(2400)	32.4	27.8	12.2	8.4	6.6	5.1	2.6	1.3	3.7	
10代		(298)	30.3	28.4	8.4	12.3	0.6	4.5	5.8	2.6	7.1	
20代		(502)	33.0	37.6	3.8	10.5	3.5	2.9	3.4	1.2	4.1	
30代		(400)	28.0	38.3	3.8	10.8	7.5	3.8	3.8	1.3	3.0	
40代		(400)	38.2	26.6	10.3	6.7	6.7	5.7	1.5	1.0	3.4	
50代		(400)	36.1	18.4	20.1	6.2	6.2	7.0	1.0	1.2	3.7	
60代以上		(400)	26.9	12.0	29.4	4.7	13.2	7.7	2.0	1.5	2.5	
関西圏		(900)	32.6	26.3	7.1	15.7	7.6	5.8	1.5	0.4	3.0	
10代		(140)	31.5	30.3	0.0	16.9	4.5	7.9	3.4	1.1	4.5	
20代		(160)	31.0	36.2	2.3	15.5	4.2	3.3	1.9	0.5	5.2	
30代		(150)	28.7	33.3	3.3	19.3	4.7	4.7	1.3	0.7	4.0	
40代		(150)	39.1	23.2	7.3	16.6	6.6	4.6	1.3	0.0	1.3	
50代		(150)	34.2	20.4	15.1	11.8	10.5	5.3	1.3	0.0	1.3	
60代以上		(150)	31.1	11.9	13.2	14.6	15.2	11.3	0.7	0.7	1.3	
中京		(300)	32.0	30.0	9.9	9.6	6.9	5.0	3.0	1.0	2.6	
10代		(50)	21.6	40.5	0.0	16.2	8.1	2.7	8.1	0.0	2.7	
20代		(50)	50.8	23.8	1.6	11.1	1.6	4.8	1.6	0.0	4.8	
30代		(50)	27.5	43.1	3.9	13.7	3.9	0.0	3.9	2.0	2.0	
40代		(50)	26.0	36.0	10.0	10.0	4.0	8.0	2.0	2.0	2.0	
50代		(50)	29.4	19.6	19.6	2.0	15.7	7.8	3.9	0.0	2.0	
60代以上		(50)	29.4	21.6	23.5	5.9	9.8	5.9	0.0	2.0	2.0	
中国・四国		(1500)	27.9	25.1	11.6	11.8	9.2	8.3	2.4	0.9	2.8	
10代		(66)	14.3	24.5	2.0	22.4	10.2	16.3	8.2	0.0	2.0	
20代		(432)	31.1	30.8	2.6	15.4	4.2	7.7	3.0	1.2	4.0	
30代		(252)	28.1	32.4	5.0	14.0	7.6	6.5	2.2	1.1	3.2	
40代		(250)	32.4	25.3	12.3	11.1	8.3	5.5	1.2	1.2	2.8	
50代		(250)	26.5	19.8	23.7	5.9	13.4	8.3	1.6	0.4	0.4	
60代以上		(250)	21.9	12.4	23.5	8.0	15.9	12.4	2.4	0.8	2.8	
九州圏		(300)	33.6	26.6	11.5	7.9	7.9	5.9	1.6	1.6	3.3	
10代		(40)	25.0	40.6	0.0	3.1	12.5	9.4	6.3	3.1	0.0	
20代		(60)	27.5	29.0	2.9	15.9	2.9	10.1	1.4	0.0	10.1	
30代		(50)	42.0	38.0	0.0	6.0	10.0	0.0	2.0	0.0	2.0	
40代		(50)	35.3	33.3	11.8	3.9	7.8	2.0	2.0	3.9	0.0	
50代		(50)	38.5	7.7	28.8	5.8	7.7	5.8	0.0	1.9	3.8	
60代以上		(50)	32.0	16.0	24.0	8.0	10.0	8.0	0.0	2.0	0.0	

【対象者:全員】

2-3. 鳥取県に対するイメージ

- ◆ 『鳥取県』に対して抱いているイメージは、「田舎」(23%)、「地味」(18%)、「のんびり」(17%)がトップ3。以下、「遠い」(8%)、「過疎」(6%)、「美しい」(5%)の順で続くが、イメージ的には弱い。
- ◆ 時系列で見ると、上位イメージを筆頭に、直近の3年間のイメージ醸成はほとんど変わらない。
 - エリア別にみると、中京で「田舎」イメージがやや高い。一方、九州圏では「遠い」イメージは希薄。

Q8. あなたが鳥取県に対して持っているイメージに最も当てはまるものを、1つ選んでください。(ひとつだけ)



【対象者:全員】

2-3. 鳥取県に対するイメージ(エリア×年代別)

- エリア×年代別でみると、首都圏以外の地域では10代～30代でほぼ共通して「田舎」イメージが高い傾向がみられる。一方、首都圏や九州圏の60代以上で「田舎」イメージは低い。むしろ、九州圏の60代以上では「地味」なイメージが高いのが目立つ。(九州圏の10代は「地味」イメージは皆無)
- それ以外では、特に差が目立つイメージはない。その中で、九州圏の10代、50代において「わからない・特にない」がやや高くなっている。

Q8. あなたが鳥取県に対して持っているイメージに最も当てはまるものを、1つ選んでください。(ひとつだけ)

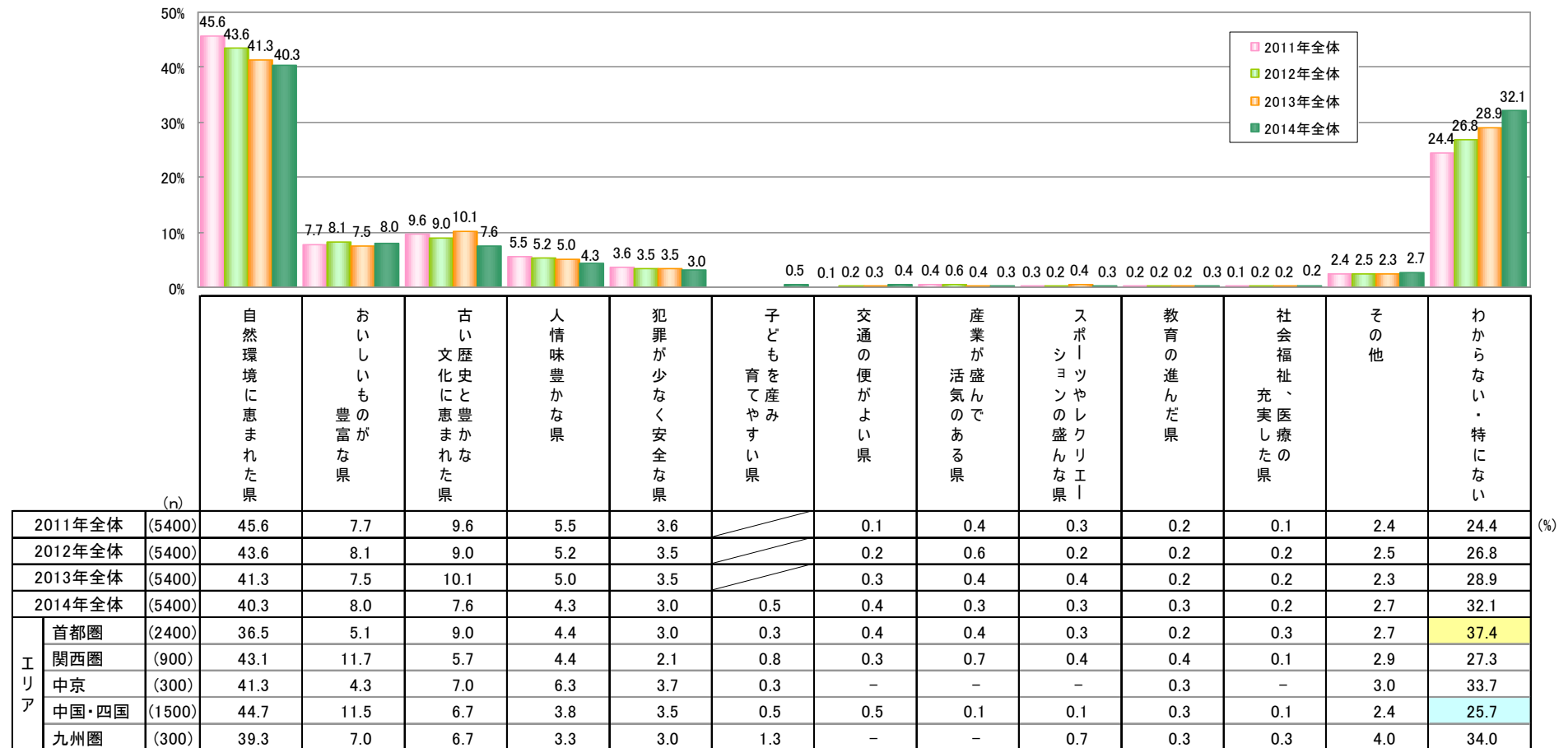
		田舎	地味	のんびり	遠い	過疎	美しい	暗い	保守的	明るい	閉鎖的	安全	開放的	活気がある	貧しい	国際的	先進的	その他	わからない・特にない
(n)																			
2011年全体	(5400)	26.5	24.3	18.5	10.2	7.1	10.3	3.1	5.1	1.7	1.9	1.4	1.3	0.7	0.4	0.1	0.1	2.2	10.6
2012年全体	(5400)	21.7	16.8	18.5	6.9	7.1	5.9	3.5	3.9	1.7	1.5	0.7	0.8	0.5	0.4	0.0	-	1.1	9.2
2013年全体	(5400)	21.7	17.2	17.7	7.3	6.2	5.3	3.6	3.5	1.4	1.5	0.9	0.8	0.4	0.3	0.1	0.0	1.1	11.1
2014年全体	(5400)	22.9	17.8	17.1	7.6	6.3	4.8	3.3	3.1	1.5	1.5	1.0	0.7	0.4	0.4	0.1	0.0	1.3	10.2
首都圏	(2400)	18.5	16.8	15.7	11.9	6.8	4.9	3.3	2.7	1.5	1.3	1.0	0.9	0.5	0.4	0.1	-	1.1	12.8
10代	(154)	27.9	12.3	12.3	9.7	9.1	5.2	1.3	1.3	1.9	0.6	-	-	0.6	2.6	-	-	1.9	13.0
20代	(646)	23.5	14.9	14.9	10.2	6.8	3.1	2.8	1.5	2.3	1.9	1.5	1.1	0.6	0.3	0.2	-	0.9	13.5
30代	(400)	21.8	15.0	17.8	9.3	5.8	3.3	3.3	3.0	1.5	0.8	0.8	0.8	-	0.5	-	-	1.0	15.0
40代	(400)	19.8	16.8	17.8	11.8	4.8	4.3	3.5	2.0	1.0	0.8	1.5	1.8	0.3	0.5	-	-	1.3	12.5
50代	(400)	13.0	14.8	15.5	16.5	5.8	6.0	3.8	5.0	1.8	1.3	0.5	0.8	-	0.5	-	-	1.0	14.0
60代以上	(400)	7.5	25.5	14.5	13.5	10.0	8.8	4.0	3.0	0.5	1.8	0.5	0.5	0.5	-	-	-	1.0	8.5
関西圏	(900)	25.9	18.4	20.3	2.6	6.1	5.2	2.3	3.4	2.3	0.9	1.1	0.8	0.8	0.4	-	-	1.2	8.1
10代	(87)	33.3	17.2	16.1	-	9.2	1.1	3.4	3.4	2.3	1.1	-	-	-	-	-	-	1.1	11.5
20代	(213)	34.3	16.0	16.9	1.9	6.1	3.3	2.8	1.4	1.9	0.9	0.5	0.5	2.3	0.9	-	-	1.4	8.9
30代	(150)	24.7	18.0	22.0	2.7	3.3	6.0	2.0	4.0	4.7	1.3	0.7	1.3	0.7	0.7	-	-	1.3	6.7
40代	(150)	24.7	17.3	22.0	3.3	3.3	4.7	1.3	4.7	1.3	0.7	4.0	0.7	-	-	-	-	2.0	10.0
50代	(150)	20.0	24.0	24.0	2.0	6.0	4.7	3.3	4.0	2.0	0.7	0.7	0.7	-	-	-	-	0.7	7.3
60代以上	(150)	18.0	18.7	20.7	4.7	10.0	10.7	1.3	4.0	2.0	0.7	0.7	1.3	0.7	0.7	-	-	0.7	5.3
中京	(300)	29.3	19.0	15.0	11.0	5.3	4.0	1.0	2.3	1.0	0.7	1.3	-	-	-	-	-	1.0	9.0
10代	(37)	40.5	27.0	13.5	10.8	5.4	2.7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
20代	(63)	38.1	14.3	9.5	12.7	11.1	1.6	1.6	-	-	1.6	3.2	-	-	-	-	-	-	6.3
30代	(50)	34.0	20.0	16.0	-	8.0	2.0	-	2.0	2.0	2.0	-	-	-	-	-	-	4.0	10.0
40代	(50)	30.0	14.0	10.0	14.0	-	10.0	2.0	4.0	-	-	2.0	-	-	-	-	-	-	14.0
50代	(50)	18.0	24.0	24.0	14.0	2.0	2.0	-	2.0	2.0	-	-	-	-	-	-	-	-	12.0
60代以上	(50)	16.0	18.0	18.0	14.0	4.0	6.0	2.0	6.0	2.0	-	2.0	-	-	-	-	-	2.0	10.0
中国・四国	(1500)	26.1	18.6	17.9	4.0	5.6	5.0	4.3	3.3	1.3	2.1	1.1	0.7	0.4	0.4	0.1	0.1	1.7	7.3
10代	(49)	28.6	10.2	24.5	2.0	4.1	6.1	2.0	-	-	4.1	-	2.0	-	4.1	2.0	-	-	10.2
20代	(425)	31.8	17.2	16.9	2.6	4.7	2.1	3.3	2.4	0.9	2.6	2.4	0.9	0.9	-	-	-	1.9	9.4
30代	(276)	33.7	14.9	17.0	4.0	6.9	2.9	3.6	2.5	1.8	1.4	0.7	0.7	0.7	0.7	-	-	1.4	6.9
40代	(250)	24.8	16.0	17.2	6.0	9.6	6.4	4.8	3.2	1.6	2.0	0.8	0.4	-	-	-	-	1.6	5.6
50代	(250)	21.2	21.2	18.4	4.4	2.8	6.4	7.6	4.4	1.6	2.0	0.4	0.4	-	0.4	-	-	2.4	6.4
60代以上	(250)	14.0	26.8	19.6	4.4	4.8	9.2	3.2	5.6	0.8	2.0	0.4	0.4	-	0.4	-	0.4	1.6	6.4
九州圏	(300)	27.0	18.3	16.0	2.3	7.7	3.3	4.0	4.7	0.7	2.0	0.7	0.3	-	-	-	-	1.7	11.3
10代	(31)	41.9	-	9.7	3.2	9.7	-	6.5	3.2	3.2	-	3.2	-	-	-	-	-	-	19.4
20代	(69)	34.8	17.4	11.6	4.3	7.2	-	1.4	4.3	-	2.9	1.4	1.4	-	-	-	-	1.4	11.6
30代	(50)	28.0	16.0	22.0	2.0	4.0	4.0	-	4.0	-	4.0	-	-	-	-	-	-	4.0	12.0
40代	(50)	30.0	20.0	18.0	2.0	8.0	6.0	6.0	4.0	2.0	-	-	-	-	-	-	-	-	4.0
50代	(50)	20.0	22.0	8.0	2.0	10.0	8.0	6.0	4.0	-	2.0	-	-	-	-	-	-	2.0	16.0
60代以上	(50)	10.0	28.0	26.0	-	8.0	2.0	6.0	8.0	-	2.0	-	-	-	-	-	-	2.0	8.0

【対象者:全員】

2-4. 鳥取県に最もあてはまる県のイメージ

- ◆ 『鳥取県』に対して最もあてはまると思うイメージをみると、「自然環境に恵まれた県」(40%)が圧倒的に高い。以下、「おいしいものが豊富な県」(8%)、「古い歴史と豊かな文化に恵まれた県」(8%)などが1割弱で続く。一方、ほぼ3人に1人が「わからない・特にない」と回答している。
- ◆ 時系列でみると、トップイメージの「自然環境に恵まれた県」は微減傾向。逆に「わからない・特にない」が年々増えているのが懸念される。
 - エリア別では、中国・四国で「わからない・特にない」がやや低くイメージ醸成が広がっている。一方、首都圏では「わからない・特にない」が4割近くみられる。

Q9. あなたは鳥取県をどのような県だと思いますか。最も当てはまると思うものを1つ選んでください。(ひとつだけ)



【対象者: 全員】

2-4. 鳥取県に最もあてはまる県のイメージ(エリア×年代別)

- エリア×年代別でみると、最大イメージの「自然環境に恵まれた県」は九州圏の10代、60代以上の両層で高く、3割程度に落ちる。
- 一方、「わからない・特にない」に関しては、首都圏全般、特に10代、および九州圏の30代で半数近くにのぼり、イメージ醸成が希薄である。逆に、中京の10代、関西圏、中国・四国の60代以上で高く、イメージ醸成が総じて広がっている。

Q9. あなたは鳥取県をどのような県だと思いますか。最も当てはまると思うものを1つ選んでください。(ひとつだけ)

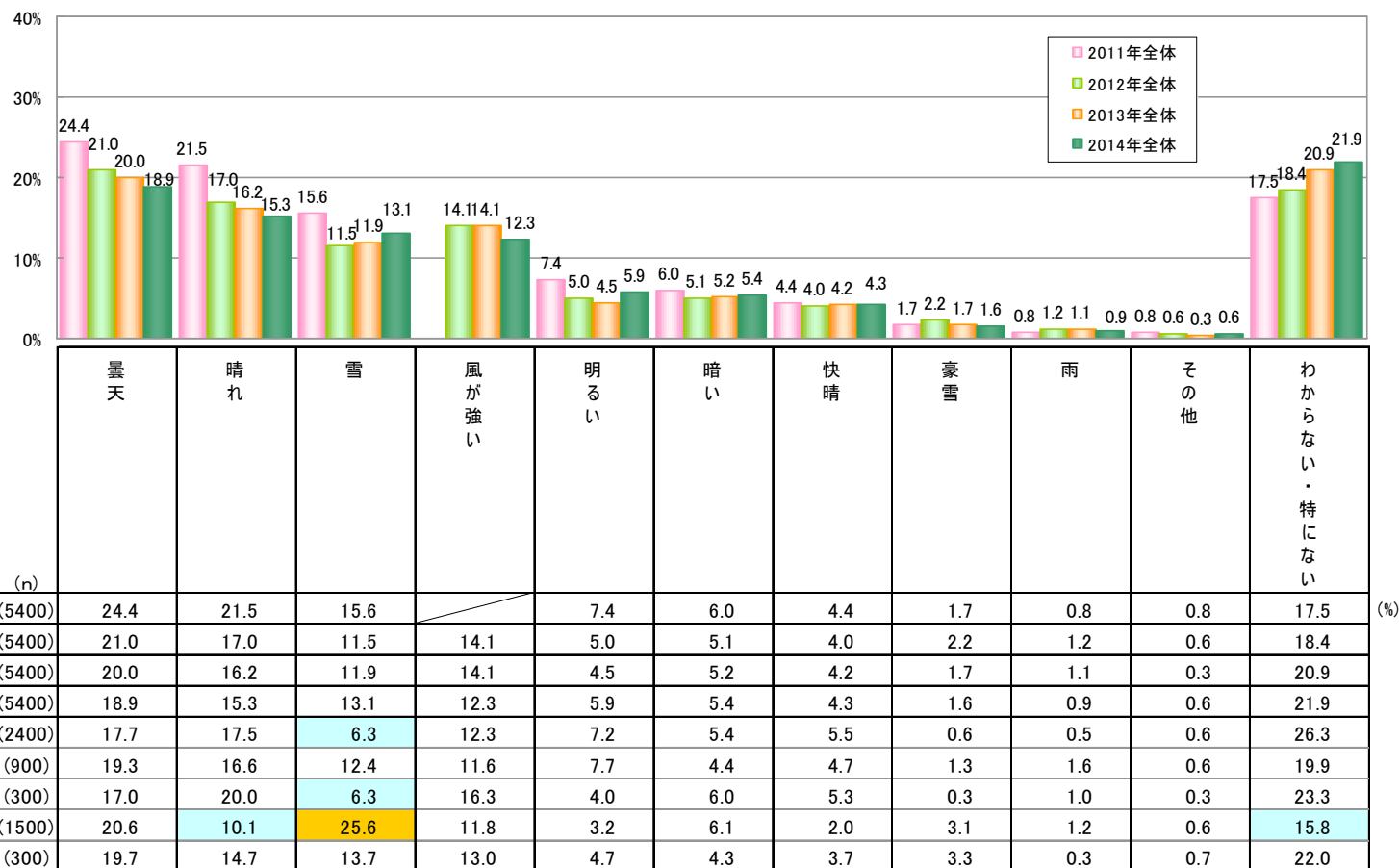
	(n)	自然環境に恵まれた県	おいしが豊富な県	たな古く歴史に恵まれた県	人情味豊かな県	犯罪が安全な県	子どもを産みやすい県	交通がよい県	活産業が盛んな県	盛んなスポーツの県	教育の進んだ県	の社会福祉充実した、医療	その他	特にない・わからない
		(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)
2011年全体	(5400)	45.6	7.7	9.6	5.5	3.6	0.1	0.4	0.3	0.2	0.1	2.4	24.4	
2012年全体	(5400)	43.6	8.1	9.0	5.2	3.5	0.2	0.6	0.2	0.2	0.2	2.5	26.8	
2013年全体	(5400)	41.3	7.5	10.1	5.0	3.5	0.3	0.4	0.4	0.2	0.2	2.3	28.9	
2014年全体	(5400)	40.3	8.0	7.6	4.3	3.0	0.5	0.4	0.3	0.3	0.2	2.7	32.1	
エリア														
首都圏	(2400)	36.5	5.1	9.0	4.4	3.0	0.3	0.4	0.4	0.3	0.2	3.0	37.4	
10代	(154)	31.8	1.3	8.4	4.5	1.9	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	1.3	46.8	
20代	(646)	37.0	1.9	11.9	3.6	3.6	0.2	0.3	0.6	0.3	0.3	3.3	36.8	
30代	(400)	32.3	3.0	10.5	5.5	3.3	0.5	0.3	0.3	0.5	-	2.3	41.8	
40代	(400)	36.8	8.5	5.0	3.0	3.5	0.3	-	0.8	0.3	-	0.5	2.8	
50代	(400)	38.3	7.0	7.3	3.0	2.0	-	1.0	0.3	0.3	-	-	3.5	
60代以上	(400)	40.0	8.8	8.8	7.3	2.8	0.8	0.3	-	0.3	0.3	1.8	29.0	
関西圏	(900)	43.1	11.7	5.7	4.4	2.1	0.8	0.3	0.7	0.4	0.4	0.1	2.9	
10代	(87)	41.4	8.0	1.1	3.4	4.6	1.1	-	-	1.1	-	-	6.9	
20代	(213)	42.3	7.5	7.5	4.2	2.8	0.9	-	0.5	0.5	0.5	-	3.8	
30代	(150)	45.3	14.7	4.7	4.7	1.3	1.3	1.3	2.0	0.7	-	-	1.3	
40代	(150)	42.0	10.0	4.7	4.0	-	0.7	0.7	0.7	0.7	-	-	2.0	
50代	(150)	44.7	13.3	5.3	2.7	2.0	-	-	0.7	-	1.3	-	3.3	
60代以上	(150)	42.7	16.7	8.0	7.3	2.7	0.7	-	-	-	0.7	0.7	1.3	
中京	(300)	41.3	4.3	7.0	6.3	3.7	0.3	-	-	-	0.3	-	3.0	
10代	(37)	43.2	5.4	8.1	8.1	2.7	2.7	-	-	-	2.7	-	8.1	
20代	(63)	42.9	1.6	7.9	3.2	4.8	-	-	-	-	-	-	39.7	
30代	(50)	42.0	6.0	4.0	4.0	2.0	-	-	-	-	-	-	8.0	
40代	(50)	40.0	4.0	4.0	6.0	8.0	-	-	-	-	-	-	38.0	
50代	(50)	36.0	2.0	10.0	6.0	2.0	-	-	-	-	-	-	4.0	
60代以上	(50)	44.0	8.0	8.0	12.0	2.0	-	-	-	-	-	-	26.0	
中国・四国	(1500)	44.7	11.5	6.7	3.8	3.5	0.5	0.5	0.1	0.1	0.3	0.1	2.4	
10代	(49)	42.9	10.2	2.0	2.0	-	2.0	-	-	-	-	-	2.0	
20代	(425)	47.1	7.5	6.8	1.6	4.2	0.7	0.5	0.5	-	0.2	-	3.1	
30代	(276)	37.3	15.6	8.0	3.3	4.7	0.4	0.7	-	0.4	0.4	0.4	1.8	
40代	(250)	46.8	12.4	4.4	4.0	2.8	-	0.8	-	-	-	-	3.2	
50代	(250)	44.8	11.6	6.8	4.4	4.0	0.8	-	-	0.4	0.4	-	2.4	
60代以上	(250)	46.8	12.8	8.4	7.6	2.0	0.4	0.8	-	-	0.8	-	1.2	
九州圏	(300)	39.3	7.0	6.7	3.3	3.0	1.3	-	-	0.7	0.3	0.3	4.0	
10代	(31)	29.0	6.5	9.7	3.2	6.5	3.2	-	-	-	-	-	9.7	
20代	(69)	47.8	-	5.8	4.3	2.9	1.4	-	-	1.4	-	-	36.2	
30代	(50)	34.0	10.0	2.0	2.0	2.0	2.0	-	-	-	2.0	-	46.0	
40代	(50)	50.0	10.0	2.0	4.0	2.0	2.0	-	-	-	-	-	2.0	
50代	(50)	38.0	10.0	12.0	2.0	-	-	-	-	2.0	-	2.0	10.0	
60代以上	(50)	30.0	8.0	10.0	4.0	6.0	-	-	-	-	-	-	6.0	

【対象者：全員】

2-5. 鳥取県の天候に対するイメージ

- ◆ 『鳥取県』の天候に対するイメージをみると、「曇天」(19%)が最も高く、「晴れ」(15%)、「雪」(13%)、「風が強い」(12%)が僅差で続いている。
- ◆ 時系列でみると、上位の「曇天」「晴れ」イメージが微減傾向。逆に「わからない・特にない」の割合が増加傾向となっている。
- エリア別でみると、中国・四国において「雪」のイメージが強いのが目立ち、全体スコアを押し上げている。

Q10. あなたが鳥取県の天候に対して持っているイメージに最も当てはまるものを1つ選んでください。(ひとつだけ)



【対象者: 全員】

2-5. 鳥取県の天候に対するイメージ(エリア×年代別)

- エリア×年代別でみると、全体トップの「曇天」イメージは、各エリアともほぼ共通して、高年代層の割合が高い傾向。特に中国・四国、九州圏などで顕著。「晴れ」イメージは、中京20代、九州圏40代で高い。一方、中国・四国において幅広い年代で「雪」のイメージが共通して高いが目立つ。
- また、「風が強い」イメージは、中京、および九州圏の60代以上で高くなっている。一方、各エリアとも10代は共通して「快晴」イメージがみられ、特に首都圏で顕著。
- なお、中京の50代、九州圏の10代で「わからない・特にない」が3割強と高い。





Q10. あなたが鳥取県の天候に対して持っているイメージに最も当てはまるものを1つ選んでください。(ひとつだけ)

		(n)	曇天	晴れ	雪	風が強い	明るい	暗い	快晴	豪雪	雨	その他	特にならぬ	(%)	
2011年全体		(5400)	24.4	21.5	15.6	14.1	7.4	6.0	4.4	1.7	0.8	0.8	17.5		
2012年全体		(5400)	21.0	17.0	11.5	14.1	5.0	5.1	4.0	2.2	1.2	0.6	18.4		
2013年全体		(5400)	20.0	16.2	11.9	14.1	4.5	5.2	4.2	1.7	1.1	0.3	20.9		
2014年全体		(5400)	18.9	15.3	13.1	12.3	5.9	5.4	4.3	1.6	0.9	0.6	21.9		
エリア×年代	首都圏	(2400)	17.7	17.5	6.3	12.3	7.2	5.4	5.5	0.6	0.5	0.6	26.3		
	10代	(154)	11.7	20.8	2.6	5.8	9.7	2.6	14.9	0.6	-	0.6	30.5		
	20代	(646)	11.5	23.1	4.6	10.5	8.0	5.1	7.1	0.6	0.8	0.6	28.0		
	30代	(400)	14.0	20.5	6.0	11.8	7.8	2.3	5.3	0.3	0.3	0.3	31.8		
	40代	(400)	21.0	19.8	7.0	10.3	6.5	4.5	5.0	0.5	1.0	0.3	24.3		
	50代	(400)	19.0	11.3	8.3	13.5	6.3	7.0	4.5	0.5	0.3	1.3	28.3		
	60代以上	(400)	29.3	8.3	8.0	19.3	6.0	9.3	1.3	1.3	0.5	0.5	16.5		
	関西圏	(900)	19.3	16.6	12.4	11.6	7.7	4.4	4.7	1.3	1.6	0.6	19.9		
	10代	(87)	8.0	21.8	8.0	3.4	8.0	5.7	10.3	1.1	3.4	1.1	28.7		
	20代	(213)	16.0	18.8	9.9	8.0	9.4	5.2	6.6	1.9	0.9	0.5	23.0		
	30代	(150)	17.3	22.7	12.0	9.3	6.7	6.0	4.0	1.3	1.3	0.7	18.7		
	40代	(150)	21.3	12.0	15.3	11.3	8.0	1.3	2.0	2.0	1.3	0.7	24.7		
	50代	(150)	24.7	12.7	13.3	16.0	6.0	5.3	4.0	0.7	1.3	-	16.0		
	60代以上	(150)	25.3	12.7	15.3	19.3	7.3	3.3	2.7	0.7	2.0	0.7	10.7		
	中京	(300)	17.0	20.0	6.3	16.3	4.0	6.0	5.3	0.3	1.0	0.3	23.3		
	10代	(37)	13.5	24.3	8.1	8.1	8.1	-	13.5	-	-	-	-	24.3	
	20代	(63)	6.3	31.7	3.2	9.5	4.8	9.5	7.9	-	-	-	-	27.0	
	30代	(50)	24.0	10.0	10.0	14.0	6.0	6.0	-	-	2.0	2.0	-	26.0	
	40代	(50)	18.0	24.0	6.0	18.0	2.0	4.0	4.0	-	4.0	-	-	20.0	
	50代	(50)	18.0	14.0	6.0	18.0	2.0	8.0	2.0	-	-	-	-	32.0	
	60代以上	(50)	24.0	14.0	6.0	30.0	2.0	6.0	6.0	2.0	-	-	-	10.0	
	中国・四国	(1500)	20.6	10.1	25.6	11.8	3.2	6.1	2.0	3.1	1.2	0.6	15.8		
	10代	(49)	-	12.2	24.5	12.2	4.1	4.1	10.2	4.1	2.0	-	-	26.5	
	20代	(425)	14.8	14.4	19.5	10.4	4.2	4.0	4.0	5.6	0.5	0.2	22.4		
30代	(276)	13.8	13.0	30.8	9.8	1.4	6.5	1.1	3.3	1.1	0.4	18.8			
40代	(250)	21.2	9.2	26.8	12.8	3.2	7.6	-	2.4	0.8	1.6	14.4			
50代	(250)	28.8	3.6	28.8	12.4	3.6	8.8	1.6	1.2	2.0	1.2	8.0			
60代以上	(250)	33.2	6.4	26.0	14.8	2.8	5.2	0.4	0.8	2.0	-	8.4			
九州圏	(300)	19.7	14.7	13.7	13.0	4.7	4.3	3.7	3.3	0.3	0.7	22.0			
10代	(31)	12.9	12.9	9.7	9.7	-	6.5	9.7	-	3.2	3.2	32.3			
20代	(69)	10.1	15.9	15.9	8.7	8.7	2.9	8.7	2.9	-	-	-	26.1		
30代	(50)	14.0	10.0	12.0	20.0	6.0	8.0	-	4.0	-	-	-	26.0		
40代	(50)	16.0	32.0	16.0	6.0	-	-	4.0	4.0	-	-	-	22.0		
50代	(50)	30.0	4.0	12.0	10.0	6.0	6.0	-	4.0	-	2.0	-	26.0		
60代以上	(50)	36.0	12.0	14.0	24.0	4.0	4.0	-	4.0	-	-	-	2.0		

【対象者:全員】

3. 鳥取県の特産物・観光地について

※数表内の網掛け

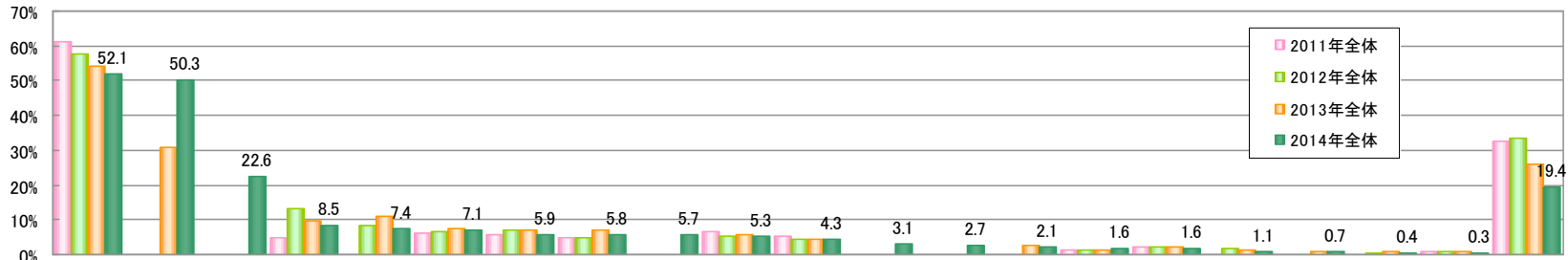
-  全体値より10%以上高いもの
-  全体値より5%以上高いもの
-  全体値より5%以上低いもの
-  全体値より10%以上低いもの

但しN=30未満は除く。
(以降のページも同様。)

3-1. 見聞きしたことのある鳥取県に関する話題

- ◆ 最近の『鳥取県』に関する話題で聞いたことがあるのは、「ゲゲゲのふるさと鳥取県」(52%)と「スターバックスが全国で唯一無い県」(50%)が双璧。次いで、新規項目の「鳥取砂丘コナン空港の愛称化」(23%)が続く。それ以外はいずれも1割に満たない。
- ◆ 時系列でみると、「スターバックスが全国で唯一無い県」が20ポイント上昇、浸透度が広がる。一方、「ひとつもない」が2012年以降で減少傾向。
 - エリア別にみると、「ゲゲゲのふるさと鳥取県」は中国・四国で特に高く、首都圏では4割強にとどまる。

Q11. 最近の鳥取県の話題に関するものです。あなたが聞いたことのあるもの全てを選んでください。(いくつでも)



(n)		ゲゲゲのふるさと鳥取県	スターバックスが全国で唯一無い県	鳥取砂丘コナン空港の愛称化	まんが王国とっとり	美術館「グランドオープン」の砂の芸術	山陰海岸ジオパークの世界加盟	大山高原スマートIC(米子自動車道)の開通	鳥取自動車道(姫路鳥取線)の全線開通(無料)	鳥取県の蟹取県への改名(鳥取県ウエルカニキャンペーン)	山陰で唯一のJ加盟サッカークラブ「ガイナーレ鳥取」	食のみやこ鳥取県	鳥取、岡山共同アンテナショップ(とっとり・おかやま新橋館)のオープン	鳥取の民芸・民芸品	スカイマークによる航空便路線の新規就航	子育て王国とっとり	鳥取方式の芝生化	鳥取美人物語	全国初となる手話言語条例の制定	とっとりグリーンウェイブ	環日本海圏航路(北東アジアゲートウェイ)	ひとつもない	
2011年全体	(5400)	61.2	/	/	4.6	6.3	5.9	4.9	/	6.7	5.4	/	/	/	/	1.2	2.1	/	/	/	0.8	32.7	
2012年全体	(5400)	57.5	/	/	13.4	8.2	6.8	7.0	5.0	/	5.4	4.5	/	/	/	1.3	2.1	1.7	/	0.6	0.7	33.4	
2013年全体	(5400)	54.2	30.7	/	9.7	11.2	7.7	7.1	6.9	/	5.7	4.6	/	/	2.4	1.2	2.1	1.1	1.0	0.7	0.9	25.8	
2014年全体	(5400)	52.1	50.3	22.6	8.5	7.4	7.1	5.9	5.8	5.7	5.3	4.3	3.1	2.7	2.1	1.6	1.6	1.1	0.7	0.4	0.3	19.4	
エリア	首都圏	(2400)	41.3	48.5	21.4	5.1	4.1	3.2	2.3	2.5	5.5	5.3	4.3	1.9	2.3	2.0	0.8	1.2	1.1	0.6	0.3	0.2	24.8
	関西圏	(900)	59.6	49.6	23.2	11.8	10.8	16.4	7.6	9.8	4.1	5.4	6.2	1.4	3.4	3.4	2.1	1.9	1.2	0.7	0.6	0.6	14.9
	中京	(300)	44.3	51.3	24.7	6.0	4.3	3.7	3.3	3.3	5.3	2.3	3.0	1.7	2.7	1.0	0.7	1.3	0.7	-	0.7	0.3	18.7
	中国・四国	(1500)	66.6	54.1	24.4	13.5	11.3	9.5	12.0	9.3	7.4	6.0	4.1	6.7	2.5	2.1	2.5	2.0	1.1	0.9	0.4	0.3	12.5
	九州圏	(300)	51.3	47.3	18.7	4.0	7.3	2.0	2.3	5.0	5.0	3.7	2.0	0.7	4.3	1.0	2.3	1.7	0.7	1.3	0.7	0.3	25.0

※「鳥取自動車道(姫路鳥取線)の全線開通(無料)」は、2011年は「鳥取自動車道の県内区間無料開放」で聴取

【対象者:全員】

※「大山高原スマートIC(米子自動車道)の開通」は、2011年は「スマートICの開通大山高原」で聴取。「山陰で唯一のJ加盟サッカークラブ「ガイナーレ鳥取」」は、2011年・2012年は「ガイナーレ鳥取のJ2リーグ昇格」で聴取。

3-1. 見聞きしたことのある鳥取県に関する話題(エリア×年代別)

- エリア×年代別でみると、「ゲゲゲのふるさと鳥取県」は中国・四国は年代を問わず高い。関西圏、九州圏は50代以上で高い。また、「スターバックスが全国で唯一無い県」は中京の10～30代、中国・四国の20～40代で総じて高い。一方、中京の40代で「鳥取砂丘コナン空港の愛称化」、中国・四国の10代で「まんが王国とっとり」が他層よりも高い。
- それ以外については、関西圏、中国・四国の60代以上で高めの話題が比較のみられる。一方、首都圏、九州圏の10代、30代で総じて希薄となっており「ひとつもない」が高い。

Q11. 最近の鳥取県の話題に関するものです。あなたが聞いたことのあるもの全てを選んでください。(いくつでも)

		(n)	ゲゲゲのふるさと鳥取県	スターバックスが全国で唯一無い県	コナン空港の愛称化	まんが王国とっとり	施設「砂の美術館」	全天候型砂像展示	世界ジオパークネットワーク加盟	山陰海岸ジオパークの道への開通	大山高原スマートIC(米子自動車道)	全線開通(無料)の鳥取自動車道(姫路鳥取線)	改名(鳥取県ウエルカニキャンベーン)	鳥取県の蟹取県へのガイナール鳥取	山陰で唯一のJ加盟サッカークラブ	食のみやこ鳥取県	鳥取、岡山共同アンテナショップ(とっとり・おかやま新橋館)のオープン	鳥取の民芸・民芸品	航空便路線の新規就航	スカイマークによる子育て王国とっとり	鳥取方式の芝生化	鳥取美人物語	全国初となる手話言語条例の制定	とっとりグリーンウェイ	環日本海圏航路(北東アジア)	ひとつもない	
2011年全体		(5400)	61.2			4.6			6.3	5.9	4.9			6.7	5.4					1.2	2.1				0.8	32.7	
2012年全体		(5400)	57.5			13.4	8.2	6.8	7.0	5.0				5.4	4.5					1.3	2.1	1.7		0.6	0.7	33.4	
2013年全体		(5400)	54.2	30.7		9.7	11.2	7.7	7.1	6.9				5.7	4.6				2.4	1.2	2.1	1.1	1.0	0.7	0.9	25.8	
2014年全体		(5400)	52.1	50.3	22.6	8.5	7.4	7.1	5.9	5.8	5.7			5.3	4.3	3.1	2.7	2.1	2.1	1.6	1.6	1.1	0.7	0.4	0.3	19.4	
エリア×年代	首都圏	(2400)	41.3	48.5	21.4	5.1	4.1	3.2	2.3	2.5	5.5			5.3	4.3	1.9	2.3	2.0	0.8	1.2	1.1	0.6	0.3	0.2	0.2	24.8	
	10代	(154)	20.8	45.5	18.8	6.5	3.9	4.5	2.6	2.6	4.5			2.6	6.5	1.9	3.2	1.3	1.3	0.6	2.6	1.9	-	-	0.6	32.5	
	20代	(646)	30.7	50.8	22.4	7.3	3.4	2.8	0.6	2.5	4.8			7.1	5.4	2.2	2.0	2.8	1.1	1.7	2.2	0.8	0.6	0.2	0.2	24.8	
	30代	(400)	36.3	51.3	21.8	5.0	2.8	3.3	1.0	3.0	5.8			5.0	2.0	1.5	1.0	2.0	1.3	0.5	0.5	0.3	0.3	-	-	31.8	
	40代	(400)	44.0	53.5	20.0	3.0	2.5	3.3	2.5	1.8	3.8			5.8	3.3	1.0	1.8	1.5	0.3	1.8	1.0	0.5	-	-	-	-	23.5
	50代	(400)	51.5	49.5	18.3	4.0	4.5	1.8	1.3	1.8	3.5			3.3	2.8	2.0	0.8	1.3	0.3	0.5	-	-	-	-	-	-	23.5
	60代以上	(400)	58.3	37.0	24.8	4.5	8.0	4.8	6.8	3.8	10.3			5.3	6.3	2.5	5.5	2.0	0.8	1.3	0.8	0.8	0.3	0.5	0.5	17.5	
	関西圏	(900)	59.6	49.6	23.2	11.8	10.8	16.4	7.6	9.8	4.1	5.4	6.2	1.4	3.4	3.4	2.1	1.9	1.2	1.9	1.2	0.7	0.6	0.6	0.6	14.9	
	10代	(87)	40.2	46.0	20.7	10.3	4.6	9.2	2.3	8.0	3.4	3.4	2.3	-	1.1	1.1	-	1.1	-	1.1	-	-	-	-	-	-	26.4
	20代	(213)	47.4	56.8	29.1	14.1	11.7	14.1	5.2	8.5	2.8	6.1	4.7	1.9	3.8	3.8	3.8	1.9	1.9	1.9	1.9	1.9	0.9	0.5	1.7	1.8	18.0
	30代	(150)	59.3	51.3	24.0	12.7	6.7	16.0	6.0	9.3	4.0	8.7	4.7	1.3	4.0	5.3	2.7	0.7	2.0	-	2.0	-	-	1.3	0.7	18.0	
	40代	(150)	62.0	46.7	22.0	10.0	10.7	16.0	5.3	12.0	4.7	7.3	6.0	1.3	2.0	3.3	2.0	3.3	2.0	2.0	1.3	0.7	0.7	0.7	0.7	12.7	
	50代	(150)	71.3	49.3	18.7	8.7	6.0	16.0	7.3	6.0	2.7	4.0	4.0	2.0	2.7	0.7	2.7	0.7	2.7	-	0.7	-	-	-	-	0.7	10.0
	60代以上	(150)	74.0	42.7	21.3	13.3	22.0	25.3	18.0	14.7	7.3	2.0	14.7	1.3	6.0	3.3	2.0	2.7	1.3	2.0	2.7	1.3	-	-	-	0.7	8.0
	中京	(300)	44.3	51.3	24.7	6.0	4.3	3.7	3.3	3.3	5.3	2.3	3.0	1.7	2.7	1.0	0.7	1.3	0.7	1.3	0.7	-	-	0.7	0.3	18.7	
	10代	(37)	35.1	67.6	18.9	8.1	5.4	13.5	-	-	-	-	-	-	-	-	2.7	-	-	-	2.7	-	-	-	-	-	16.2
	20代	(63)	39.7	57.1	19.0	6.3	-	3.2	1.6	3.2	1.6	1.6	4.8	1.6	-	-	-	-	-	-	1.6	1.6	-	3.2	-	-	22.2
	30代	(50)	48.0	62.0	22.0	6.0	4.0	4.0	2.0	14.0	8.0	4.0	4.0	4.0	2.0	2.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8.0
	40代	(50)	42.0	42.0	34.0	2.0	4.0	-	4.0	-	4.0	4.0	2.0	-	2.0	-	2.0	-	2.0	-	2.0	-	-	-	-	-	26.0
	50代	(50)	48.0	42.0	26.0	6.0	6.0	-	-	2.0	8.0	-	2.0	-	2.0	-	6.0	2.0	2.0	2.0	-	2.0	-	-	-	-	22.0
	60代以上	(50)	52.0	40.0	28.0	8.0	8.0	4.0	10.0	12.0	4.0	-	4.0	2.0	6.0	2.0	-	2.0	-	2.0	-	-	-	-	-	-	16.0
	中国・四国	(1500)	66.6	54.1	24.4	13.5	11.3	9.5	12.0	9.3	7.4	6.0	4.1	6.7	2.5	2.1	2.5	2.0	1.1	0.9	0.4	0.3	0.4	0.3	12.5	12.5	
	10代	(49)	57.1	51.0	22.4	28.6	4.1	6.1	12.2	10.2	-	6.1	4.1	4.1	2.0	2.0	6.1	2.0	2.0	6.1	2.0	2.0	-	2.0	-	-	20.4
	20代	(425)	58.4	56.5	25.6	14.6	9.6	7.5	9.9	8.9	6.6	6.6	6.1	5.9	2.6	4.0	3.8	1.9	1.6	1.6	1.6	1.6	0.7	0.7	0.7	15.1	
30代	(276)	65.2	56.5	25.4	12.7	7.2	7.6	7.6	8.0	5.4	6.9	2.5	5.1	0.7	1.4	0.4	0.7	0.4	-	-	-	-	-	-	-	12.0	
40代	(250)	71.2	64.8	25.2	13.2	8.0	8.8	10.8	8.4	6.0	5.6	1.6	7.6	1.2	1.6	2.0	0.8	0.4	-	0.4	-	-	0.4	0.4	10.4		
50代	(250)	70.4	53.6	20.8	10.4	13.2	10.4	15.2	7.6	8.0	7.6	2.8	7.6	1.2	1.6	1.6	4.0	1.2	1.6	4.0	1.2	0.8	-	-	-	11.2	
60代以上	(250)	75.6	38.0	24.4	12.8	21.2	15.6	18.4	13.6	13.2	2.8	6.0	8.4	7.2	1.6	2.4	3.2	0.8	1.6	0.4	1.6	0.4	0.4	0.4	10.4		
九州圏	(300)	51.3	47.3	18.7	4.0	7.3	2.0	2.3	5.0	5.0	3.7	2.0	0.7	4.3	1.0	2.3	1.7	0.7	1.3	0.7	1.3	0.7	0.3	0.3	25.0		
10代	(31)	38.7	35.5	19.4	9.7	9.7	3.2	3.2	3.2	12.9	6.5	6.5	3.2	12.9	3.2	9.7	3.2	6.5	3.2	6.5	3.2	6.5	3.2	3.2	3.2	38.7	
20代	(69)	46.4	58.0	20.3	4.3	2.9	1.4	-	7.2	4.3	7.2	1.4	-	1.4	1.4	2.9	1.4	-	2.9	-	-	-	-	-	-	21.7	
30代	(50)	36.0	36.0	20.0	2.0	2.0	2.0	-	6.0	-	-	-	-	2.0	-	2.0	2.0	-	2.0	-	2.0	-	-	-	-	36.0	
40代	(50)	46.0	58.0	24.0	6.0	12.0	4.0	2.0	6.0	6.0	4.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	-	2.0	2.0	-	-	-	-	-	26.0	
50代	(50)	62.0	46.0	14.0	-	4.0	2.0	2.0	2.0	8.0	-	4.0	-	6.0	-	6.0	-	-	2.0	-	-	-	-	-	-	24.0	
60代以上	(50)	76.0	42.0	14.0	4.0	16.0	-	8.0	4.0	2.0	2.0	-	2.0	2.0	-	6.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10.0	

※「鳥取自動車道(姫路鳥取線)の全線開通(無料)」は、2011年は「鳥取自動車道の県内区間無料開放」で聴取

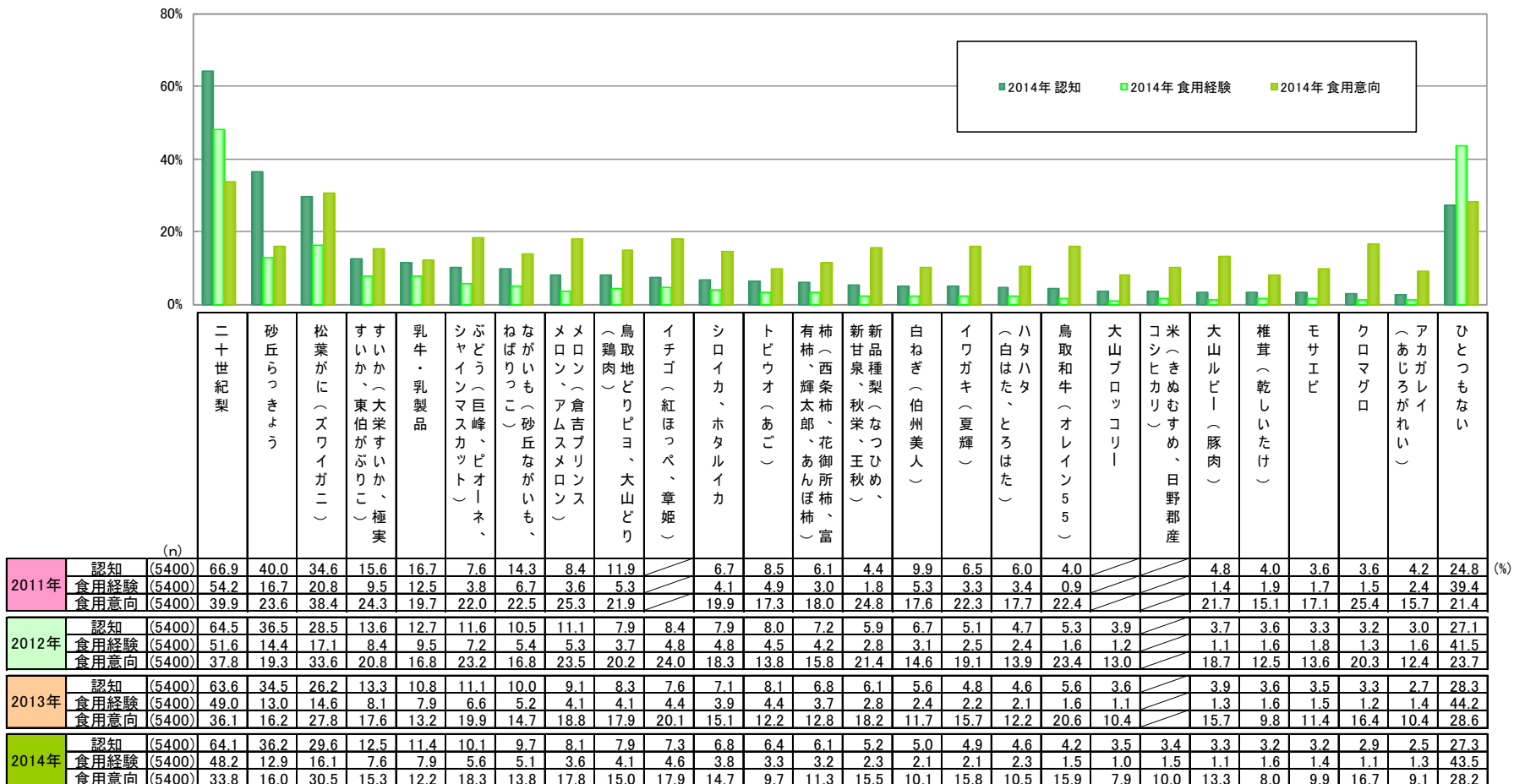
※「大山高原スマートIC(米子自動車道)の開通」は、2011年は「スマートICの開通大山高原」で聴取。「山陰で唯一のJ加盟サッカークラブ・ガイナール鳥取」は、2011年・2012年は「ガイナール鳥取のJ2リーグ昇格」で聴取。

【対象者:全員】

3-2. 鳥取県の「特産物」の認知・食用経験・食用意向 (1) 全体一覽

- ◆ 『鳥取県』の「特産物」として特に認知率が高いのは「二十世紀梨」(64%)、「砂丘らっきょう」(36%)、「松葉がに(ズワイガニ)」(30%)が続く。
- ◆ 食用経験がある「特産物」でも「二十世紀梨」(48%)が高く、「松葉がに(ズワイガニ)」(16%)、「砂丘らっきょう」(13%)が2・3位。
- ◆ 食べてみたいものでは、「二十世紀梨」(34%)と「松葉がに(ズワイガニ)」(31%)が中心で、「ぶどう」「イチゴ」「メロン」(各18%)のフルーツが続く。
- ◆ すべての指標で、「二十世紀梨」と「松葉がに(ズワイガニ)」が上位にランキングされる。この4年間で、ほぼ同様の傾向で推移している。
- ◆ 時系列でみると、全般に「食用意向」の微減傾向がみられる。その中で、減少傾向が続いていた「松葉がに(ズワイガニ)」はやや持ち直している。

Q12. 鳥取県が主な産地である「農産物・畜産物・水産物」で、あなたが[1]鳥取県が産地であることを知っているもの、[2]鳥取県産で食べたことがあるもの、[3]鳥取県産で食べてみたいと思うもの、をそれぞれ全て選んでください。(それぞれいくつでも)



※「鳥取地どりピヨ、大山どり(鶏肉)」は、2011年は「鳥取地どりピヨ」「大山どり」を別々に聴取(2011年のスコアは「大山どり」のスコア)

【対象者: 全員】

3-2. 鳥取県の「特産物」の認知・食用経験・食用意向 (2) 認知

- 『鳥取県』が主な産地であると認知されている「特産物」をエリア別にみると、認知率トップ3を中心に、やはり中国・四国の認知率が全般に高い。関西圏がこれに続く。
- エリア×年代別では、各エリアとも高年齢層ほど認知率が高い傾向がみられる。特に、関西圏、中国・四国では50・60代以上の認知特産物が多岐にわたっている。
- 一方、首都圏、中京、九州圏では、相対的に認知率が低めの傾向。特に全体トップ3に関しては、若年層(10~30代)の低スコアが目立つ。

Q12.鳥取県が主な産地である「農産物・畜産物・水産物」で、あなたが、[1]鳥取県が産地であることを知っているものを全て選んでください。(いくつでも)

	(n)	二十世紀梨	砂丘らっきょう	松葉がに(スワイイガニ)	東伯がぶりこ	すいか(大栄すいか)	乳牛・乳製品	ぶどう(巨峰、シャインマスカット)	いなご(砂丘なご)	なご(ねばりっこ)	メロン(倉吉メロン)	大鳥取地どり(鶏肉)	イチョゴ(紅ほっぺ、章姫)	シロイカ、ホタルイカ	トビウオ(あご)	柿(西条柿、花御所、富永柿、輝太)	新種梨(なつひ、新甘栗、秋栗、)	白ねぎ(伯州美人)	イワガキ(夏輝)	とろはた(白はた、)	鳥取和牛(オレイン55)	大山プロッコリ	米(きぬむすめ、日野産コシヒカリ)	大山ルビー(豚肉)	椎茸(乾しいたけ)	モサエビ	クロマグロ	アカガレイ(あじろがれい)	ひとつもない
2011年全体	(5400)	66.9	40.0	34.6	15.6	16.7	7.6	14.3	8.4	11.9	6.7	8.5	6.1	4.4	9.9	6.5	6.0	4.0	4.8	4.0	3.6	3.6	4.2	24.8					
2012年全体	(5400)	64.5	36.5	28.5	13.6	12.7	11.6	10.5	11.1	7.9	8.4	7.9	8.0	7.2	5.9	6.7	5.1	4.7	5.3	3.9	3.7	3.6	3.3	3.2	3.0	27.1			
2013年全体	(5400)	63.6	34.5	26.2	13.3	10.8	11.1	10.0	9.1	8.3	7.6	7.1	8.1	6.8	6.1	5.6	4.8	4.6	5.6	3.6	3.9	3.6	3.5	3.3	2.7	28.3			
2014年全体	(5400)	64.1	36.2	29.6	12.5	11.4	10.1	9.7	8.1	7.9	7.3	6.8	6.4	6.1	5.2	5.0	4.9	4.6	4.2	3.5	3.4	3.3	3.2	3.2	2.9	2.5	27.3		
エリア×年代																													
首都圏	(2400)	52.5	27.0	21.1	6.4	3.5	8.0	5.1	6.0	8.1	6.8	4.3	4.6	5.1	3.6	3.5	3.5	3.0	3.3	2.6	2.0	2.3	2.5	2.0	2.5	1.8	36.9		
10代	(154)	42.2	18.2	13.0	5.8	1.9	9.7	1.3	4.5	1.9	8.4	2.6	2.6	3.2	2.6	-	1.9	3.2	1.9	2.6	1.3	3.2	1.9	3.9	0.6	43.5			
20代	(646)	37.0	21.5	12.4	3.9	2.2	7.7	2.8	3.1	4.5	6.8	2.5	2.8	3.4	4.0	3.7	2.0	3.1	2.9	1.4	2.5	1.9	2.5	2.3	2.0	1.2	49.4		
30代	(400)	51.5	18.3	19.0	6.0	3.8	5.5	4.3	3.8	7.8	6.5	3.3	3.5	5.0	3.3	2.8	3.3	4.0	4.5	2.8	1.8	2.5	3.0	1.8	2.3	1.8	40.0		
40代	(400)	57.0	23.5	22.8	5.0	4.0	4.5	4.8	5.3	11.8	6.0	3.5	4.8	3.0	2.0	2.0	4.3	2.0	2.8	3.3	1.5	2.5	2.5	1.3	2.5	1.5	34.8		
50代	(400)	56.8	28.3	24.3	6.0	5.3	7.8	6.8	5.3	10.8	5.0	4.0	4.5	4.0	2.3	3.0	5.0	2.0	2.0	2.3	1.5	2.5	1.3	2.5	2.3	2.5	33.5		
60代以上	(400)	74.0	50.3	35.5	12.8	4.0	13.8	10.0	15.0	10.3	8.8	9.8	9.3	11.8	6.3	6.0	5.3	4.0	4.3	4.3	2.0	3.0	2.8	2.0	3.0	2.5	16.8		
関西圏	(900)	80.7	44.6	32.6	20.2	21.1	14.4	13.7	11.6	9.3	8.8	10.3	7.9	6.8	9.2	4.9	7.2	6.6	5.6	5.9	6.7	5.6	4.6	5.2	3.3	4.0	14.2		
10代	(87)	48.3	31.0	17.2	5.7	6.9	2.3	5.7	5.7	3.4	3.4	5.7	3.4	2.3	3.4	2.3	4.6	2.3	5.7	2.3	3.4	1.1	2.3	-	3.4	2.3	40.2		
20代	(213)	69.5	31.0	21.1	12.2	10.8	12.2	6.1	6.6	6.1	10.3	5.2	3.3	6.1	8.5	3.3	4.7	6.6	6.1	4.2	5.6	6.6	4.7	4.7	3.3	2.8	23.0		
30代	(150)	82.7	40.7	26.7	14.7	21.3	14.0	10.0	10.0	10.0	10.0	14.0	8.0	2.7	10.0	4.7	7.3	8.0	3.3	6.0	5.3	5.3	2.7	5.3	0.7	4.7	12.7		
40代	(150)	88.7	43.3	33.3	18.0	19.3	14.0	11.3	6.7	8.7	5.3	8.7	6.0	4.0	6.7	5.3	6.7	8.7	4.0	4.0	7.3	4.7	4.0	6.0	4.0	4.0	8.7		
50代	(150)	90.7	48.0	38.7	21.3	28.7	17.3	18.7	14.7	12.7	6.0	7.3	11.3	9.3	7.3	4.7	5.3	1.3	3.3	5.3	8.7	2.7	3.3	2.0	2.0	2.0	5.3		
60代以上	(150)	95.3	73.3	56.7	46.7	38.0	22.7	30.0	25.3	14.0	14.7	21.3	15.3	14.7	17.3	8.7	14.7	10.7	10.7	12.7	8.7	10.7	9.3	11.3	6.7	8.0	2.7		
中京	(300)	45.3	28.0	18.3	5.3	3.7	7.0	5.7	5.7	2.7	5.7	1.7	3.0	4.3	4.3	4.0	2.0	2.7	1.3	2.3	1.7	2.3	2.7	1.7	2.3	1.7	41.3		
10代	(37)	32.4	13.5	13.5	10.8	5.4	5.4	8.1	5.4	10.8	13.5	2.7	-	10.8	10.8	8.1	2.7	2.7	5.4	2.7	5.4	5.4	8.1	-	5.4	5.4	43.2		
20代	(63)	28.6	15.9	14.3	1.6	-	3.2	1.6	1.6	-	4.8	-	3.2	-	1.6	3.2	1.6	1.6	-	3.2	-	3.2	-	3.2	3.2	1.6	1.6	57.1	
30代	(50)	62.0	34.0	20.0	4.0	2.0	6.0	-	10.0	2.0	6.0	4.0	4.0	6.0	8.0	4.0	-	6.0	2.0	4.0	-	2.0	4.0	2.0	2.0	4.0	30.0		
40代	(50)	36.0	18.0	18.0	-	4.0	6.0	6.0	2.0	2.0	2.0	2.0	6.0	2.0	-	2.0	-	2.0	-	2.0	-	4.0	-	2.0	-	-	-	54.0	
50代	(50)	46.0	26.0	18.0	8.0	6.0	6.0	4.0	4.0	2.0	2.0	2.0	2.0	6.0	2.0	4.0	-	2.0	-	4.0	-	2.0	-	2.0	-	2.0	-	46.0	
60代以上	(50)	68.0	60.0	26.0	10.0	6.0	16.0	16.0	12.0	2.0	8.0	-	2.0	4.0	6.0	4.0	8.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	-	2.0	4.0	-	2.0	14.0	
中国・四国	(1500)	78.0	48.7	44.7	20.7	20.5	11.8	15.4	10.1	8.7	8.1	9.9	9.5	7.8	6.1	7.9	6.6	6.6	5.8	4.0	4.5	3.8	3.9	4.5	3.6	3.1	15.6		
10代	(49)	46.9	22.4	14.3	8.2	20.4	12.2	10.2	12.2	8.2	12.2	8.2	4.1	8.2	10.2	14.3	4.1	6.1	8.2	8.2	12.2	6.1	8.2	6.1	4.1	6.1	44.9		
20代	(425)	66.8	37.4	32.2	10.1	12.5	11.3	7.5	6.1	6.8	10.4	6.4	3.8	6.4	7.1	5.9	4.0	6.1	6.4	3.1	6.1	6.1	3.1	4.0	4.0	2.8	2.8	23.5	
30代	(276)	77.2	42.4	39.5	11.2	17.0	8.7	9.1	4.3	8.3	6.9	6.2	7.2	4.0	3.6	4.3	5.1	3.6	4.0	0.4	1.1	1.4	2.9	1.4	0.7	0.4	17.8		
40代	(250)	81.2	47.2	47.6	17.6	24.0	11.2	15.2	8.8	10.8	6.8	10.8	9.6	6.0	3.6	6.8	6.8	8.0	4.8	3.6	4.4	5.2	3.2	6.8	4.4	3.6	10.4		
50代	(250)	86.8	57.2	57.6	31.2	26.8	11.2	24.0	12.0	10.8	7.2	9.6	10.8	8.0	6.8	11.2	8.0	7.6	5.2	5.6	5.2	4.4	2.4	6.0	4.4	4.0	9.6		
60代以上	(250)	92.0	72.8	62.0	44.0	28.0	17.2	28.4	22.4	8.4	6.8	20.0	21.2	16.0	8.4	12.0	11.6	8.4	8.0	7.6	3.2	5.2	6.4	4.8	6.4	4.8	5.2		
九州圏	(300)	57.0	31.3	25.0	5.3	6.7	9.7	9.3	6.3	3.3	5.7	5.3	3.7	4.7	2.0	4.3	4.3	3.0	2.0	2.7	2.0	2.0	2.7	2.0	1.7	2.0	34.7		
10代	(31)	32.3	16.1	16.1	6.5	9.7	12.9	6.5	6.5	9.7	9.7	6.5	9.7	6.5	9.7	6.5	9.7	6.5	6.5	6.5	9.7	6.5	9.7	3.2	6.5	6.5	58.1		
20代	(69)	39.1	17.4	4.3	1.4	-	10.1	1.4	1.4	1.4	8.7	2.9	-	2.9	1.4	-	-	4.3	1.4	-	-	1.4	1.4	4.3	1.4	1.4	53.6		
30代	(50)	52.0	32.0	22.0	-	4.0	6.0	10.0	-	4.0	2.0	8.0	4.0	2.0	-	4.0	-	4.0	-	-	-	2.0	-	2.0	-	2.0	40.0		
40代	(50)	68.0	36.0	34.0	10.0	10.0	16.0	14.0	12.0	4.0	4.0	4.0	6.0	6.0	4.0	10.0	6.0	2.0	4.0	2.0	2.0	2.0	-	2.0	-	2.0	24.0		
50代	(50)	74.0	46.0	42.0	6.0	10.0	10.0	16.0	8.0	2.0	8.0	4.0	4.0	6.0	-	-	8.0	2.0	-	2.0	-	-	6.0	2.0	-	2.0	18.0		
60代以上	(50)	74.0	40.0	36.0	10.0	10.0	4.0	10.0	12.0	2.0	2.0	6.0	2.0	6.0	-	8.0	6.0	-	2.0	8.0	4.0	2.0	-	-	2.0	2.0	16.0		

※「鳥取地どりピヨ、大山どり(鶏肉)」は、2011年は「鳥取地どりピヨ」「大山どり」を別々に聴取(2011年のスコアは「大山どり」のスコア)

【対象者: 全員】

3-2. 鳥取県の「特産物」の認知・食用経験・食用意向 (3) 食用経験

- 『鳥取県』の「特産物」で食用経験のあるものをエリア別にみると、認知率と同様、主要な「特産物」を中心に、関西圏、中国・四国のスコアがやや高くなっている。
- エリア×年代別でも、認知率と同様、各エリアとも高年齢層ほど食用経験率が高い傾向にある。特に、関西圏、中国・四国では50・60代以上の高スコアが目立っている。
- 一方、首都圏、中京、九州圏では、全体トップ5は総じて食用経験率が低い。特に「二十世紀梨」に関しては、3エリアとも幅広い年代で低スコアが目立つ。

Q12.鳥取県が主な産地である「農産物・畜産物・水産物」で、あなたが、[2]鳥取県産で食べたことがあるものを全て選んでください。(いくつでも)

二十世紀梨	(n)	松葉がに	砂丘らっきょう	乳牛・乳製品	東伯がぶりこ	すいか(大栄すい)	ぶどう(巨峰、マスカット)	いも、ねばりっこ	イチゴ(紅ほっぺ、章姫)	鳥取地どり(鶏肉)	シロイカ	ホタルイカ	メロン(倉吉プリムロン)	トビウオ(あご)	柿(西条柿、花御所、富永柿、輝太)	新品種梨(なつひ、新甘泉、秋栄、王秋)	ハタハタ(白はた、とろはた)	イワガキ(夏輝)	白ねぎ(伯州美人)	推草(乾しいたけ)	鳥取和牛(オレイン55)	野米(きぬむすめ、日産コシヒカリ)	モサエビ	アカガレイ(あじろがれい)	クロマグロ	大山ルビー(豚肉)	大山ブロッコリー	ひとつもない
		2011年全体 (5400)	54.2	20.8	16.7	12.5	9.5	3.8	6.7	5.3	4.1	3.6	4.9	3.0	1.8	3.4	3.3	5.3	1.9	0.9	1.7	2.4	1.5	1.4	1.4	1.1	1.2	1.1
2012年全体 (5400)	51.6	17.1	14.4	9.5	8.4	7.2	5.4	4.8	3.7	4.8	5.3	4.5	4.2	2.8	2.4	2.5	3.1	1.6	1.6	1.8	1.6	1.3	1.1	1.2	1.1	1.2	41.5	
2013年全体 (5400)	49.0	14.6	13.0	7.9	8.1	6.6	5.2	4.4	4.1	3.9	4.1	4.4	3.7	2.8	2.1	2.2	2.4	1.6	1.6	1.5	1.4	1.2	1.3	1.1	1.1	1.1	44.2	
2014年全体 (5400)	48.2	16.1	12.9	7.9	7.6	5.6	5.1	4.6	4.1	3.8	3.6	3.3	3.2	2.3	2.3	2.1	2.1	1.6	1.5	1.5	1.4	1.3	1.1	1.1	1.1	1.0	43.5	
エリア×年代	首都圏 (2400)	34.8	9.7	8.9	2.0	2.8	4.5	2.3	4.3	4.5	2.7	2.6	2.3	2.9	1.4	1.6	1.7	1.3	1.2	1.2	1.1	1.1	0.8	1.0	0.7	0.8	56.0	
10代 (154)	19.5	5.2	5.2	1.3	2.6	5.8	0.6	4.5	1.3	2.6	3.2	1.3	1.9	1.9	-	-	0.6	2.6	1.3	0.6	-	-	1.3	0.6	0.6	69.5		
20代 (646)	18.9	5.1	4.8	0.9	1.4	4.6	0.9	4.2	2.6	1.5	1.2	1.4	1.7	1.7	1.9	1.2	1.7	1.2	1.2	1.7	1.5	0.6	0.9	0.9	0.5	71.5		
30代 (400)	33.8	6.3	4.8	2.0	2.0	3.8	1.3	5.0	3.5	1.8	1.3	1.0	3.0	1.0	2.5	1.3	1.3	1.0	2.0	1.5	0.8	0.5	1.3	0.8	1.0	58.5		
40代 (400)	41.8	9.3	6.3	2.8	2.3	2.3	2.3	3.3	6.8	2.5	2.3	2.8	1.5	0.5	1.5	2.0	0.3	1.3	1.3	0.8	0.5	0.8	1.3	0.8	1.3	50.8		
50代 (400)	36.8	13.0	10.3	3.0	3.0	3.5	3.8	3.8	7.0	2.5	1.3	2.5	2.8	0.8	1.0	2.3	1.3	0.3	0.3	0.8	1.5	1.5	0.5	0.8	1.0	52.3		
60代以上 (400)	58.8	19.3	22.5	2.0	6.5	7.5	4.8	5.5	4.8	6.0	7.8	4.5	6.8	2.8	1.5	2.8	2.3	1.8	1.3	0.8	1.3	1.3	1.0	0.3	0.8	32.3		
関西圏 (900)	67.0	16.7	17.6	13.9	12.6	8.7	7.2	4.7	5.1	5.6	4.9	3.8	3.3	4.3	3.1	2.6	2.1	2.4	2.2	3.2	2.1	1.9	1.0	1.8	1.4	25.8		
10代 (87)	34.5	5.7	6.9	4.6	3.4	1.1	1.1	3.4	2.3	2.3	3.4	1.1	-	2.3	1.1	2.3	1.1	1.1	1.1	2.3	-	2.3	1.1	-	-	57.5		
20代 (213)	52.6	8.9	9.9	6.6	5.2	8.0	4.2	7.0	3.3	1.9	3.8	0.9	2.8	3.8	2.3	0.5	1.9	3.3	3.3	2.8	0.9	0.5	1.4	3.3	1.9	39.9		
30代 (150)	70.0	12.0	12.7	14.0	7.3	9.3	6.0	4.0	6.7	7.3	4.0	2.0	1.3	4.7	4.0	2.7	3.3	2.0	2.7	2.7	3.3	2.0	-	1.3	2.0	23.3		
40代 (150)	74.0	16.0	15.3	13.3	10.0	6.0	4.7	2.7	4.7	5.3	2.0	4.0	2.0	2.7	5.3	2.7	2.0	2.7	2.0	2.7	1.3	2.7	3.3	1.3	1.3	1.3	18.7	
50代 (150)	80.0	24.7	20.0	18.7	16.0	11.3	10.0	4.0	8.0	4.7	4.0	6.0	4.7	4.7	1.3	4.0	2.0	2.0	0.7	4.7	0.7	1.3	0.7	-	1.3	13.3		
60代以上 (150)	83.3	31.3	39.3	25.3	32.7	13.3	16.0	5.3	5.3	12.0	12.0	8.7	8.0	7.3	4.0	4.0	2.0	2.7	3.3	4.0	4.0	4.7	1.3	3.3	1.3	9.3		
中京 (300)	29.0	9.3	7.7	3.0	1.3	4.3	2.0	5.0	1.3	1.3	2.3	1.0	2.7	2.0	1.7	1.0	1.3	2.0	0.7	0.3	1.0	1.3	1.3	0.7	1.3	61.3		
10代 (37)	13.5	5.4	2.7	5.4	5.4	5.4	5.4	10.8	5.4	2.7	2.7	-	2.7	5.4	2.7	2.7	8.1	2.7	2.7	-	5.4	5.4	5.4	2.7	2.7	64.9		
20代 (63)	20.6	6.3	1.6	-	-	1.6	1.6	4.8	-	-	-	-	-	1.6	-	-	1.6	3.2	-	-	1.6	-	-	-	-	-	73.0	
30代 (50)	48.0	8.0	12.0	2.0	-	4.0	-	6.0	2.0	2.0	8.0	-	4.0	4.0	2.0	-	2.0	-	-	-	2.0	-	4.0	2.0	-	4.0	44.0	
40代 (50)	20.0	6.0	2.0	4.0	-	2.0	-	2.0	2.0	2.0	4.0	2.0	-	2.0	-	-	-	-	-	-	2.0	-	-	-	-	-	76.0	
50代 (50)	22.0	14.0	4.0	2.0	2.0	4.0	2.0	2.0	-	2.0	2.0	2.0	-	4.0	-	2.0	-	2.0	2.0	-	-	-	-	-	2.0	2.0	70.0	
60代以上 (50)	48.0	16.0	24.0	6.0	2.0	10.0	4.0	6.0	-	-	-	-	2.0	4.0	2.0	4.0	-	-	-	-	2.0	-	-	-	-	-	38.0	
中国・四国 (1500)	64.1	28.1	18.1	15.3	14.3	5.8	8.9	5.1	4.1	5.1	4.7	5.5	3.8	3.0	3.2	2.8	3.5	1.7	1.9	1.5	1.7	1.7	1.5	1.3	1.0	1.0	28.8	
10代 (49)	34.7	8.2	6.1	14.3	6.1	8.2	6.1	10.2	4.1	2.0	6.1	2.0	4.1	6.1	4.1	2.0	8.2	4.1	2.0	6.1	4.1	4.1	2.0	4.1	4.1	59.2		
20代 (425)	48.9	16.9	7.1	8.7	5.2	5.9	3.8	7.1	2.8	2.8	1.6	2.4	3.3	4.0	2.6	1.2	2.6	2.1	1.9	1.9	1.6	1.2	1.2	0.7	0.7	43.1		
30代 (276)	60.5	21.4	11.6	14.9	6.2	5.1	5.1	4.3	3.6	2.2	1.8	3.6	2.5	1.8	2.2	2.2	1.4	0.7	0.7	-	-	-	0.7	0.4	-	31.2		
40代 (250)	68.4	28.8	19.2	18.8	12.0	6.4	8.4	4.0	7.6	4.8	4.4	4.4	2.8	2.0	4.0	2.4	3.2	1.2	2.4	1.2	2.4	2.0	2.0	2.8	1.6	23.2		
50代 (250)	74.8	38.8	23.6	18.0	24.4	4.4	14.4	2.8	3.2	5.6	4.8	4.8	2.8	2.0	3.6	4.0	4.8	0.8	0.4	1.6	1.2	1.6	0.4	0.8	1.2	19.6		
60代以上 (250)	84.4	47.2	39.6	21.2	32.4	6.8	17.6	4.8	4.4	12.8	12.8	15.6	8.0	4.0	4.0	5.6	5.6	3.2	4.0	1.6	2.8	3.6	3.2	2.0	1.2	10.8		
九州圏 (300)	38.3	12.3	10.3	4.3	4.0	6.0	4.3	3.7	1.7	3.3	2.7	1.7	2.3	0.7	1.7	2.0	1.7	1.3	1.0	0.7	1.0	1.0	0.7	0.7	1.0	53.0		
10代 (31)	22.6	9.7	9.7	6.5	6.5	9.7	6.5	6.5	9.7	6.5	6.5	3.2	6.5	6.5	6.5	9.7	6.5	9.7	6.5	6.5	3.2	6.5	6.5	6.5	6.5	74.2		
20代 (69)	14.5	1.4	4.3	-	1.4	4.3	1.4	4.3	-	1.4	1.4	-	1.4	-	1.4	-	-	-	-	-	1.4	-	-	-	-	-	75.4	
30代 (50)	36.0	8.0	6.0	-	-	2.0	4.0	-	-	2.0	-	4.0	-	4.0	-	2.0	-	-	-	-	2.0	-	-	-	-	-	62.0	
40代 (50)	42.0	10.0	12.0	8.0	8.0	14.0	8.0	2.0	2.0	4.0	6.0	2.0	2.0	-	-	-	2.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	42.0	
50代 (50)	58.0	24.0	18.0	8.0	4.0	6.0	2.0	8.0	2.0	6.0	2.0	2.0	2.0	-	-	6.0	-	2.0	-	-	-	-	2.0	-	-	-	36.0	
60代以上 (50)	60.0	24.0	14.0	6.0	6.0	2.0	6.0	2.0	-	2.0	2.0	-	4.0	-	-	-	2.0	-	-	-	-	-	-	-	-	2.0	28.0	

※「鳥取地どりピヨ、大山どり(鶏肉)」は、2011年は「鳥取地どりピヨ」「大山どり」を別々に聴取(2011年のスコアは「大山どり」のスコア)

【対象者:全員】

3-2. 鳥取県の「特産物」の認知・食用経験・食用意向 (4) 食用意向

- 『鳥取県』の「特産物」の食用意向について、エリア別にみても大きな違いはみられない。関西圏で「二十世紀梨」「乳牛・乳製品」、中国・四国で「松葉がに」がやや高い程度。
- エリア×年代別でみると、特に関西圏の30～50代で「二十世紀梨」が高いのが目立つ。一方、関西圏の60代以上、中国・四国の50・60代以上は「松葉がに」が他層に比べて高い。それ以外では、関西圏50代で「乳牛・乳製品」、中国・四国60代以上で「砂丘らっきょう」が比較的高くなっている。
- なお、関西圏の20代、九州圏の40代において、今後食べてみたい「特産物」が総じて多岐に広がっている。

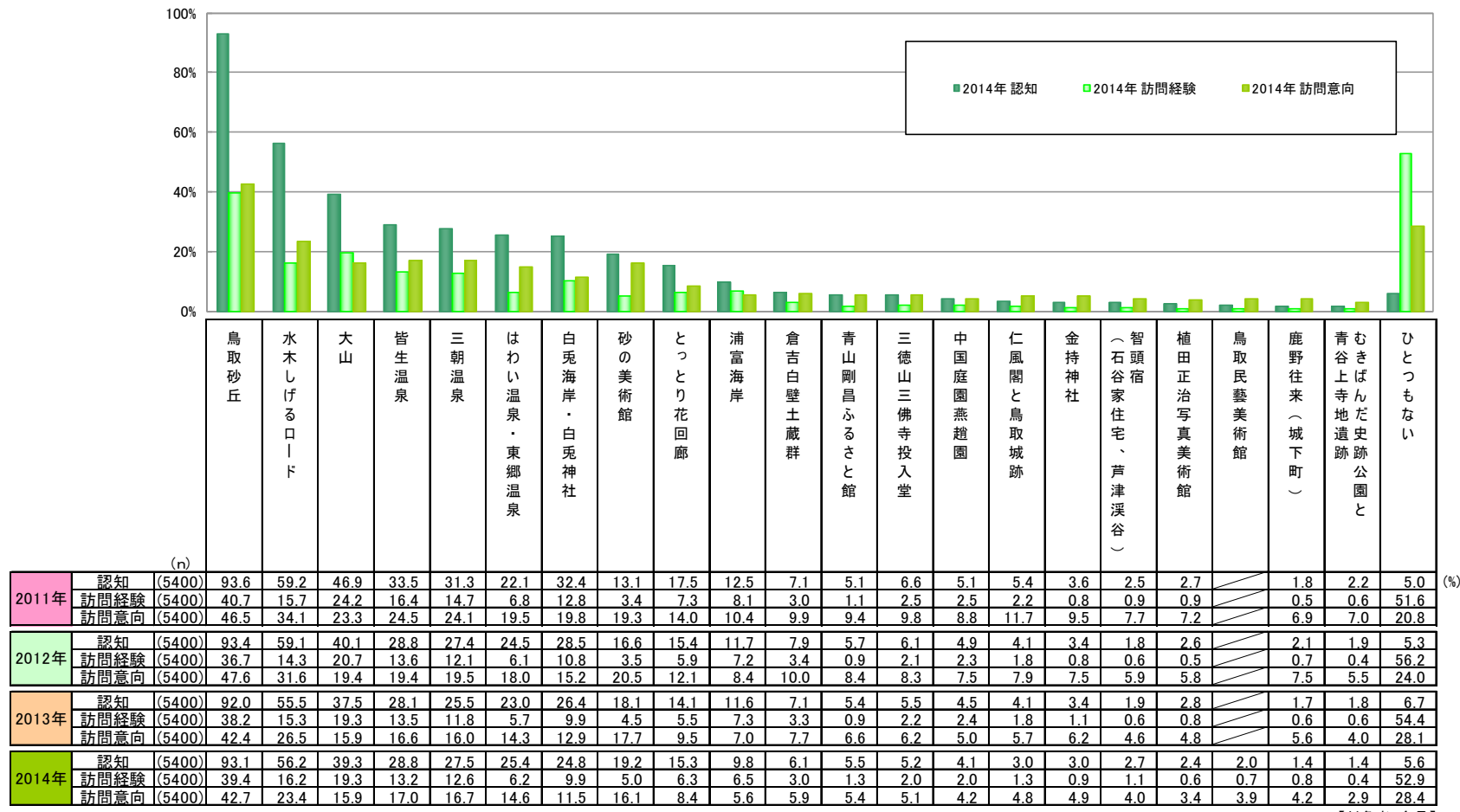
Q12.鳥取県が主な産地である「農産物・畜産物・水産物」で、あなたが、[3]鳥取県産で食べてみたいと思うものを全て選んでください。(いくつでも)

(n)		二十世紀梨	松葉がに (ズワイガニ)	マスカット	ぶどう (巨峰、シャインマスカット)	イチゴ (紅ほっぺ、章姫)	ロシロシ	メロン (倉吉ブリン)	クロマグロ	砂丘らっきょう	鳥取和牛 (オレイン55)	イワガキ (夏輝)	新品種 め、新甘栗 (なつひ、秋)	東伯がぶり か、極実すいか	すいか (大栗すいか)	大山どり (鶏肉)	鳥取地どり ピヨ	シロイカ	ホタルイカ	いなぎ いも、ねばりっこ	大山人 (豚肉)	乳牛・乳製品	柿 (西条柿、花御所、富永柿、輝太)	白ねぎ (伯州美人)	野米 (きぬむすめ、日産コシヒカリ)	モサエビ	トビウオ (あご)	アカガレイ (あじろがれい)	椎茸 (乾しいたけ)	大山 ブルコクリ	ひとつもない
2011年全体	(5400)	39.9	38.4	22.0	25.3	25.4	23.6	22.4	22.3	24.8	24.3	21.9	19.9	22.5	21.7	19.7	18.0	17.7	17.6	17.1	17.3	15.7	15.1	13.0	12.4	12.5	13.0	23.7	21.4		
2012年全体	(5400)	37.8	33.6	23.2	24.0	23.5	20.3	19.3	23.4	19.1	21.4	20.8	20.2	18.3	16.8	18.7	16.8	15.8	13.9	14.6	13.6	13.8	12.4	12.5	13.0	12.4	12.5	13.0	23.7	21.4	
2013年全体	(5400)	36.1	27.8	19.9	20.1	18.8	16.4	16.2	20.6	15.7	18.2	17.6	17.9	15.1	14.7	15.7	13.2	12.8	11.7	11.4	12.2	10.4	9.8	10.4	9.8	10.4	9.8	10.4	28.6	28.6	
2014年全体	(5400)	33.8	30.5	18.3	17.9	17.8	16.7	16.0	15.9	15.8	15.5	15.3	15.0	14.7	13.8	13.3	12.2	11.3	10.5	10.1	9.8	9.8	9.5	9.3	8.8	8.0	7.9	28.2	33.9		
エリア×年代																															
首都圏	(2400)	29.2	27.8	18.2	18.1	16.9	17.6	15.4	15.4	16.7	15.3	14.5	15.6	14.4	12.8	12.9	9.0	12.0	10.1	9.8	9.8	9.5	9.3	8.8	8.0	7.0	33.9	33.9			
10代	(154)	22.1	21.4	15.6	18.2	18.2	14.9	6.5	11.7	9.7	7.1	11.7	9.7	9.7	6.5	7.1	5.2	7.1	8.4	4.5	9.1	7.8	7.1	5.8	5.8	2.6	44.2	44.2			
20代	(646)	25.7	21.2	15.2	17.0	12.4	15.6	12.1	14.1	13.0	12.7	9.3	13.6	11.6	9.1	12.1	8.2	7.6	11.1	9.3	10.7	7.4	8.2	8.0	7.6	6.0	42.0	42.0			
30代	(400)	35.0	26.0	21.5	18.5	16.5	19.3	14.3	19.5	15.0	17.0	16.3	20.0	16.3	15.0	16.8	12.0	11.3	11.3	11.5	10.8	9.0	11.0	8.8	10.0	9.8	33.3	33.3			
40代	(400)	32.8	31.8	18.8	21.5	16.8	18.0	15.5	15.8	21.5	18.3	16.8	18.8	14.8	13.3	16.0	9.0	12.8	11.5	9.8	11.5	11.3	10.5	10.3	7.3	6.8	30.8	30.8			
50代	(400)	28.5	32.0	17.8	17.5	17.5	19.5	17.0	16.5	18.8	16.5	15.8	18.3	17.0	14.3	12.3	9.5	14.5	10.5	11.8	8.0	11.8	10.5	11.0	8.5	8.0	31.0	31.0			
60代以上	(400)	29.0	34.8	20.8	16.8	23.5	17.8	23.5	13.5	20.3	17.0	18.8	10.8	16.0	16.8	10.3	8.3	18.5	6.0	8.8	7.5	10.0	8.0	7.8	7.8	6.8	23.8	23.8			
関西圏	(900)	43.0	30.4	21.1	21.8	20.6	17.9	16.3	17.1	17.9	16.2	17.9	15.6	17.0	15.9	14.7	17.2	11.9	12.4	10.9	11.8	12.4	11.8	10.8	9.3	10.7	20.3	20.3			
10代	(87)	24.1	17.2	14.9	13.8	14.9	13.8	8.0	16.1	9.2	12.6	11.5	10.3	9.2	6.9	8.0	6.9	8.0	8.0	6.9	10.3	8.0	8.0	8.0	6.9	4.6	42.5	42.5			
20代	(213)	39.9	26.3	23.5	24.9	22.1	20.7	20.7	21.1	20.7	21.1	18.8	20.7	20.2	20.2	19.2	18.3	13.1	17.8	14.1	15.5	13.1	13.6	13.6	14.6	15.5	26.8	26.8			
30代	(150)	50.7	28.0	21.3	26.0	22.0	20.0	15.3	17.3	17.3	18.0	20.7	16.7	16.7	17.3	14.7	14.7	14.0	15.3	13.3	15.3	14.0	15.3	11.3	9.3	12.7	15.3	15.3			
40代	(150)	48.7	32.0	22.0	19.3	22.0	15.3	10.0	14.7	16.0	14.0	15.3	14.0	18.0	11.3	16.0	16.0	9.3	10.0	7.3	8.0	8.7	8.0	7.3	6.0	6.0	17.3	17.3			
50代	(150)	48.0	33.3	19.3	22.0	16.7	16.7	16.7	14.7	18.7	14.0	17.3	14.0	17.3	17.3	13.3	22.7	13.3	10.0	10.7	10.0	15.3	12.7	12.7	10.0	13.3	16.0	16.0			
60代以上	(150)	40.0	42.0	22.0	20.0	22.7	18.0	22.0	16.7	20.7	14.0	20.7	13.3	16.0	16.7	12.0	20.0	11.3	9.3	10.0	9.3	13.3	10.7	9.3	6.0	7.3	10.7	10.7			
中京	(300)	29.0	26.3	16.3	16.0	15.7	15.0	11.0	13.7	13.0	13.0	8.7	11.7	12.7	10.3	10.7	8.3	9.0	9.7	9.3	7.7	7.0	7.7	8.3	5.3	7.0	36.3	36.3			
10代	(37)	27.0	21.6	16.2	21.6	16.2	13.5	8.1	8.1	21.6	24.3	8.1	13.5	16.2	8.1	16.2	8.1	10.8	16.2	10.8	10.8	10.8	10.8	13.5	5.4	8.1	29.7	29.7			
20代	(63)	28.6	30.2	23.8	25.4	22.2	22.2	12.7	22.2	17.5	14.3	15.9	22.2	15.9	14.3	17.5	14.3	14.3	11.1	11.1	14.3	14.3	11.1	12.7	7.9	12.7	38.1	38.1			
30代	(50)	40.0	22.0	14.0	16.0	12.0	12.0	10.0	12.0	12.0	14.0	8.0	10.0	14.0	4.0	10.0	6.0	6.0	8.0	4.0	2.0	2.0	4.0	6.0	8.0	8.0	28.0	28.0			
40代	(50)	28.0	26.0	10.0	10.0	8.0	14.0	6.0	12.0	4.0	8.0	4.0	8.0	4.0	8.0	6.0	8.0	2.0	4.0	8.0	4.0	2.0	4.0	2.0	2.0	-	50.0	50.0			
50代	(50)	26.0	28.0	10.0	10.0	14.0	16.0	10.0	8.0	8.0	12.0	8.0	4.0	12.0	12.0	6.0	6.0	8.0	12.0	8.0	8.0	6.0	6.0	10.0	4.0	8.0	40.0	40.0			
60代以上	(50)	24.0	28.0	22.0	12.0	20.0	10.0	18.0	16.0	16.0	8.0	6.0	10.0	14.0	14.0	8.0	6.0	12.0	8.0	14.0	6.0	6.0	10.0	6.0	4.0	4.0	30.0	30.0			
中国・四国	(1500)	37.3	36.0	16.9	16.0	18.3	14.9	17.9	16.8	14.2	16.1	16.9	14.8	14.3	14.9	14.0	14.9	10.4	10.3	10.1	9.6	10.0	9.3	8.7	7.8	7.5	21.6	21.6			
10代	(49)	36.7	24.5	20.4	16.3	16.3	14.3	6.1	8.2	6.1	14.3	6.1	10.2	8.2	8.2	6.1	14.3	8.2	4.1	10.2	12.2	6.1	2.0	2.0	4.1	4.1	34.7	34.7			
20代	(425)	37.4	29.9	16.5	16.7	16.7	12.7	13.2	17.6	11.8	16.7	14.4	16.5	12.0	12.5	14.1	13.2	10.4	10.8	9.4	10.8	8.0	9.2	7.8	8.7	6.4	27.8	27.8			
30代	(276)	35.1	31.9	14.1	15.2	15.6	17.4	12.7	16.3	15.9	13.0	13.8	16.7	14.9	10.9	14.9	13.8	7.6	9.4	10.1	8.0	8.7	8.7	8.0	8.3	8.0	24.3	24.3			
40代	(250)	43.2	37.6	18.4	18.4	18.4	16.4	20.4	19.2	14.8	19.6	18.0	17.2	16.4	16.0	18.0	18.4	10.4	13.2	11.6	10.8	14.0	11.2	11.6	9.6	10.4	20.0	20.0			
50代	(250)	36.0	43.2	16.8	18.0	18.8	16.4	20.4	14.0	13.6	14.8	20.0	9.2	13.6	17.6	10.4	18.4	11.2	8.0	10.0	9.2	10.4	8.4	7.6	6.4	6.4	16.8	16.8			
60代以上	(250)	35.2	44.4	18.4	11.2	23.6	13.2	28.8	18.0	18.0	16.8	22.4	14.0	17.6	21.2	14.0	12.4	13.2	11.2	9.6	8.0	11.2	10.4	10.4	6.0	8.0	12.0	12.0			
九州圏	(300)	30.0	28.3	19.7	16.7	17.3	16.3	16.3	14.7	13.3	14.0	12.3	12.7	13.7	13.0	11.0	12.3	10.7	9.3	12.0	11.7	8.0	10.7	9.0	8.3	9.7	31.3	31.3			
10代	(31)	22.6	19.4	16.1	19.4	16.1	16.1	16.1	16.1	16.1	16.1	9.7	9.7	12.9	9.7	6.5	16.1	12.9	6.5	16.1	9.7	12.9	16.1	6.5	9.7	9.7	45.2	45.2			
20代	(69)	20.3	17.4	17.4	21.7	21.7	15.9	8.7	14.5	8.7	10.1	11.6	15.9	11.6	8.7	10.1	8.7	2.9	8.7	8.7	10.1	5.8	10.1	7.2	7.2	44.9	44.9				
30代	(50)	34.0	20.0	16.0	10.0	8.0	12.0	14.0	10.0	10.0	14.0	6.0	12.0	12.0	10.0	8.0	6.0	6.0	12.0	10.0	8.0	6.0	10.0	8.0	4.0	6.0	34.0	34.0			
40代	(50)	42.0	40.0	28.0	18.0	18.0	24.0	20.0	24.0	24.0	22.0	18.0	22.0	24.0	24.0	24.0	22.0	22.0	18.0	18.0	24.0	16.0	16.0	16.0	20.0	22.0	20.0	20.0			
50代	(50)	32.0	38.0	22.0	16.0	22.0	12.0	24.0	8.0	14.0	12.0	18.0	6.0	8.0	8.0	8.0	12.0	8.0	4.0	4.0	8.0	2.0	6.0	10.0	6.0	4.0	22.0				

3-3. 鳥取県の「観光地」の認知・訪問経験・訪問意向 (1) 全体一覽

- ◆ 『鳥取県』の「観光地」等の認知率をみると、「鳥取砂丘」(93%)の浸透度が突出傾向。「水木しげるロード」(56%)、「大山」(39%)が続キトップ3。
- ◆ 訪問経験のある場所でも「鳥取砂丘」(39%)、「大山」(19%)、「水木しげるロード」(16%)がトップ3で、ほぼ半数(47%)がいずれか訪問している。
- ◆ また、7割強がいずれか訪問意向を示し、「鳥取砂丘」(43%)、「水木しげるロード」(23%)、「皆生温泉」(17%)、「三朝温泉」(17%)等が上位。
- ◆ 認知・訪問経験、今後の訪問意向の全てで、「鳥取砂丘」「水木しげるロード」が上位に拵がり、鳥取県の大きな観光地として浸透している。
- ◆ 時系列でみると、3つのどの指標もほぼ同様の傾向で推移している。但し、「水木しげるロード」の訪問意向率は微減傾向にある。

Q13.鳥取県の「観光地等」で、あなたが、[1]知っているもの、[2]行ったことがあるもの、[3]行ってみたいと思うもの、をそれぞれ全て選んでください。(それぞれいくつでも)



※「智頭宿(石谷家住宅、芦津溪谷)」は、2011年・2012年・2013年は「石谷家住宅」で聴取。 ※「むきばんだ史跡公園と青谷上寺地遺跡」は、2011年・2012年は「むきばんだ史跡公園」で聴取。 【対象者：全員】

3-3. 鳥取県の「観光地」の認知・訪問経験・訪問意向 (2) 認知

- 『鳥取県』の「観光地」等の認知率をエリア別にみると、「特産物」と同様、関西圏、中国・四国の認知率が相対的に高くなっている。
- エリア×年代別では、関西圏、中国・四国では40代以上の高年代層の認知率の高さが目立つ。中国・四国は30代も総じて高く、「水木しげるロード」や「とっとり花回廊」は各年代で満遍なく浸透している。一方、首都圏、中京、九州圏では、共通して幅広い年代層で全体的に認知率が低い傾向。

Q13.鳥取県の「観光地等」で、あなたが、[1]知っているものを全て選んでください。(いくつでも)

(n)		鳥取砂丘	水木しげるロード	大山	皆生温泉	三朝温泉	東郷温泉	はわい温泉	白兎神社	砂の美術館	とっとり花回廊	浦富海岸	倉吉白壁土蔵群	ふるさと館	青山剛昌投入堂	三徳山三佛寺	中国庭園燕趙園	仁風閣と鳥取城跡	金持神社	智頭宿(石谷家)	住宅、芦津溪谷	写真美術館	植田正治館	鳥取民芸美術館	(鹿野往来) (城下町)	遺跡 公園と青谷上寺地	むきばんだ史跡	ひとつもない
2011年全体	(5400)	93.6	59.2	46.9	33.5	31.3	22.1	32.4	13.1	17.5	12.5	7.1	5.1	6.6	5.1	5.4	3.6	2.5	2.7	1.8	2.2	2.1	1.9	5.3	2.2	1.9	5.3	5.0
2012年全体	(5400)	93.4	59.1	40.1	28.8	27.4	24.5	28.5	16.6	15.4	11.7	7.9	5.7	6.1	4.9	4.1	3.4	1.8	2.6	1.7	1.8	1.7	1.8	1.7	1.8	1.8	1.9	5.3
2013年全体	(5400)	92.0	55.5	37.5	28.1	25.5	23.0	26.4	18.1	14.1	11.6	7.1	5.4	5.5	4.5	4.1	3.4	1.9	2.8	1.7	1.8	1.7	1.8	1.7	1.8	1.8	6.7	
2014年全体	(5400)	93.1	56.2	39.3	28.8	27.5	25.4	24.8	19.2	15.3	9.8	6.1	5.5	5.2	4.1	3.0	3.0	2.7	2.4	2.0	1.4	1.4	1.4	1.4	1.4	1.4	5.6	
エリア×年代	首都圏	(2400)	91.3	44.3	24.1	14.0	14.6	13.8	17.0	11.2	3.0	4.6	3.5	3.1	2.5	1.2	1.9	1.5	1.5	1.7	1.3	1.3	1.3	1.3	1.3	1.3	0.8	7.0
	10代	(154)	80.5	33.8	9.1	3.2	2.6	9.1	5.2	11.7	0.6	3.2	-	5.8	0.6	-	1.9	0.6	1.3	0.6	1.3	1.9	1.3	1.9	1.3	1.3	14.3	
	20代	(646)	86.8	37.9	10.7	4.5	5.4	10.4	8.2	10.1	2.9	3.4	1.5	5.3	2.0	1.4	1.4	1.2	1.2	1.2	1.5	1.4	1.4	1.4	1.4	1.4	0.8	10.5
	30代	(400)	92.0	44.0	16.3	6.0	6.8	13.0	8.3	1.8	2.8	1.8	2.5	1.8	1.0	1.8	1.3	0.5	1.5	1.0	1.3	0.8	0.8	0.8	0.8	0.8	7.0	
	40代	(400)	93.8	45.3	25.8	13.8	12.5	16.3	16.3	8.3	2.5	3.5	2.5	2.8	2.8	1.0	1.3	1.3	1.8	2.0	0.3	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	5.3	
	50代	(400)	94.5	50.3	32.5	17.5	18.8	17.8	21.0	10.5	3.3	4.8	4.3	1.8	2.5	1.3	1.5	1.5	2.3	2.0	0.8	0.5	0.8	0.5	0.8	0.5	4.3	
	60代以上	(400)	96.3	51.8	49.5	38.3	39.8	15.5	36.3	19.5	5.5	9.8	10.0	0.8	4.8	1.8	3.8	2.5	2.0	2.5	2.8	2.3	1.0	3.0	3.0	3.0	3.0	
	関西圏	(900)	94.1	62.7	49.4	40.6	41.2	37.2	36.0	23.8	14.7	17.8	9.2	6.9	7.3	5.8	4.7	2.4	4.4	2.8	3.6	1.7	1.3	1.3	1.3	1.3	4.9	
	10代	(87)	78.2	49.4	13.8	6.9	5.7	8.0	8.0	18.4	4.6	5.7	-	1.1	2.3	2.3	2.3	1.1	1.1	1.1	-	-	-	-	-	-	-	18.4
	20代	(213)	92.5	60.1	31.5	17.8	17.4	23.9	22.1	22.1	11.7	9.9	4.2	15.0	7.0	2.8	5.2	1.9	2.3	3.3	3.8	1.9	1.4	1.4	1.4	1.4	7.0	
	30代	(150)	94.7	64.7	42.0	31.3	29.3	34.7	25.3	22.7	13.3	11.3	5.3	9.3	7.3	7.3	6.0	0.7	4.0	2.7	4.7	2.0	2.7	2.7	2.7	2.7	2.7	
	40代	(150)	98.0	67.3	57.3	43.3	51.3	40.0	34.0	20.7	14.0	12.0	5.3	2.7	5.3	6.7	2.7	4.0	2.7	2.7	0.7	1.3	0.7	1.3	0.7	1.3		
	50代	(150)	98.0	65.3	66.7	62.0	58.7	52.7	53.3	20.7	14.7	22.0	12.0	2.7	6.7	4.0	5.3	2.7	6.0	0.7	3.3	0.7	1.3	0.7	1.3	2.0		
	60代以上	(150)	97.3	64.7	78.0	77.3	80.0	57.3	67.3	36.7	26.7	44.0	26.7	4.7	13.3	11.3	5.3	4.0	10.0	5.3	7.3	3.3	1.3	1.3	1.3	2.7		
	中京	(300)	90.7	53.3	23.0	13.0	16.7	14.0	16.3	13.3	4.3	4.0	4.7	3.3	3.3	1.3	2.0	3.0	1.0	1.0	1.3	0.7	0.3	0.7	0.3	7.3		
	10代	(37)	89.2	43.2	8.1	8.1	5.4	10.8	13.5	8.1	2.7	5.4	5.4	5.4	5.4	2.7	5.4	2.7	5.4	2.7	5.4	2.7	2.7	2.7	2.7	2.7	8.1	
	20代	(63)	90.5	54.0	12.7	4.8	6.3	14.3	1.6	11.1	4.8	1.6	-	4.8	4.8	-	-	3.2	-	-	-	-	-	-	1.6	-	7.9	
	30代	(50)	94.0	58.0	20.0	14.0	16.0	10.0	22.0	18.0	10.0	6.0	2.0	6.0	2.0	4.0	-	-	-	-	-	-	-	4.0	-	-	4.0	
	40代	(50)	82.0	56.0	20.0	8.0	10.0	14.0	14.0	8.0	2.0	4.0	2.0	-	2.0	-	-	-	-	-	2.0	-	-	-	-	-	16.0	
	50代	(50)	96.0	56.0	34.0	16.0	24.0	18.0	22.0	14.0	4.0	4.0	6.0	2.0	4.0	4.0	4.0	8.0	2.0	-	-	-	-	-	-	-	2.0	
	60代以上	(50)	92.0	50.0	42.0	28.0	38.0	16.0	28.0	2.0	2.0	4.0	14.0	2.0	2.0	2.0	4.0	4.0	-	2.0	2.0	-	-	-	-	-	6.0	
	中国・四国	(1500)	96.0	72.5	61.6	50.3	44.7	41.6	34.2	30.5	40.1	16.1	9.1	9.2	9.1	8.7	4.1	6.0	4.0	3.7	2.1	1.7	2.6	3.1	2.6	3.1	3.1	
	10代	(49)	89.8	79.6	34.7	10.2	12.2	18.4	8.2	20.4	20.4	4.1	4.1	14.3	6.1	6.1	4.1	4.1	4.1	4.1	4.1	2.0	4.1	2.0	4.1	2.0	4.1	
	20代	(425)	93.4	66.8	46.6	25.9	20.0	29.4	18.8	28.9	26.1	5.9	4.9	15.1	4.5	4.0	3.3	4.5	3.1	1.9	2.4	2.4	3.3	4.9	2.4	3.3	4.9	
30代	(276)	95.7	72.5	58.0	41.3	34.8	42.0	27.9	23.6	39.1	11.2	4.7	10.9	6.9	6.5	1.8	5.1	1.4	3.6	0.4	0.7	1.1	4.0	0.7	1.1	4.0		
40代	(250)	97.2	76.4	69.6	59.6	52.0	48.4	33.6	24.8	45.6	14.0	7.2	6.4	6.8	8.8	3.6	6.4	3.6	2.8	1.6	1.2	2.0	2.0	2.0	2.0			
50代	(250)	98.4	76.4	74.0	69.6	64.0	50.0	47.2	36.8	47.6	26.8	10.0	6.0	10.8	11.2	4.4	6.8	3.2	5.6	2.0	2.0	0.8	1.6	2.0	0.8	1.6		
60代以上	(250)	98.4	72.8	76.0	80.8	77.2	51.2	60.0	42.0	55.6	32.4	23.2	2.4	20.8	16.8	8.4	8.8	9.6	5.6	4.0	1.6	5.6	1.2	5.6	1.2			
九州圏	(300)	91.7	54.0	34.3	20.7	14.7	14.0	15.7	19.0	2.7	2.3	4.7	3.7	2.3	1.3	2.7	1.7	1.7	2.3	3.0	1.3	1.3	1.3	1.3	7.3			
10代	(31)	83.9	48.4	16.1	9.7	12.9	9.7	16.1	6.5	6.5	9.7	12.9	9.7	6.5	6.5	6.5	6.5	6.5	9.7	6.5	6.5	6.5	6.5	6.5	6.5	9.7		
20代	(69)	87.0	53.6	10.1	4.3	2.9	13.0	11.6	11.6	2.9	-	-	4.3	2.9	-	2.9	-	-	-	2.9	-	-	-	2.9	-	1.4	13.0	
30代	(50)	92.0	56.0	26.0	6.0	8.0	6.0	10.0	12.0	-	-	-	4.0	-	-	2.0	-	-	2.0	2.0	-	-	-	-	-	8.0		
40代	(50)	96.0	60.0	44.0	26.0	18.0	22.0	18.0	40.0	2.0	4.0	10.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	4.0		
50代	(50)	94.0	56.0	54.0	36.0	22.0	20.0	20.0	12.0	2.0	4.0	6.0	2.0	2.0	2.0	2.0	-	-	-	-	-	-	-	2.0	2.0	4.0		
60代以上	(50)	96.0	48.0	58.0	44.0	28.0	10.0	24.0	24.0	4.0	2.0	6.0	-	-	-	4.0	4.0	2.0	4.0	6.0	-	-	-	-	-	4.0		

※「智頭宿(石谷家住宅、芦津溪谷)」は、2011年・2012年・2013年は「石谷家住宅」で聴取。 ※「むきばんだ史跡公園と青谷上寺地遺跡」は、2011年・2012年は「むきばんだ史跡公園」で聴取。

【対象者：全員】

3-3. 鳥取県の「観光地」の認知・訪問経験・訪問意向 (3)訪問経験

- 『鳥取県』の「観光地」等で訪問経験のある場所をエリア別でみると、認知率と同様、関西圏、中国・四国のスコアが全体的に高い。特に中国・四国で顕著。
- エリア×年代別では、関西圏では50代以上、中国・四国では40～60代以上で訪問経験のある場所が多岐にわたっている。
- 一方、首都圏、中京、九州圏では、全体的に訪問経験率が低い傾向。特に全体トップ5の観光地でその差が目立つ。

Q13.鳥取県の「観光地等」で、あなたが、[2]行ったことがあるものを全て選んでください。(いくつでも)

(n)		鳥取砂丘	大山	水木しげるロード	皆生温泉	三朝温泉	白兎神社・海岸	浦富海岸	とっとり花回廊	東郷温泉	はわい温泉	砂の美術館	倉吉白壁土蔵群	中国庭園燕趙園	投入堂	三徳山三佛寺	ふるさと館	青山剛昌記念館	仁風閣と鳥取城跡	智頭宿(石谷家住宅、芦津溪谷)	金持神社	(鹿野往来) (城下町)	鳥取民藝美術館	写真美術館	植田正治美術館	遺跡公園と青谷上寺地	むきばんだ史跡公園	ひとつもない	
2011年全体	(5400)	40.7	24.2	15.7	16.4	14.7	12.8	8.1	7.3	6.8	3.4	3.0	2.5	2.5	1.1	2.2	0.9	0.8	0.5	0.9	0.6	0.5	0.6	0.4	0.6	0.4	51.6		
2012年全体	(5400)	36.7	20.7	14.3	13.6	12.1	10.8	7.2	5.9	6.1	3.5	3.4	2.3	2.1	0.9	1.8	0.6	0.8	0.7	0.8	0.7	0.5	0.5	0.4	0.5	0.4	56.2		
2013年全体	(5400)	38.2	19.3	15.3	13.5	11.8	9.9	7.3	5.5	5.7	4.5	3.3	2.4	2.2	0.9	1.8	0.6	1.1	0.6	0.8	0.7	0.8	0.6	0.6	0.5	0.4	54.4		
2014年全体	(5400)	39.4	19.3	16.2	13.2	12.6	9.9	6.5	6.3	6.2	5.0	3.0	2.0	2.0	1.3	1.3	1.1	0.9	0.8	0.7	0.6	0.7	0.6	0.4	0.4	0.3	52.9		
エリア×年代	首都圏	(2400)	22.7	6.3	5.9	4.1	4.8	5.0	2.4	1.0	1.4	1.5	1.0	0.5	0.8	0.5	0.8	0.6	0.3	0.7	0.5	0.2	0.3	0.2	0.3	0.3	0.3	73.2	
	10代	(154)	10.4	1.3	5.8	-	-	1.9	1.9	0.6	1.3	0.6	-	-	-	1.3	0.6	1.3	-	1.9	0.6	-	0.6	0.2	0.3	0.6	0.6	83.8	
	20代	(646)	14.6	1.9	4.8	1.2	1.9	1.9	1.4	1.7	0.9	1.4	0.5	0.9	0.5	0.8	0.8	0.8	0.8	0.5	0.8	0.8	0.8	0.3	0.6	0.6	0.6	81.4	
	30代	(400)	17.3	4.0	6.0	1.3	1.3	3.3	1.0	0.5	0.8	1.8	0.8	-	0.5	-	0.3	-	-	0.5	0.3	-	0.3	-	0.3	0.3	0.3	78.5	
	40代	(400)	22.3	5.8	5.5	4.3	5.0	4.0	2.0	0.8	1.5	0.3	1.3	0.8	0.5	0.8	0.5	0.5	0.3	0.5	0.3	0.5	0.3	0.5	0.3	0.3	0.3	73.0	
	50代	(400)	25.0	8.8	5.5	5.3	5.5	6.5	2.3	0.8	2.3	1.5	0.8	0.5	1.5	0.3	0.8	0.8	0.8	0.3	-	-	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	72.8	
	60代以上	(400)	44.3	15.8	8.5	12.0	13.8	12.3	6.0	0.8	2.0	2.8	2.8	0.5	1.3	-	1.8	0.5	0.3	1.0	0.8	-	-	-	-	-	-	51.3	
	関西圏	(900)	61.1	26.6	21.3	19.1	21.7	15.6	11.8	5.7	12.8	7.2	5.1	3.0	3.0	1.9	2.1	2.4	1.0	1.1	1.4	0.7	0.1	0.7	0.1	0.1	0.1	29.7	
	10代	(87)	24.1	4.6	16.1	1.1	2.3	3.4	1.1	2.3	-	5.7	-	1.1	-	-	1.1	1.1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	64.4
	20代	(213)	48.8	15.5	20.2	6.1	9.4	7.5	6.1	5.2	5.6	7.0	1.9	1.4	1.9	4.2	1.9	0.9	-	1.4	0.9	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	40.8	
	30代	(150)	57.3	22.7	24.0	12.7	11.3	8.7	7.3	5.3	10.7	6.0	3.3	4.0	2.7	2.7	5.3	2.0	0.7	1.3	2.0	-	-	-	-	-	-	33.3	
	40代	(150)	70.7	24.7	16.7	18.7	22.7	13.3	10.0	2.0	14.0	4.7	2.7	3.3	2.7	0.7	-	0.7	2.0	0.7	-	0.7	-	0.7	-	-	-	19.3	
	50代	(150)	74.7	40.0	20.0	26.7	26.0	23.3	12.7	4.7	16.0	3.3	5.3	1.3	4.0	-	2.0	3.3	0.7	0.7	2.0	-	2.0	-	-	-	-	16.7	
	60代以上	(150)	80.7	47.3	29.3	47.3	55.3	35.3	31.3	13.3	28.0	16.0	16.7	6.7	6.0	2.0	2.0	6.7	2.7	2.0	3.3	2.7	-	-	-	-	-	13.3	
	中京	(300)	31.3	8.7	8.0	3.0	4.7	4.7	1.0	1.3	1.3	2.3	2.0	0.3	0.7	0.7	1.0	-	0.7	0.3	-	0.3	-	0.3	-	-	-	64.7	
	10代	(37)	10.8	-	5.4	2.7	2.7	-	-	2.7	2.7	-	-	-	-	-	2.7	-	-	2.7	-	-	-	2.7	-	-	-	86.5	
	20代	(63)	27.0	11.1	6.3	1.6	1.6	-	-	1.6	1.6	1.6	-	-	1.6	1.6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	65.1	
	30代	(50)	36.0	10.0	10.0	2.0	2.0	8.0	-	4.0	-	2.0	2.0	2.0	-	2.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	62.0	
	40代	(50)	24.0	2.0	6.0	2.0	-	4.0	2.0	-	2.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	74.0	
	50代	(50)	32.0	14.0	10.0	2.0	2.0	4.0	4.0	-	2.0	-	4.0	-	-	-	2.0	-	2.0	-	2.0	-	-	-	-	-	-	64.0	
	60代以上	(50)	54.0	12.0	10.0	8.0	20.0	12.0	-	-	2.0	8.0	6.0	-	2.0	-	2.0	-	2.0	-	2.0	-	-	-	-	-	-	42.0	
	中国・四国	(1500)	56.9	38.7	32.3	27.1	22.7	16.5	12.2	17.1	11.3	9.6	5.2	4.5	3.9	2.5	1.7	1.4	2.0	0.8	0.8	1.4	0.9	1.4	0.9	0.9	0.9	30.5	
	10代	(49)	28.6	18.4	26.5	8.2	6.1	4.1	4.1	6.1	4.1	10.2	4.1	4.1	4.1	8.2	4.1	2.0	4.1	2.0	4.1	2.0	4.1	2.0	4.1	2.0	4.1	2.0	57.1
	20代	(425)	44.0	25.6	27.1	8.7	8.0	5.9	3.3	8.9	4.0	8.9	2.4	1.6	2.1	3.5	0.5	0.9	2.1	0.7	0.7	0.2	1.2	1.2	1.2	1.2	1.2	42.6	
30代	(276)	50.7	32.2	33.3	18.5	14.9	11.2	8.0	15.2	9.8	6.5	1.4	2.5	2.2	2.9	0.4	-	2.2	-	-	-	-	1.1	-	-	-	35.9		
40代	(250)	59.2	42.8	33.6	31.6	24.8	10.8	11.6	18.0	12.4	6.0	3.6	4.0	1.6	1.6	1.6	1.6	1.2	0.8	0.4	-	1.2	0.4	0.4	0.4	0.4	27.2		
50代	(250)	66.8	53.2	36.0	42.4	32.8	27.6	19.2	20.0	13.6	12.0	6.8	6.4	4.4	2.0	1.6	0.4	2.8	1.6	0.4	2.0	0.4	2.0	0.4	0.4	0.4	19.6		
60代以上	(250)	79.2	53.6	36.4	52.0	47.6	37.2	27.2	31.6	23.6	15.2	14.4	10.4	10.8	0.8	5.2	4.8	1.6	1.2	2.8	2.8	2.8	2.8	2.4	2.4	2.4	13.2		
九州圏	(300)	29.0	14.3	11.0	9.0	5.3	5.0	1.3	1.3	4.3	7.0	1.7	0.3	1.3	1.0	1.0	0.3	0.3	0.7	0.7	0.3	0.7	0.3	0.3	0.3	0.3	61.0		
10代	(31)	22.6	12.9	9.7	6.5	9.7	6.5	3.2	3.2	6.5	12.9	6.5	3.2	6.5	3.2	3.2	3.2	3.2	3.2	3.2	3.2	3.2	3.2	3.2	3.2	3.2	71.0		
20代	(69)	27.5	5.8	17.4	-	-	4.3	-	2.9	4.3	5.8	-	-	1.4	1.4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	62.3		
30代	(50)	16.0	8.0	8.0	4.0	6.0	-	-	-	4.0	4.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	78.0		
40代	(50)	32.0	18.0	12.0	10.0	6.0	4.0	2.0	2.0	4.0	6.0	2.0	-	2.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	60.0		
50代	(50)	32.0	26.0	8.0	16.0	4.0	8.0	2.0	-	6.0	4.0	4.0	-	-	-	2.0	-	-	-	-	-	2.0	-	-	-	-	54.0		
60代以上	(50)	42.0	18.0	8.0	20.0	10.0	8.0	2.0	-	2.0	12.0	-	-	-	-	-	-	4.0	-	-	-	2.0	-	-	-	-	44.0		

※「智頭宿(石谷家住宅、芦津溪谷)」は、2011年・2012年・2013年は「石谷家住宅」で聴取。 ※「むきばんだ史跡公園と青谷上寺地遺跡」は、2011年・2012年は「むきばんだ史跡公園」で聴取。 【対象者: 全員】

3-3. 鳥取県の「観光地」の認知・訪問経験・訪問意向 (4) 訪問意向

- ▶ 今後、訪問意向のある「観光地」等をエリア別でもみてそれほど大きな違いはない。その中で首都圏は「鳥取砂丘」がやや高い。それ以外は中国・四国で総じてやや高めめの傾向。
- ▶ エリア×年代別では、全体上位の「鳥取砂丘」は首都圏40代、九州圏60代以上で高く、「水木しげるロード」は関西圏50代、九州圏30代などで高いが目立つ。それ以外の観光地については、関西圏、および中国・四国の40～60代以上において、今後の訪問意向の高い場所が総じて多岐にわたっている。

Q13.鳥取県の「観光地等」で、あなたが、[3]行ってみたいと思うものを全て選んでください。(いくつでも)

(n)		鳥取砂丘	水木しげるロード	皆生温泉	三朝温泉	砂の美術館	大山	東郷温泉	はわい温泉	白兎神社	白兎海岸	とっとり花回廊	倉吉白壁土蔵群	浦富海岸	ふるさと館	青山剛昌投入堂	三徳山三佛寺	金持神社	仁風閣と鳥取城跡	鹿野往来(城下町)	中国庭園燕趙園	智頭宿(石谷家住宅、芦津溪谷)	鳥取民藝美術館	写真美術館	植田正治遺跡	公園と青谷上寺地	むきばんだ史跡	ひとつもない	
2011年全体	(5400)	46.5	34.1	24.5	24.1	19.3	23.3	19.5	19.8	14.0	9.9	10.4	9.4	9.8	9.5	11.7	6.9	8.8	7.7	7.2	7.0	20.8		7.2	7.0	20.8			
2012年全体	(5400)	47.6	31.6	19.4	19.5	20.5	19.4	18.0	15.2	12.1	10.0	8.4	8.4	8.3	7.5	7.9	7.5	7.5	5.9	5.8	5.5	24.0		5.8	5.5	24.0			
2013年全体	(5400)	42.4	26.5	16.6	16.0	17.7	15.9	14.3	12.9	9.5	7.7	7.0	6.6	6.2	6.2	5.7	5.6	5.0	4.6	4.8	4.0	28.1		4.8	4.0	28.1			
2014年全体	(5400)	42.7	23.4	17.0	16.7	16.1	15.9	14.6	11.5	8.4	5.9	5.6	5.4	5.1	4.9	4.8	4.2	4.2	4.0	3.9	3.4	2.9	28.4		3.4	2.9	28.4		
首都圏	(2400)	48.3	18.2	11.3	12.4	13.1	10.7	10.8	10.8	4.6	5.5	4.3	4.3	3.5	3.8	4.5	3.9	3.2	3.4	3.3	3.0	2.5	34.0		3.0	2.5	34.0		
10代	(154)	42.2	14.9	7.1	8.4	11.7	4.5	9.7	7.1	3.9	1.3	3.9	5.8	1.9	1.9	3.2	4.5	1.9	2.6	1.3	3.2	1.9	40.3		3.2	1.9	40.3		
20代	(646)	47.5	16.1	6.2	7.6	11.0	5.1	8.7	8.4	4.3	2.0	3.7	5.9	3.1	3.7	4.3	3.3	3.1	2.3	2.2	2.3	2.0	39.8		2.3	2.0	39.8		
30代	(400)	51.8	21.0	7.0	7.8	10.5	7.8	10.8	10.0	2.5	2.5	3.3	4.0	3.0	3.0	4.0	3.0	3.0	3.0	3.3	2.5	3.0	34.3		3.3	2.5	34.3		
40代	(400)	55.8	17.8	13.0	13.8	13.5	12.0	12.8	6.0	5.5	5.8	4.5	4.0	3.8	5.0	5.3	3.3	3.3	5.0	3.8	4.5	3.3	30.0		4.5	3.3	30.0		
50代	(400)	47.5	23.5	13.8	15.0	13.8	13.8	13.3	11.8	4.0	6.5	3.8	3.5	3.0	4.5	3.0	3.5	3.0	3.3	3.0	2.8	1.8	32.3		3.0	2.8	32.3		
60代以上	(400)	41.5	15.0	21.5	22.5	18.8	20.5	10.8	13.8	6.5	15.0	5.3	2.3	5.0	4.8	6.8	4.8	4.3	4.5	6.0	3.0	3.0	27.8		3.0	3.0	27.8		
関西圏	(900)	35.4	29.0	21.3	21.6	17.4	22.0	17.3	12.3	8.8	7.2	7.3	6.0	6.6	4.8	5.6	4.7	5.3	4.6	4.0	4.0	3.6	23.2		4.0	3.6	23.2		
10代	(87)	36.8	25.3	8.0	8.0	10.3	5.7	8.0	3.4	2.3	-	3.4	3.4	1.1	2.3	3.4	1.1	1.1	2.3	-	1.1	1.1	39.1		1.1	1.1	39.1		
20代	(213)	36.2	26.3	16.0	17.8	14.1	14.1	19.2	13.1	7.5	3.3	3.8	9.4	7.0	4.2	4.7	1.9	5.2	1.9	2.8	3.3	2.8	29.6		3.3	2.8	29.6		
30代	(150)	43.3	32.7	17.3	18.0	14.0	22.7	18.7	9.3	5.3	3.3	5.3	5.3	4.0	2.0	3.3	1.3	3.3	2.7	2.0	3.3	0.7	19.3		3.3	0.7	19.3		
40代	(150)	35.3	24.0	24.7	26.0	17.3	26.7	16.0	12.7	5.3	6.0	6.7	4.7	4.0	4.7	6.7	5.3	3.3	2.0	3.3	2.7	3.3	22.0		2.7	3.3	22.0		
50代	(150)	33.3	44.0	27.3	24.0	22.0	28.0	21.3	16.0	12.7	13.3	12.0	6.0	9.3	9.3	6.0	7.3	6.0	8.7	6.0	6.7	6.0	18.7		6.0	6.7	18.7		
60代以上	(150)	28.0	21.3	31.3	31.3	25.3	31.3	16.0	15.3	17.3	16.0	12.7	4.7	11.3	5.3	8.7	10.7	11.3	10.0	8.7	6.0	6.7	14.7		6.0	6.7	14.7		
中京	(300)	44.0	24.7	13.3	14.3	15.3	8.3	11.3	9.0	4.0	5.0	3.7	4.3	5.0	5.3	4.7	2.7	3.0	2.7	3.0	3.7	2.7	31.7		3.7	2.7	31.7		
10代	(37)	37.8	16.2	2.7	2.7	10.8	2.7	5.4	10.8	5.4	2.7	2.7	-	2.7	5.4	2.7	5.4	2.7	5.4	2.7	5.4	2.7	40.5		5.4	2.7	40.5		
20代	(63)	52.4	33.3	14.3	14.3	19.0	7.9	17.5	7.9	9.5	6.3	9.5	11.1	7.9	7.9	11.1	7.9	6.3	6.3	7.9	9.5	7.9	30.2		7.9	9.5	30.2		
30代	(50)	44.0	26.0	10.0	8.0	18.0	2.0	10.0	10.0	-	2.0	-	6.0	-	-	-	-	2.0	-	-	-	-	28.0		-	-	28.0		
40代	(50)	42.0	18.0	12.0	12.0	6.0	10.0	8.0	6.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	-	-	2.0	-	46.0		-	-	46.0	
50代	(50)	44.0	30.0	10.0	20.0	18.0	6.0	12.0	12.0	2.0	2.0	4.0	2.0	8.0	10.0	8.0	2.0	2.0	4.0	2.0	2.0	2.0	28.0		2.0	2.0	28.0		
60代以上	(50)	40.0	20.0	28.0	26.0	18.0	20.0	12.0	8.0	4.0	14.0	2.0	4.0	8.0	6.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	20.0		2.0	2.0	20.0		
中国・四国	(1500)	37.1	27.3	24.9	22.5	19.9	22.8	20.4	13.3	16.1	5.9	7.3	7.0	7.5	6.7	4.8	4.8	5.6	4.9	4.6	3.8	3.4	21.5		4.6	3.8	21.5		
10代	(49)	38.8	28.6	10.2	8.2	12.2	16.3	14.3	8.2	12.2	4.1	4.1	12.2	4.1	8.2	4.1	2.0	4.1	6.1	2.0	4.1	2.0	28.6		4.1	2.0	28.6		
20代	(425)	40.5	26.1	15.3	13.4	16.0	14.6	19.5	9.6	10.8	2.6	4.2	7.1	3.5	4.5	3.5	3.5	2.8	3.1	2.4	2.8	2.1	26.8		2.8	2.1	26.8		
30代	(276)	39.9	25.4	24.3	21.0	18.1	24.6	19.9	13.4	15.9	4.7	7.6	8.3	6.2	5.1	3.3	3.3	5.1	3.3	3.3	2.9	2.9	23.6		3.3	2.9	23.6		
40代	(250)	39.2	31.6	33.6	26.8	16.8	24.8	21.2	17.2	19.6	6.8	7.6	7.6	7.2	8.8	5.2	5.6	6.8	6.0	5.2	5.2	4.8	19.6		5.2	4.8	19.6		
50代	(250)	34.4	28.8	27.2	28.0	24.0	27.2	20.4	13.6	16.8	4.4	8.0	5.2	9.2	6.4	3.6	3.6	6.4	3.6	4.8	2.8	2.4	17.6		4.8	2.4	17.6		
60代以上	(250)	28.8	25.6	33.6	32.4	29.2	29.6	22.8	16.0	22.0	13.6	12.0	5.6	14.8	10.4	9.6	9.6	9.2	9.6	9.6	6.0	6.0	14.4		6.0	6.0	14.4		
九州圏	(300)	46.7	28.0	14.3	10.7	17.7	12.3	10.7	9.0	3.3	6.7	3.7	5.0	3.0	5.0	5.0	4.3	3.3	4.0	5.3	3.7	2.7	30.0		3.7	2.7	30.0		
10代	(31)	41.9	25.8	12.9	12.9	22.6	6.5	9.7	6.5	16.1	12.9	12.9	16.1	12.9	12.9	9.7	12.9	12.9	9.7	12.9	9.7	9.7	45.2		9.7	9.7	45.2		
20代	(69)	43.5	24.6	7.2	7.2	15.9	4.3	10.1	10.1	1.4	1.4	2.9	5.8	2.9	1.4	2.9	2.9	2.9	1.4	2.9	1.4	1.4	39.1		2.9	1.4	39.1		
30代	(50)	50.0	44.0	10.0	6.0	14.0	12.0	8.0	4.0	-	-	-	2.0	-	-	4.0	2.0	-	-	-	-	-	30.0		-	-	30.0		
40代	(50)	42.0	22.0	28.0	18.0	24.0	18.0	20.0	12.0	4.0	12.0	6.0	8.0	4.0	12.0	12.0	8.0	4.0	8.0	8.0	6.0	4.0	26.0		6.0	4.0	26.0		
50代	(50)	44.0	28.0	12.0	6.0	14.0	14.0	8.0	10.0	2.0	10.0	4.0	-	2.0	6.0	2.0	2.0	2.0	4.0	2.0	2.0	2.0	26.0		2.0	2.0	26.0		
60代以上	(50)	58.0	24.0	18.0	16.0	18.0	20.0	8.0	10.0	2.0	8.0	-	2.0	-	2.0	2.0	2.0	2.0	4.0	2.0	4.0	2.0	16.0		-	-	16.0		

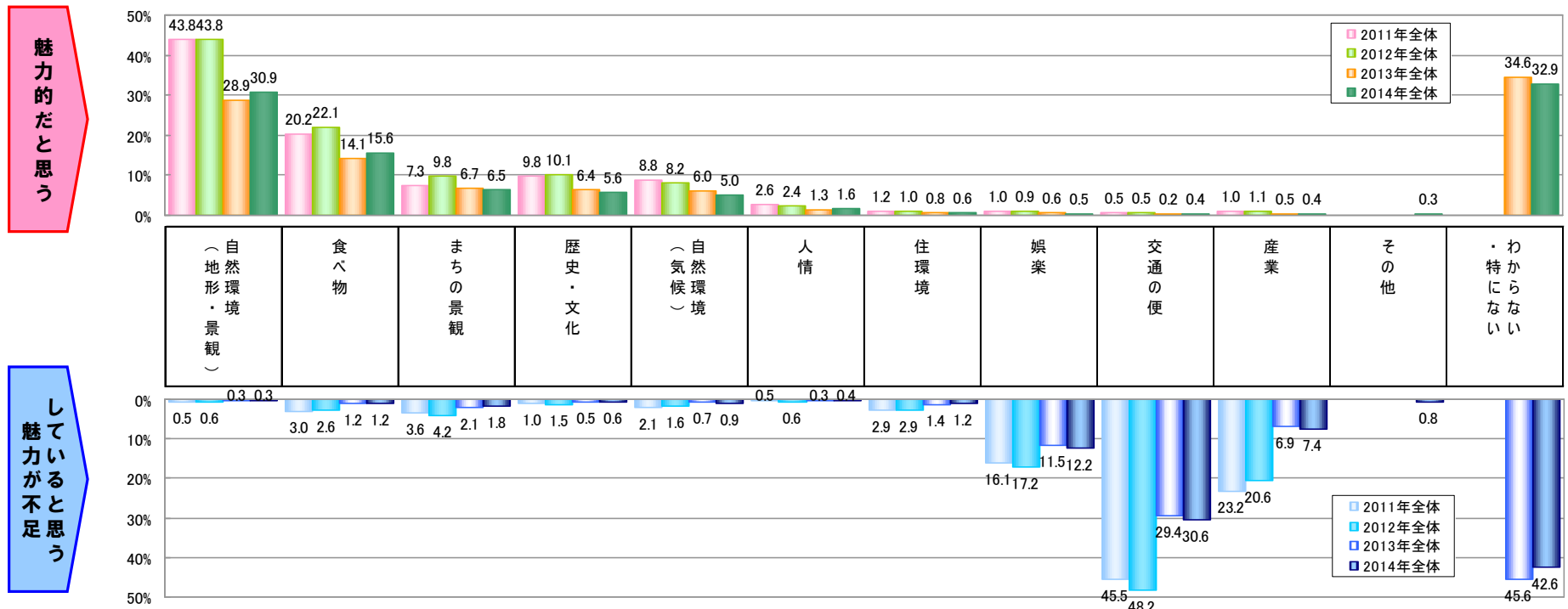
※「智頭宿(石谷家住宅、芦津溪谷)」は、2011年・2012年・2013年は「石谷家住宅」で聴取。 ※「むきばんだ史跡公園と青谷上寺地遺跡」は、2011年・2012年は「むきばんだ史跡公園」で聴取。

【対象者：全員】

3-4. 鳥取県の魅力点と魅力不足点 (1)全体一覧

- ◆ 『鳥取県』に関して【魅力的だと思うもの】は、「自然環境(地形・景観)」(31%)が最も高い。以下、スコアは半減するが「食べ物」(16%)、「まちの景観」(7%)、「歴史・文化」(6%)の順で続く。
- ◆ 一方、【魅力が不足していると思うもの】では、「交通の便」(31%)が1位。次いで、「娯楽」(12%)、「産業」(7%)となっている。
- ◆ 時系列でみると、【魅力点】で昨年落ち込んだ「自然環境」と「食べ物」がやや持ち直した。一方で「歴史・文化」「自然環境」などは微減傾向が継続。一方、【魅力が不足している点】に関しては、総じてほぼ昨年並み。依然として「交通の便」が最大ネックという点は変わらない。

Q14. 鳥取県について、[1]魅力的だと思うもの、[2]魅力が不足していると思うもの、をそれぞれ1つ選んでください。(それぞれひとつだけ)



※「歴史・文化」は、2011年は「歴史・伝統」「文化」を別々に聴取(2011年は「歴史・伝統」のスコア)

【対象者: 全員】(n=5400)

※その他は今年から聴取

3-4. 鳥取県の魅力点と魅力不足点 (2) 魅力点

- 【魅力的だと思うもの】をエリア別にみると、「食べ物」で関西圏、中国・四国の割合がやや高く、逆に中京でやや低い。
- エリア×年代別でみると、全体トップの「自然環境(地形・景観)」は中京30・60代以上で高い。また、「食べ物」は関西圏の50・60代以上、中国・四国の30代以上の魅力度が高い。一方、中京40・50代、九州圏10代で「自然環境」が低く、中京の各年代、および九州圏の10・20代で「食べ物」などの魅力度が低めの傾向。

Q14. 鳥取県について、[1]魅力的だと思うもの、[2]魅力が不足していると思うもの、をそれぞれ1つ選んでください。(それぞれひとつだけ)

		魅力的だと思うもの												
		(自然 景地 観形 環境)	食 べ 物	ま ち の 景 観	歴 史 ・ 文 化	(自然 候 環 境)	人 情	住 環 境	娯 楽	交 通 の 便	産 業	そ の 他	・ わ た か ら な い	
(n)													(%)	
2011年全体		(5400)	43.8	20.2	7.3	9.8	8.8	2.6	1.2	1.0	0.5	1.0		
2012年全体		(5400)	43.8	22.1	9.8	10.1	8.2	2.4	1.0	0.9	0.5	1.1		
2013年全体		(5400)	28.9	14.1	6.7	6.4	6.0	1.3	0.8	0.6	0.2	0.5	34.6	
2014年全体		(5400)	30.9	15.6	6.5	5.6	5.0	1.6	0.6	0.5	0.4	0.4	32.9	
エ リ ア × 年 代	首都圏	(2400)	31.6	11.1	5.9	6.0	4.4	1.1	0.3	0.4	0.3	0.5	0.2	38.2
	10代	(154)	28.6	7.1	9.1	3.2	6.5	-	1.3	0.6	1.3	-	-	42.2
	20代	(646)	28.5	8.4	10.1	6.3	5.0	1.2	0.5	0.9	0.8	0.8	-	37.6
	30代	(400)	30.5	9.8	5.8	6.8	4.3	1.5	0.5	0.3	-	0.3	0.3	40.3
	40代	(400)	33.8	12.8	4.8	6.5	3.0	0.8	0.3	-	-	0.5	0.5	37.3
	50代	(400)	38.0	13.5	3.0	3.0	2.8	1.0	-	0.5	-	0.8	0.3	37.3
	60代以上	(400)	30.5	14.3	2.0	8.0	6.0	1.3	-	-	0.3	0.3	0.3	37.3
	関西圏	(900)	31.4	20.7	7.4	4.6	5.4	1.4	0.8	0.8	0.7	0.4	0.1	26.2
	10代	(87)	29.9	11.5	5.7	4.6	2.3	1.1	1.1	-	1.1	-	-	41.4
	20代	(213)	33.8	13.6	8.5	5.6	6.6	1.9	0.5	1.4	0.5	0.5	-	27.2
	30代	(150)	28.7	23.3	10.0	4.0	4.0	1.3	2.0	1.3	-	-	-	24.0
	40代	(150)	30.7	18.0	8.0	3.3	6.7	0.7	0.7	0.7	1.3	0.7	-	29.3
	50代	(150)	33.3	26.0	5.3	4.0	6.0	1.3	0.7	-	0.7	-	0.7	22.0
	60代以上	(150)	30.7	30.7	6.0	5.3	5.3	2.0	-	-	-	0.7	-	19.3
	中京	(300)	30.0	7.3	8.7	7.0	6.3	2.3	1.0	-	0.3	-	-	37.0
	10代	(37)	27.0	2.7	13.5	5.4	10.8	5.4	5.4	-	-	-	-	29.7
	20代	(63)	27.0	7.9	11.1	7.9	7.9	3.2	-	-	-	-	-	34.9
	30代	(50)	42.0	10.0	8.0	6.0	8.0	-	-	-	2.0	-	-	24.0
	40代	(50)	22.0	4.0	8.0	8.0	6.0	2.0	-	-	-	-	-	50.0
	50代	(50)	20.0	8.0	8.0	10.0	4.0	2.0	-	-	-	-	-	48.0
	60代以上	(50)	42.0	10.0	4.0	4.0	2.0	2.0	2.0	-	-	-	-	34.0
	中国・四国	(1500)	29.6	22.1	6.5	5.7	4.9	1.8	0.8	0.5	0.5	0.2	0.5	26.9
	10代	(49)	28.6	10.2	8.2	6.1	6.1	4.1	-	2.0	-	-	-	34.7
	20代	(425)	30.1	16.0	8.7	5.6	5.6	1.9	1.9	0.5	0.7	0.5	-	28.5
	30代	(276)	23.9	24.6	10.1	5.1	4.7	0.7	0.4	0.7	0.4	-	0.4	29.0
	40代	(250)	30.0	25.6	5.2	6.4	3.2	1.6	0.4	0.4	-	-	0.4	26.8
	50代	(250)	30.4	24.8	4.4	5.6	6.0	2.0	0.8	0.8	0.4	0.4	0.8	23.6
	60代以上	(250)	34.0	26.0	1.6	6.0	4.4	2.4	-	-	0.8	-	1.2	23.6
	九州圏	(300)	30.0	11.3	6.0	3.7	7.0	3.7	0.7	0.3	0.3	0.3	0.3	36.3
	10代	(31)	19.4	6.5	9.7	6.5	6.5	3.2	-	3.2	-	-	3.2	41.9
20代	(69)	26.1	2.9	10.1	2.9	10.1	4.3	1.4	-	-	-	-	42.0	
30代	(50)	28.0	16.0	4.0	2.0	4.0	4.0	-	-	2.0	2.0	-	38.0	
40代	(50)	34.0	14.0	6.0	2.0	10.0	2.0	2.0	-	-	-	-	30.0	
50代	(50)	36.0	16.0	-	2.0	6.0	4.0	-	-	-	-	-	36.0	
60代以上	(50)	34.0	14.0	6.0	8.0	4.0	4.0	-	-	-	-	-	30.0	

※「歴史・文化」は、2011年は「歴史・伝統」「文化」を別々に聴取(2011年は「歴史・伝統」のスコア)

【対象者: 全員】

3-4. 鳥取県の魅力点と魅力不足点 (3)魅力不足点

- 一方、『鳥取県』に関して[魅力が不足していると思うもの]は、各エリア間であまり違いはみられない。ただ、首都圏では「わからない・特にない」との回答が半数を占めている。
- エリア×年代別でみると、九州圏50代で「産業」が他層に比べて高いが目立つ。一方、中京の40代は「交通の便」が低く、50代は「娯楽」が皆無。両層とも「わからない・特にない」が6割前後と特に高いが目立つ。

Q14. 鳥取県について、[1]魅力的だと思うもの、[2]魅力が不足していると思うもの、をそれぞれ1つ選んでください。(それぞれひとつだけ)

		魅力が不足していると思うもの												
		交通の便	娯楽	産業	まちの景観	住環境	食べ物	(自然環境)	歴史・文化	人情	(自然環境)	その他	・わからない	
(n)													(%)	
2011年全体		(5400)	45.5	16.1	23.2	3.6	2.9	3.0	2.1	1.0	0.5	0.5		
2012年全体		(5400)	48.2	17.2	20.6	4.2	2.9	2.6	1.6	1.5	0.6	0.6		
2013年全体		(5400)	29.4	11.5	6.9	2.1	1.4	1.2	0.7	0.5	0.3	0.3	45.6	
2014年全体		(5400)	30.6	12.2	7.4	1.8	1.2	1.2	0.9	0.6	0.4	0.3	42.6	
エリア×年代	首都圏	(2400)	27.8	10.3	6.2	1.3	1.4	1.1	0.5	0.7	0.3	0.4	0.9	49.0
	10代	(154)	31.2	10.4	5.8	0.6	1.3	0.6	-	1.9	1.3	-	0.6	46.1
	20代	(646)	26.0	13.6	4.5	1.9	2.5	2.2	0.6	0.6	0.6	0.2	0.6	46.7
	30代	(400)	27.5	12.3	4.0	1.5	0.5	0.3	0.8	0.3	0.5	-	0.8	51.8
	40代	(400)	27.8	11.0	4.5	1.3	1.5	0.8	0.3	1.0	-	-	1.8	50.3
	50代	(400)	28.3	6.8	7.8	0.8	1.0	1.3	0.3	0.3	-	1.0	1.5	51.3
	60代以上	(400)	29.3	6.0	11.5	1.3	0.8	0.8	0.8	1.0	-	1.0	-	47.8
	関西圏	(900)	32.7	14.6	9.3	2.2	1.1	1.2	1.6	0.4	0.2	0.3	0.6	35.8
	10代	(87)	26.4	9.2	2.3	3.4	1.1	1.1	4.6	-	-	-	-	51.7
	20代	(213)	37.1	18.3	5.6	1.4	1.4	1.4	1.4	0.9	0.5	-	0.9	31.0
	30代	(150)	30.7	19.3	8.7	2.0	0.7	2.7	0.7	1.3	-	0.7	-	33.3
	40代	(150)	29.3	16.7	9.3	2.7	1.3	0.7	1.3	-	0.7	0.7	0.7	36.7
	50代	(150)	31.3	13.3	13.3	2.0	-	1.3	1.3	-	-	-	0.7	36.7
	60代以上	(150)	36.7	6.7	15.3	2.7	2.0	-	1.3	-	-	0.7	0.7	34.0
	中京	(300)	32.0	8.3	6.0	1.7	1.0	1.7	0.3	1.3	1.0	-	1.0	45.7
	10代	(37)	40.5	5.4	5.4	5.4	5.4	-	-	2.7	-	-	-	35.1
	20代	(63)	31.7	19.0	3.2	-	-	3.2	1.6	1.6	4.8	-	-	34.9
	30代	(50)	38.0	8.0	12.0	2.0	-	2.0	-	2.0	-	-	-	36.0
	40代	(50)	16.0	10.0	4.0	-	2.0	2.0	-	2.0	-	-	6.0	58.0
	50代	(50)	32.0	-	4.0	2.0	-	-	-	-	-	-	-	62.0
	60代以上	(50)	36.0	4.0	8.0	2.0	-	2.0	-	-	-	-	-	48.0
	中国・四国	(1500)	33.6	14.8	8.1	2.5	0.9	1.1	1.2	0.6	0.4	0.3	0.8	35.7
	10代	(49)	34.7	12.2	2.0	-	4.1	-	2.0	-	-	-	-	44.9
	20代	(425)	35.8	17.9	5.6	2.4	1.2	2.1	1.2	1.4	0.5	0.7	0.5	30.8
	30代	(276)	33.7	13.8	5.8	2.2	1.1	0.4	1.1	-	-	-	1.4	40.6
	40代	(250)	31.2	17.6	9.2	2.8	-	0.8	1.6	0.8	0.8	-	1.2	34.0
	50代	(250)	36.8	13.2	10.0	2.4	0.4	0.8	0.8	-	0.4	0.4	0.8	34.0
	60代以上	(250)	28.8	10.0	13.2	3.2	1.2	0.8	1.2	0.4	0.4	0.4	0.4	40.0
	九州圏	(300)	31.0	11.7	8.7	1.0	1.3	1.7	0.7	-	-	0.3	0.3	43.3
	10代	(31)	22.6	16.1	9.7	-	3.2	-	-	-	-	-	3.2	45.2
20代	(69)	24.6	17.4	4.3	2.9	-	2.9	1.4	-	-	1.4	-	44.9	
30代	(50)	36.0	8.0	4.0	2.0	2.0	-	2.0	-	-	-	-	46.0	
40代	(50)	28.0	20.0	8.0	-	-	2.0	-	-	-	-	-	42.0	
50代	(50)	38.0	2.0	20.0	-	-	2.0	-	-	-	-	-	38.0	
60代以上	(50)	36.0	6.0	8.0	-	4.0	2.0	-	-	-	-	-	44.0	

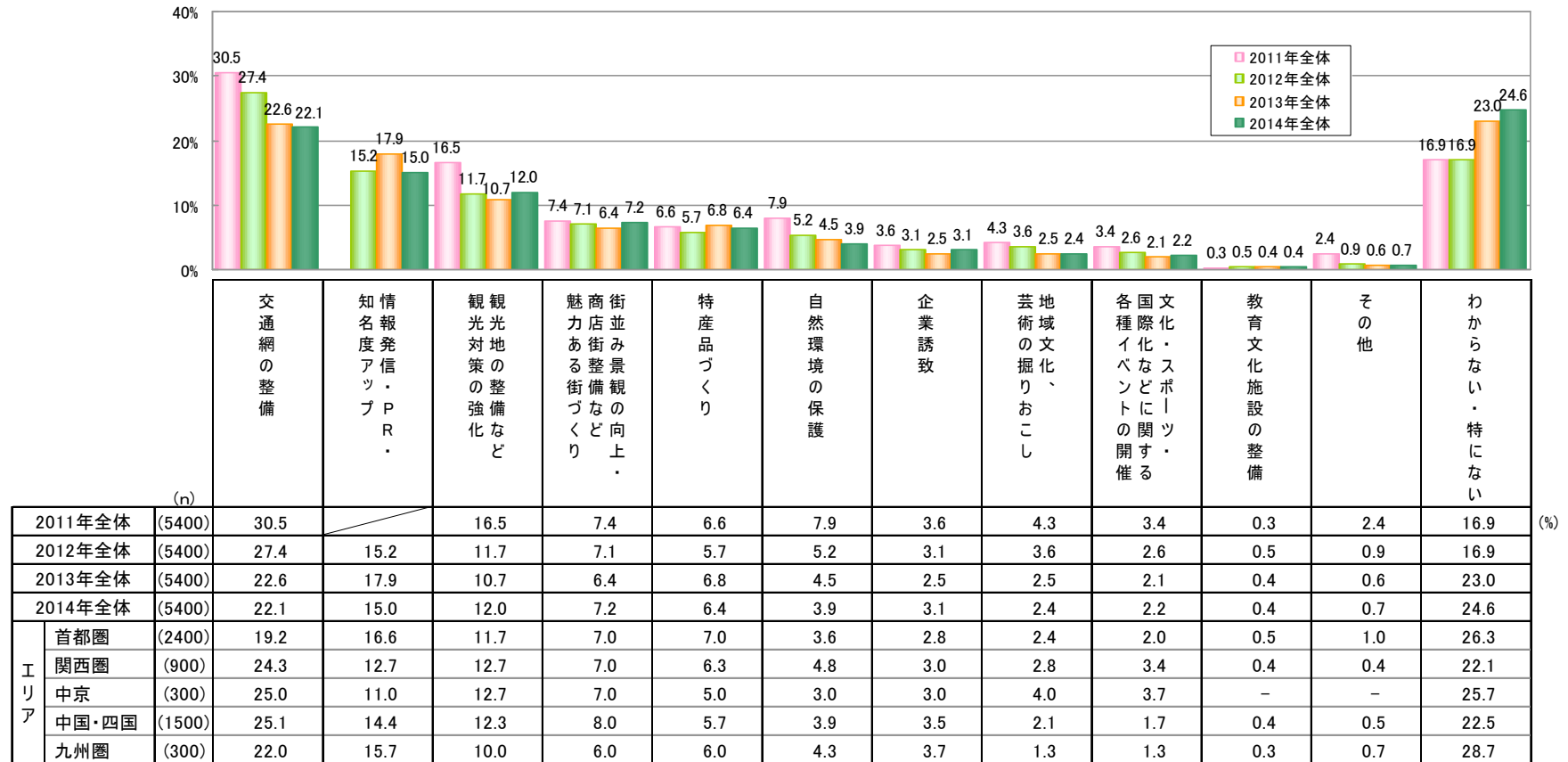
※「歴史・文化」は、2011年は「歴史・伝統」「文化」を別々に聴取(2011年は「歴史・伝統」のスコア)

【対象者: 全員】

3-5. 鳥取県の魅力向上に必要な分野

- ◆ 今後、『鳥取県』の魅力を高めていくために、力を入れていく必要があると思う分野は、「交通網の整備」(22%)がトップ。以下、「情報発信・PR・知名度アップ」(15%)、「観光地の整備など観光対策の強化」(12%)の順で続いている。
- ◆ 時系列でみると、「情報発信・PR・知名度アップ」が3ポイント減で2012年レベルに戻ったが、昨年と比べて全体的にはそれほど変化はみられない。ただ、「わからない・特にない」との回答が、2012年以降で増加傾向が続いている。
- エリア別による違いはみられない。

Q15. 鳥取県の魅力を高めていくためには、どのような分野に力を入れていくことが必要だと思いますか。最も当てはまると思うものを1つ選んでください。(ひとつだけ)



※「情報発信・PR・知名度アップ」は、2012年は「情報発信」で聴取

【対象者：全員】

3-5. 鳥取県の魅力向上に必要な分野(エリア×年代別)

- エリア×年代別でもそれほど大きな違いはみられない。
- その中で、中京30代で「交通網の整備」を挙げる割合が高いのが目立つ。なお、中国・四国10代では「わからない・特にない」の割合が高いが目立つ。

Q15. 鳥取県の魅力を高めていくためには、どのような分野に力を入れていくことが必要だと思いますか。最も当てはまると思うものを1つ選んでください。(ひとつだけ)

(n)		交通網の整備	AP情報・発信名・度	観光地への整備の強化	街並み・観光地への整備の強化	特産品づくり	自然環境の保護	企業誘致	地域の文化・芸術	文化・スポーツの活性化	教育文化施設の整備	その他	わからない・特にない	
2011年全体	(5400)	30.5		16.5	7.4	6.6	7.9	3.6	4.3	3.4	0.3	2.4	16.9	
2012年全体	(5400)	27.4	15.2	11.7	7.1	5.7	5.2	3.1	3.6	2.6	0.5	0.9	16.9	
2013年全体	(5400)	22.6	17.9	10.7	6.4	6.8	4.5	2.5	2.5	2.1	0.4	0.6	23.0	
2014年全体	(5400)	22.1	15.0	12.0	7.2	6.4	3.9	3.1	2.4	2.2	0.4	0.7	24.6	
エリア×年代	首都圏	(2400)	19.2	16.6	11.7	7.0	7.0	3.6	2.8	2.4	0.5	1.0	26.3	
	10代	(154)	22.1	15.6	5.8	5.8	4.5	1.3	3.9	3.9	4.5	1.9	1.3	29.2
	20代	(646)	17.2	13.2	10.8	10.5	7.7	2.5	3.1	2.6	2.0	0.6	0.2	29.6
	30代	(400)	20.3	13.0	15.0	7.5	5.3	3.3	2.3	2.3	3.0	-	1.0	27.3
	40代	(400)	18.3	20.5	12.8	4.0	6.8	4.0	3.0	3.0	1.3	0.3	1.5	24.8
	50代	(400)	18.8	19.0	11.0	6.5	8.0	3.8	1.5	1.5	1.8	0.8	1.8	25.8
	60代以上	(400)	21.5	20.0	11.8	5.0	7.5	6.0	3.3	2.0	1.0	-	1.0	21.0
	関西圏	(900)	24.3	12.7	12.7	7.0	6.3	4.8	3.0	2.8	3.4	0.4	0.4	22.1
	10代	(87)	16.1	8.0	14.9	6.9	6.9	3.4	3.4	3.4	2.3	-	-	34.5
	20代	(213)	24.4	10.8	15.0	9.4	4.2	2.8	3.3	3.8	4.7	0.5	0.9	20.2
	30代	(150)	28.0	13.3	10.0	8.7	8.7	2.7	1.3	2.0	4.7	0.7	-	20.0
	40代	(150)	24.7	12.0	12.7	4.7	10.7	3.3	3.3	2.7	3.3	-	0.7	22.0
	50代	(150)	23.3	16.0	13.3	7.3	5.3	5.3	2.7	2.7	2.7	-	0.7	20.7
	60代以上	(150)	26.0	14.7	10.0	4.0	3.3	11.3	4.0	2.0	2.0	1.3	-	21.3
	中京	(300)	25.0	11.0	12.7	7.0	5.0	3.0	3.0	4.0	3.7	-	-	25.7
	10代	(37)	21.6	13.5	8.1	10.8	5.4	5.4	-	8.1	5.4	-	-	21.6
	20代	(63)	20.6	11.1	12.7	9.5	6.3	1.6	-	6.3	6.3	-	-	25.4
	30代	(50)	38.0	6.0	14.0	8.0	6.0	-	4.0	6.0	4.0	-	-	14.0
	40代	(50)	20.0	14.0	16.0	6.0	4.0	2.0	6.0	-	-	-	-	32.0
	50代	(50)	20.0	8.0	14.0	6.0	6.0	4.0	4.0	-	4.0	-	-	34.0
	60代以上	(50)	30.0	14.0	10.0	2.0	2.0	6.0	4.0	4.0	2.0	-	-	26.0
	中国・四国	(1500)	25.1	14.4	12.3	8.0	5.7	3.9	3.5	2.1	1.7	0.4	0.5	22.5
	10代	(49)	24.5	8.2	12.2	8.2	2.0	2.0	4.1	2.0	2.0	-	-	34.7
	20代	(425)	24.7	10.8	11.1	11.8	7.5	1.9	4.2	3.5	0.9	0.7	0.7	22.1
30代	(276)	28.3	12.7	13.0	6.5	5.4	2.2	2.9	1.8	1.8	0.4	0.4	24.6	
40代	(250)	20.4	17.6	13.6	4.8	6.4	3.2	4.8	1.6	2.8	0.8	0.8	23.2	
50代	(250)	29.2	16.8	12.8	6.8	3.6	6.0	1.6	2.0	1.2	-	-	20.0	
60代以上	(250)	22.8	18.0	11.6	7.6	5.2	8.0	3.2	0.4	2.0	-	0.8	20.4	
九州圏	(300)	22.0	15.7	10.0	6.0	6.0	4.3	3.7	1.3	1.3	0.3	0.7	28.7	
10代	(31)	12.9	12.9	12.9	3.2	3.2	6.5	3.2	3.2	3.2	3.2	3.2	32.3	
20代	(69)	14.5	10.1	8.7	15.9	5.8	4.3	2.9	1.4	2.9	-	-	33.3	
30代	(50)	30.0	14.0	6.0	4.0	4.0	2.0	8.0	-	2.0	-	-	30.0	
40代	(50)	28.0	14.0	14.0	2.0	10.0	4.0	4.0	2.0	-	-	-	22.0	
50代	(50)	16.0	20.0	10.0	4.0	10.0	6.0	2.0	-	-	-	2.0	30.0	
60代以上	(50)	30.0	24.0	10.0	2.0	2.0	4.0	2.0	2.0	-	-	-	24.0	

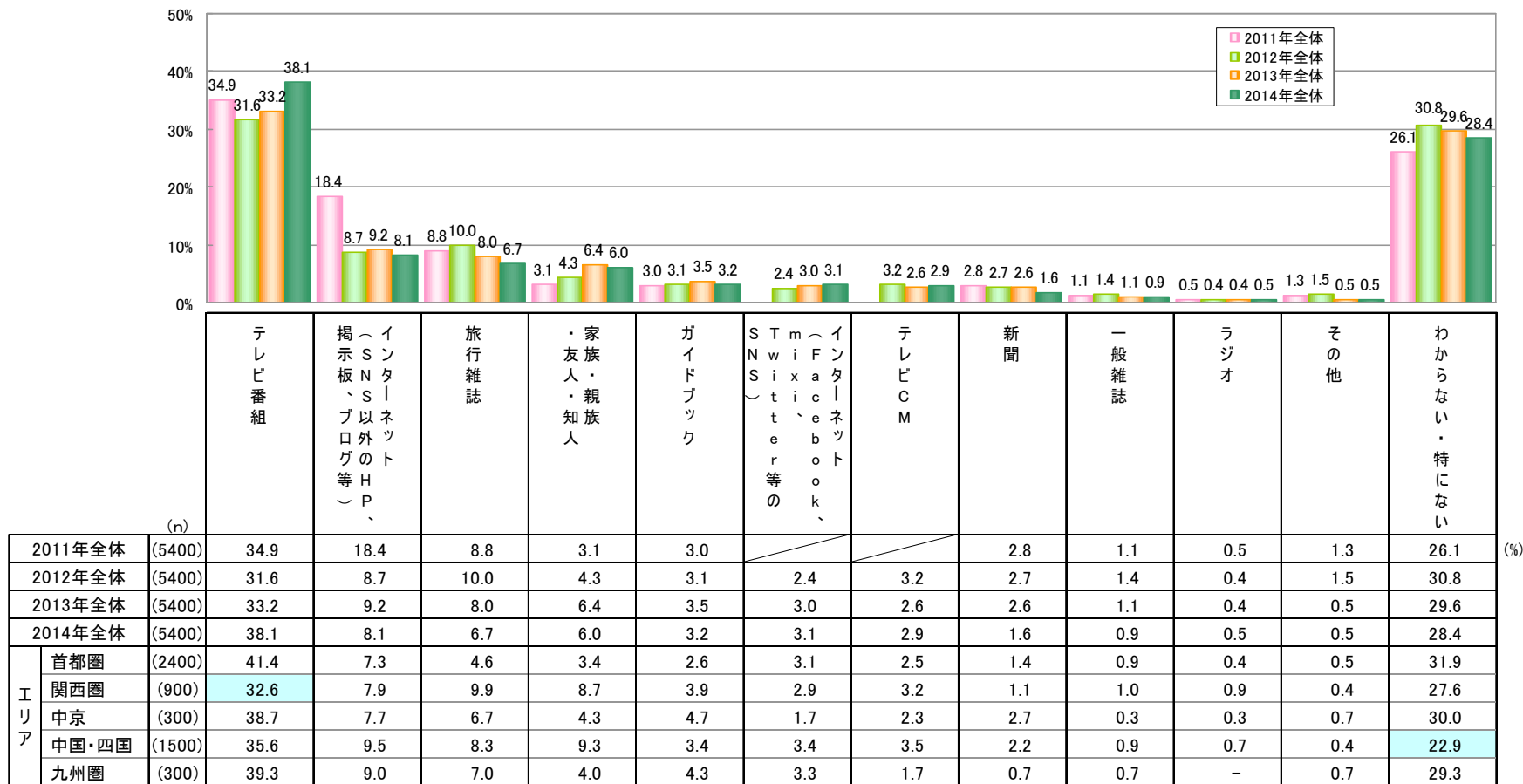
※「情報発信・PR・知名度アップ」は、2012年は「情報発信」で聴取

【対象者：全員】

3-6. 鳥取県に関する主な情報入手経路

- ◆ 『鳥取県』に関する情報の主な入手経路をみると、「テレビ番組」が4割近く(38%)を占めており主要情報源となっている。以下、「インターネット(SNS以外のHP、掲示板、ブログ等)」「旅行雑誌」「家族・親族・友人・知人」などが続く。
- ◆ 時系列でみると、「テレビ番組」が昨年から4.9ポイント上昇しており、この4年間でも特に高い。それ以外はほぼ昨年並みでそれほど動きはみられない。
 - エリア別にみると、主要の「テレビ番組」からの入手が関西圏でやや落ちる。

Q16. あなたは、鳥取県に関する情報を、どこから得ることが多いですか。最も主要なものを1つ選んでください。(ひとつだけ)



※「テレビ番組」「テレビCM」は、2011年は「テレビ」で聴取 ※「家族・親族・友人・知人」は、2011年・2012年は「ロコミ」で聴取
 ※「インターネット(SNS以外のHP、掲示板、ブログ等)」「インターネット(Facebook、mixi、Twitter等のSNS)」は、2011年は「インターネット」で聴取

【対象者：全員】

3-6. 鳥取県に関する主な情報入手経路(エリア×年代別)

- エリア×年代別でみると、「テレビ番組」は九州圏10代で高いのが目立つ。一方、関西圏10代、中国・四国の10代、60代以上で低い。それ以外はそれほど大きな違いはみられない。
- なお、関西圏10代、中京40代において「わからない・特にない」が4割と他層に比べて高くなっている。

Q16. あなたは、鳥取県に関する情報を、どこから得ることが多いですか。最も主要なものを1つ選んでください。(ひとつだけ)

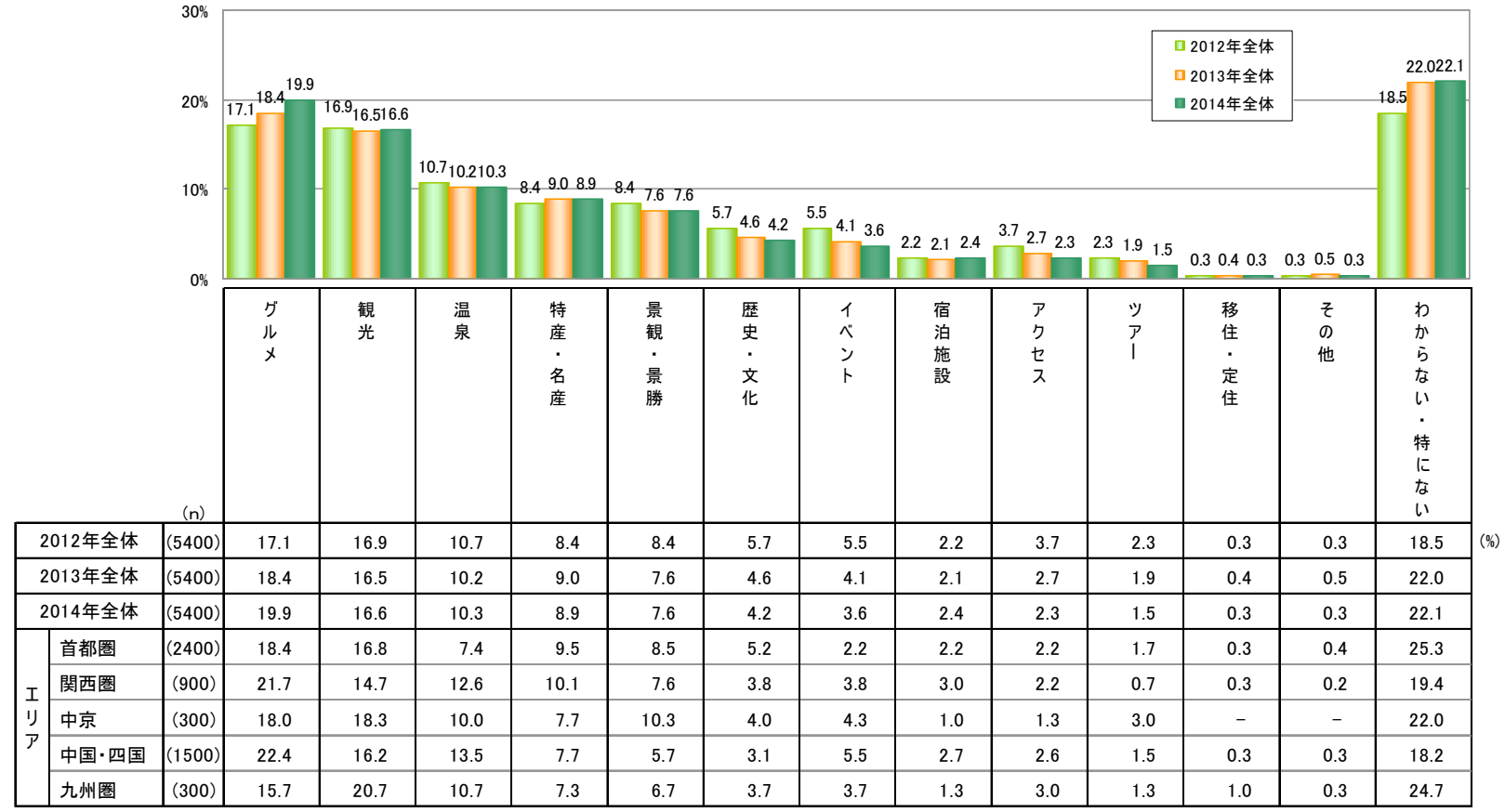
(n)		テレビ番組	HP、ブログ等	インターネット(SNS以外)	旅行雑誌	家族・友人・知人	ガイドブック	テレビCM	新聞	一般雑誌	ラジオ	その他	特にない
2011年全体	(5400)	34.9	18.4	8.8	3.1	3.0	2.4	3.2	2.8	1.1	0.5	1.3	26.1
2012年全体	(5400)	31.6	8.7	10.0	4.3	3.1	2.4	3.2	2.7	1.4	0.4	1.5	30.8
2013年全体	(5400)	33.2	9.2	8.0	6.4	3.5	3.0	2.6	2.6	1.1	0.4	0.5	29.6
2014年全体	(5400)	38.1	8.1	6.7	6.0	3.2	3.1	2.9	1.6	0.9	0.5	0.5	28.4
首都圏	(2400)	41.4	7.3	4.6	3.4	2.6	3.1	2.5	1.4	0.9	0.4	0.5	31.9
10代	(154)	39.0	1.9	1.9	4.5	1.9	9.7	3.9	-	0.6	0.6	-	35.7
20代	(646)	38.5	6.2	3.9	5.0	2.5	4.0	3.4	0.5	0.6	0.3	0.5	34.7
30代	(400)	40.3	9.5	3.3	3.5	2.3	2.5	1.8	0.8	0.5	0.5	0.5	34.8
40代	(400)	46.3	8.0	2.3	1.0	3.5	1.8	1.5	1.8	1.0	0.5	1.3	31.3
50代	(400)	40.3	8.5	6.8	3.5	1.3	2.3	3.0	1.8	1.8	0.3	0.3	30.5
60代以上	(400)	44.5	6.8	8.3	2.8	3.8	1.8	2.0	3.3	0.8	0.5	0.5	25.3
関西圏	(900)	32.6	7.9	9.9	8.7	3.9	2.9	3.2	1.1	1.0	0.9	0.4	27.6
10代	(87)	26.4	3.4	9.2	9.2	4.6	1.1	2.3	-	-	-	-	43.7
20代	(213)	30.0	9.9	11.3	5.6	3.8	4.7	0.9	1.4	0.9	1.4	0.5	29.6
30代	(150)	33.3	10.0	10.0	10.0	2.7	4.7	4.7	-	2.7	0.7	-	21.3
40代	(150)	33.3	8.7	7.3	9.3	4.7	3.3	2.7	1.3	-	2.0	-	27.3
50代	(150)	37.3	6.0	4.0	11.3	3.3	1.3	5.3	1.3	1.3	-	1.3	27.3
60代以上	(150)	33.3	6.7	16.7	8.0	4.7	0.7	4.0	2.0	0.7	0.7	0.7	22.0
中京	(300)	38.7	7.7	6.7	4.3	4.7	1.7	2.3	2.7	0.3	0.3	0.7	30.0
10代	(37)	29.7	8.1	2.7	10.8	2.7	5.4	5.4	-	-	-	2.7	32.4
20代	(63)	46.0	6.3	4.8	4.8	7.9	-	1.6	1.6	-	1.6	-	25.4
30代	(50)	30.0	16.0	10.0	4.0	2.0	6.0	2.0	-	-	-	-	30.0
40代	(50)	44.0	6.0	2.0	-	4.0	-	2.0	2.0	-	-	-	40.0
50代	(50)	32.0	8.0	10.0	2.0	8.0	-	2.0	6.0	-	-	-	32.0
60代以上	(50)	46.0	2.0	10.0	6.0	2.0	-	2.0	6.0	2.0	-	2.0	22.0
中国・四国	(1500)	35.6	9.5	8.3	9.3	3.4	3.4	3.5	2.2	0.9	0.7	0.4	22.9
10代	(49)	24.5	6.1	4.1	14.3	4.1	10.2	-	-	2.0	-	-	34.7
20代	(425)	35.3	10.4	8.0	10.1	2.4	4.9	3.5	0.7	0.7	0.5	0.5	23.1
30代	(276)	40.2	7.6	5.4	12.0	5.1	1.8	2.2	1.1	0.7	1.1	0.4	22.5
40代	(250)	37.2	15.6	6.8	5.6	2.8	2.8	2.8	1.6	2.0	0.8	1.2	20.8
50代	(250)	39.2	7.2	7.2	5.2	2.8	3.2	3.2	4.8	0.4	0.4	-	26.4
60代以上	(250)	28.0	6.8	15.2	11.6	4.4	2.0	6.8	4.4	0.8	0.8	-	19.2
九州圏	(300)	39.3	9.0	7.0	4.0	4.3	3.3	1.7	0.7	0.7	-	0.7	29.3
10代	(31)	48.4	9.7	-	6.5	3.2	3.2	3.2	-	-	-	-	25.8
20代	(69)	30.4	10.1	4.3	7.2	4.3	5.8	4.3	1.4	-	-	-	31.9
30代	(50)	38.0	10.0	6.0	-	6.0	4.0	-	-	-	-	-	36.0
40代	(50)	44.0	12.0	4.0	2.0	4.0	-	-	2.0	4.0	-	2.0	26.0
50代	(50)	44.0	6.0	14.0	6.0	4.0	2.0	-	-	-	-	-	24.0
60代以上	(50)	38.0	6.0	12.0	2.0	4.0	4.0	2.0	-	-	-	2.0	30.0

※「テレビ番組」「テレビCM」は、2011年は「テレビ」で聴取 ※「家族・親族・友人・知人」は、2011年・2012年は「口コミ」で聴取 ※「インターネット(SNS以外のHP、掲示板、ブログ等)」「インターネット(Facebook、mixi、Twitter等のSNS)」は、2011年は「インターネット」で聴取 【対象者：全員】

3-7. 鳥取県について得たい情報

- ◆ 『鳥取県』に関して、今後最も得たいと思う情報を1つだけ選んでもらったが、「グルメ」(20%)がトップ、「観光」(17%)が2位。以下、「温泉」(10%)、「特産・名産」(9%)、「景観・景勝」(8%)と続いている。
- ◆ 時系列で見ると、「グルメ」の上昇傾向が続いており、2位「観光」との差が広がりつつある。一方、「イベント」「歴史・文化」などが微減傾向。
 - エリア別にみてもあまり違いはみられない。各エリアとも「グルメ」「観光」中心は変わらないが、九州圏は「観光」が1位となっている。

Q25. 鳥取県について、あなたは、今後どのような情報を得たいですか。最も当てはまると思うものを1つ選んでください。(ひとつだけ)



【対象者: 全員】

3-7. 鳥取県について得たい情報(エリア×年代別)

- エリア×年代別でみると、「グルメ」を挙げるのは関西圏30代、中国・四国10代が高く、中京、九州圏の60代以上で低い。それ以外については、中京40代で「観光」、中京60代以上で「景観・景勝」が他層に比べて高い。
- 一方、各エリアとも総じて10代で「わからない・特にない」との回答が高い。とりわけ首都圏や関西圏の10代で顕著となっている。





Q25. 鳥取県について、あなたは、今後どのような情報を得たいですか。最も当てはまると思うものを1つ選んでください。(ひとつだけ)

		グルメ	観光	温泉	特産・名産	景観・景勝	歴史・文化	イベント	宿泊施設	アクセス	ツアー	移住・定住	その他	特にならぬ・	
(n)															
2012年全体	(5400)	17.1	16.9	10.7	8.4	8.4	5.7	5.5	2.2	3.7	2.3	0.3	0.3	18.5	
2013年全体	(5400)	18.4	16.5	10.2	9.0	7.6	4.6	4.1	2.1	2.7	1.9	0.4	0.5	22.0	
2014年全体	(5400)	19.9	16.6	10.3	8.9	7.6	4.2	3.6	2.4	2.3	1.5	0.3	0.3	22.1	
エリア×年代	首都圏	(2400)	18.4	16.8	7.4	9.5	8.5	5.2	2.2	2.2	1.7	0.3	0.4	25.3	
	10代	(154)	20.1	14.3	7.1	5.8	7.8	3.9	2.6	1.9	1.9	0.6	-	33.1	
	20代	(646)	22.8	17.3	7.0	8.7	6.2	3.4	2.6	1.4	0.8	2.0	0.3	27.2	
	30代	(400)	22.8	19.8	5.0	10.8	6.3	3.3	3.5	1.0	2.5	1.8	-	23.3	
	40代	(400)	18.8	19.0	6.5	9.8	8.3	3.8	2.0	2.5	2.5	1.3	0.3	25.3	
	50代	(400)	14.0	14.3	9.8	11.3	9.5	5.8	1.5	3.0	2.8	1.0	0.5	0.8	26.0
	60代以上	(400)	10.3	14.5	9.0	8.8	14.0	11.5	0.8	3.5	3.3	2.8	0.3	0.8	20.8
	関西圏	(900)	21.7	14.7	12.6	10.1	7.6	3.8	3.8	3.0	2.2	0.7	0.3	0.2	19.4
	10代	(87)	11.5	14.9	9.2	6.9	9.2	2.3	4.6	3.4	-	2.3	-	-	35.6
	20代	(213)	23.9	15.5	11.7	11.3	5.6	5.2	2.3	0.9	1.9	0.5	-	-	21.1
	30代	(150)	30.0	12.7	10.0	13.3	3.3	3.3	6.7	1.3	0.7	-	0.7	-	18.0
	40代	(150)	27.3	14.0	9.3	11.3	5.3	2.7	4.0	2.0	3.3	-	0.7	-	20.0
	50代	(150)	17.3	17.3	16.7	9.3	10.0	2.7	3.3	6.7	3.3	0.7	-	0.7	12.0
	60代以上	(150)	14.7	13.3	17.3	6.7	13.3	5.3	2.7	4.7	3.3	1.3	0.7	0.7	16.0
	中京	(300)	18.0	18.3	10.0	7.7	10.3	4.0	4.3	1.0	1.3	3.0	-	-	22.0
	10代	(37)	27.0	10.8	2.7	13.5	8.1	2.7	5.4	2.7	2.7	2.7	-	-	21.6
	20代	(63)	25.4	25.4	4.8	6.3	7.9	1.6	1.6	-	1.6	3.2	-	-	22.2
	30代	(50)	24.0	18.0	10.0	4.0	6.0	2.0	6.0	-	2.0	2.0	-	-	26.0
	40代	(50)	18.0	30.0	10.0	6.0	6.0	-	4.0	-	-	4.0	-	-	22.0
	50代	(50)	12.0	12.0	20.0	10.0	8.0	8.0	2.0	2.0	-	-	-	-	26.0
	60代以上	(50)	2.0	10.0	12.0	8.0	26.0	10.0	8.0	2.0	2.0	6.0	-	-	14.0
	中国・四国	(1500)	22.4	16.2	13.5	7.7	5.7	3.1	5.5	2.7	2.6	1.5	0.3	0.3	18.2
	10代	(49)	34.7	20.4	2.0	8.2	4.1	-	-	-	-	-	-	-	30.6
	20代	(425)	24.2	19.1	12.7	8.5	3.8	1.6	5.4	0.9	1.9	1.6	0.7	0.5	19.1
	30代	(276)	27.9	15.2	12.0	7.2	2.2	3.6	6.5	2.5	2.9	1.4	-	-	18.5
	40代	(250)	24.8	15.6	13.6	8.0	4.8	2.4	7.2	2.4	3.2	0.8	0.8	0.8	15.6
	50代	(250)	16.8	19.6	17.2	7.2	5.6	4.0	4.0	3.6	1.6	2.0	-	0.4	18.0
60代以上	(250)	14.0	8.8	15.2	7.2	14.4	5.6	5.6	6.0	4.4	2.0	-	-	16.8	
九州圏	(300)	15.7	20.7	10.7	7.3	6.7	3.7	3.7	1.3	3.0	1.3	1.0	0.3	24.7	
10代	(31)	19.4	25.8	6.5	9.7	-	-	6.5	-	3.2	3.2	6.5	-	19.4	
20代	(69)	17.4	18.8	8.7	2.9	8.7	1.4	4.3	1.4	-	1.4	1.4	1.4	31.9	
30代	(50)	18.0	24.0	6.0	4.0	6.0	2.0	6.0	2.0	4.0	2.0	-	-	26.0	
40代	(50)	24.0	22.0	12.0	12.0	4.0	4.0	-	-	2.0	-	-	-	20.0	
50代	(50)	10.0	18.0	16.0	8.0	8.0	6.0	2.0	-	6.0	-	-	-	26.0	
60代以上	(50)	6.0	18.0	14.0	10.0	10.0	8.0	4.0	4.0	4.0	2.0	-	-	20.0	

【対象者：全員】

4. 今後の鳥取県への訪問意向について

※数表内の網掛け

-  全体値より10%以上高いもの
-  全体値より5%以上高いもの
-  全体値より5%以上低いもの
-  全体値より10%以上低いもの

但しN=30未満は除く。
(以降のページも同様。)

4-1. 鳥取県への訪問意向

- ◆ 『鳥取県』への訪問意向をみると、4人中3人(74%)が「行ってみたい」と答えた。
- ◆ 時系列でみると、「行ってみたい」は昨年から1ポイント増。この3年間はほぼ同水準で推移。
 - エリア別に見ると、関西圏と中国・四国の訪問意向率(79%)がやや高くなっている。
 - エリア×年代別では、各エリアも比較的高年層の訪問意向が高い。特に中京、中国・四国の60代以上で顕著。一方、首都圏、九州圏の10代では50%台に落ちる。

Q17. あなたは、鳥取県に行ってみたいと思いますか。(ひとつだけ)

		(n)	行ってみたい (%)	行きたくない (%)
2011年全体		(5400)	78.2	21.8
2012年全体		(5400)	75.0	25.0
2013年全体		(5400)	73.1	26.9
2014年全体		(5400)	74.1	25.9
エリア×年代	首都圏	(2400)	69.4	30.6
	10代	(154)	55.8	44.2
	20代	(646)	68.4	31.6
	30代	(400)	71.3	28.8
	40代	(400)	70.0	30.0
	50代	(400)	69.8	30.3
	60代以上	(400)	73.3	26.8
	関西圏	(900)	79.1	20.9
	10代	(87)	71.3	28.7
	20代	(213)	78.4	21.6
	30代	(150)	75.3	24.7
	40代	(150)	84.0	16.0
	50代	(150)	78.7	21.3
	60代以上	(150)	84.0	16.0
	中京	(300)	76.3	23.7
	10代	(37)	78.4	21.6
	20代	(63)	69.8	30.2
	30代	(50)	72.0	28.0
	40代	(50)	78.0	22.0
	50代	(50)	76.0	24.0
60代以上	(50)	86.0	14.0	

		(n)	行ってみたい (%)	行きたくない (%)
2011年全体		(5400)	78.2	21.8
2012年全体		(5400)	75.0	25.0
2013年全体		(5400)	73.1	26.9
2014年全体		(5400)	74.1	25.9
エリア×年代	中国・四国	(1500)	79.1	20.9
	10代	(49)	73.5	26.5
	20代	(425)	76.0	24.0
	30代	(276)	76.1	23.9
	40代	(250)	82.0	18.0
	50代	(250)	80.0	20.0
	60代以上	(250)	85.2	14.8
	九州圏	(300)	68.7	31.3
	10代	(31)	54.8	45.2
	20代	(69)	63.8	36.2
	30代	(50)	68.0	32.0
	40代	(50)	78.0	22.0
	50代	(50)	68.0	32.0
	60代以上	(50)	76.0	24.0

【対象者：全員】

4-2. 鳥取県への非訪問意向理由

- ◆ 前問で『鳥取県』に「行きたくない」と回答した人の理由をみると、「魅力を感じない」(20%)、「遠い・不便」(18%)、「行く理由がない」(17%)が上位。
- ◆ 時系列でみると、「魅力を感じない」が年々微増し今回トップとなる。一方、「遠い・不便」との意識は微減傾向。また、「情報がない」も微減傾向。
- エリア別でみると、九州圏で「行く理由がない」、中京で「情報がない」との理由がそれぞれやや高い。

Q18. ■前問で「行きたくない」とお答えの方にお伺いします■その理由は何ですか。最も当てはまると思うものを1つ選んでください。(ひとつだけ)



【対象者：鳥取県へ非訪問意向者】

4-2. 鳥取県への非訪問意向理由(エリア×年代別)

- エリア×年代別でみると、全体トップ理由の「魅力を感じない」は、中国・四国の50代以上で低め。
- それ以外では、関西圏30代で「情報がない」、中国・四国60代以上で「既に行ったことがある」の理由が他層に比べて高い。なお、中国・四国50代の1/4が「わからない・特にない」と回答。なお、サンプル数些少(n=30未満)の属性は参考値。

Q18. ■前問で「行きたくない」とお答えの方にお伺いします■その理由は何ですか。最も当てはまると思うものを1つ選んでください。(ひとつだけ)

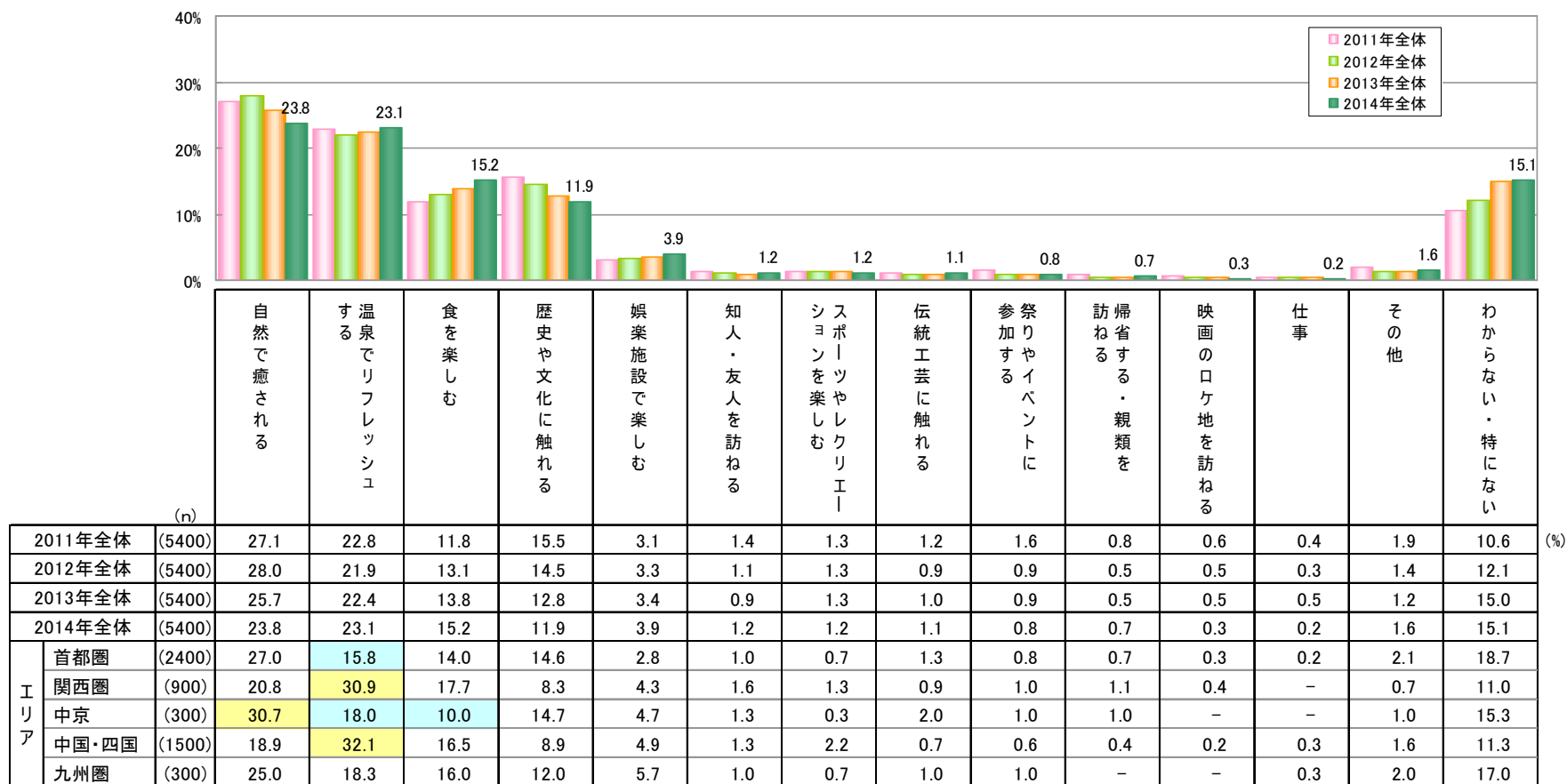
		(n)	魅力を感じない	遠い・不便	行く理由がない	情報がない	既に行ったことがある	優先順位が低い	旅行が好きではない	交通費が高い	時間がない	その他	わからない・特にない
2012年全体		(1348)	16.8	19.9	17.4	9.9	5.0	5.6	3.9	3.1	3.3	1.5	13.6
2013年全体		(1450)	18.3	19.0	16.5	8.6	6.1	6.0	3.2	3.0	2.3	1.0	16.1
2014年全体		(1401)	19.5	18.4	17.3	7.7	6.1	5.0	4.1	3.0	2.3	1.1	15.6
エリア×年代	首都圏	(735)	20.8	20.1	17.6	8.6	3.7	5.3	2.4	4.4	1.0	0.7	15.5
	10代	(68)	29.4	17.6	14.7	11.8	2.9	2.9	1.5	4.4	-	-	14.7
	20代	(204)	20.6	17.2	19.6	11.8	1.5	5.9	2.0	3.4	1.0	-	17.2
	30代	(115)	25.2	18.3	13.9	10.4	1.7	3.5	5.2	4.3	1.7	-	15.7
	40代	(120)	19.2	23.3	21.7	8.3	4.2	5.8	0.8	1.7	0.8	1.7	12.5
	50代	(121)	15.7	19.8	21.5	3.3	5.0	4.1	3.3	6.6	1.7	1.7	17.4
	60代以上	(107)	18.7	26.2	10.3	4.7	8.4	8.4	1.9	6.5	-	0.9	14.0
	関西圏	(188)	18.1	13.8	17.6	7.4	7.4	4.8	8.5	1.6	3.2	0.5	17.0
	10代	(25)	12.0	-	16.0	12.0	8.0	4.0	4.0	-	4.0	-	40.0
	20代	(46)	19.6	13.0	17.4	2.2	-	13.0	10.9	4.3	4.3	-	15.2
	30代	(37)	16.2	13.5	16.2	18.9	8.1	2.7	5.4	-	2.7	2.7	13.5
	40代	(24)	20.8	12.5	12.5	-	8.3	4.2	12.5	4.2	4.2	-	20.8
	50代	(32)	25.0	18.8	15.6	6.3	9.4	-	9.4	-	3.1	-	12.5
	60代以上	(24)	12.5	25.0	29.2	4.2	16.7	-	8.3	-	-	-	4.2
	中京	(71)	19.7	22.5	14.1	14.1	4.2	2.8	2.8	1.4	4.2	1.4	12.7
	10代	(8)	37.5	12.5	-	12.5	-	-	-	12.5	-	-	25.0
	20代	(19)	26.3	10.5	26.3	26.3	-	-	-	-	5.3	-	5.3
	30代	(14)	21.4	28.6	7.1	-	7.1	14.3	7.1	-	7.1	7.1	-
	40代	(11)	9.1	27.3	18.2	18.2	-	-	-	-	-	-	27.3
	50代	(12)	8.3	25.0	8.3	8.3	16.7	-	8.3	-	8.3	-	16.7
	60代以上	(7)	14.3	42.9	14.3	14.3	-	-	-	-	-	-	14.3
	中国・四国	(313)	17.6	16.3	15.7	4.8	10.9	5.4	5.8	1.3	4.2	2.6	15.7
	10代	(13)	15.4	23.1	23.1	-	-	7.7	7.7	-	-	-	23.1
	20代	(102)	25.5	12.7	15.7	4.9	9.8	2.0	7.8	1.0	6.9	1.0	12.7
	30代	(66)	18.2	19.7	18.2	6.1	9.1	4.5	4.5	1.5	1.5	3.0	13.6
	40代	(45)	15.6	15.6	11.1	4.4	13.3	8.9	2.2	2.2	2.2	6.7	17.8
	50代	(50)	8.0	20.0	14.0	6.0	8.0	6.0	6.0	-	6.0	-	26.0
60代以上	(37)	10.8	13.5	16.2	2.7	21.6	10.8	5.4	2.7	2.7	5.4	8.1	
九州圏	(94)	18.1	18.1	22.3	6.4	8.5	3.2	3.2	2.1	3.2	-	14.9	
10代	(14)	50.0	-	14.3	21.4	-	-	-	-	-	-	14.3	
20代	(25)	-	32.0	20.0	12.0	8.0	-	4.0	4.0	-	-	20.0	
30代	(16)	18.8	12.5	43.8	-	-	6.3	6.3	-	6.3	-	6.3	
40代	(11)	36.4	27.3	18.2	-	-	-	-	-	9.1	-	9.1	
50代	(16)	12.5	12.5	25.0	-	12.5	6.3	6.3	-	6.3	-	25.0	
60代以上	(12)	8.3	16.7	8.3	-	33.3	8.3	8.3	-	8.3	-	8.3	

【対象者：鳥取県へ非訪問意向者】

4-3. 鳥取県への訪問時の主要目的

- ◆ 今後、『鳥取県』を訪れる際の最大目的1つをみると、「自然で癒される」(24%)と「温泉でリフレッシュする」(23%)が拮抗、両者で半数弱を占める。次いで「食を楽しむ」(15%)、「歴史や文化に触れる」(12%)が1割台で続いている。
- ◆ 時系列でもそれほど傾向は変わらないが、トップの「自然で癒される」はこの3年間では減少気味。また、「歴史や文化に触れる」も減少傾向が続く。逆に「食を楽しむ」が年々アップしてきている。
- エリア別にみると、中京で「自然で癒される」がやや高い。また、「温泉でリフレッシュする」との目的は関西圏、中国・四国でやや高く、首都圏、中京でやや低い。

Q19. 今後、鳥取県を訪れるとした場合、何を目的に訪れたいですか。最も主要なものを1つ選んでください。(ひとつだけ)



【対象者: 全員】

4-3. 鳥取県への訪問時の主要目的(エリア×年代別)

- エリア×年代別でみると、上位では「自然で癒される」は中京20代、60代以上で、「温泉でリフレッシュする」は関西圏50代以上、中国・四国30代以上で共通して高いが目立つ。なお、「温泉でリフレッシュする」を挙げるのは、各エリアとも総じて高年齢層ほど高めの傾向。
- それ以外では、九州圏30代で「食を楽しむ」、中京10代、九州圏20代は共通して「娯楽施設で楽しむ」が他層に比べて高い。なお、首都圏の10代は「わからない・特にない」が高い。

Q19. 今後、鳥取県を訪れるとした場合、何を目的に訪れたいですか。最も主要なものを1つ選んでください。(ひとつだけ)

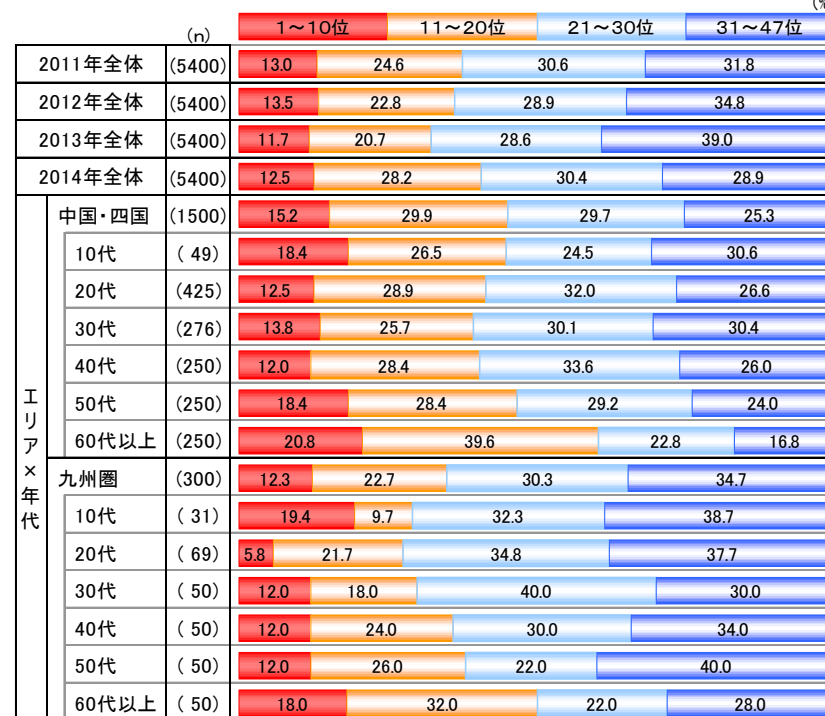
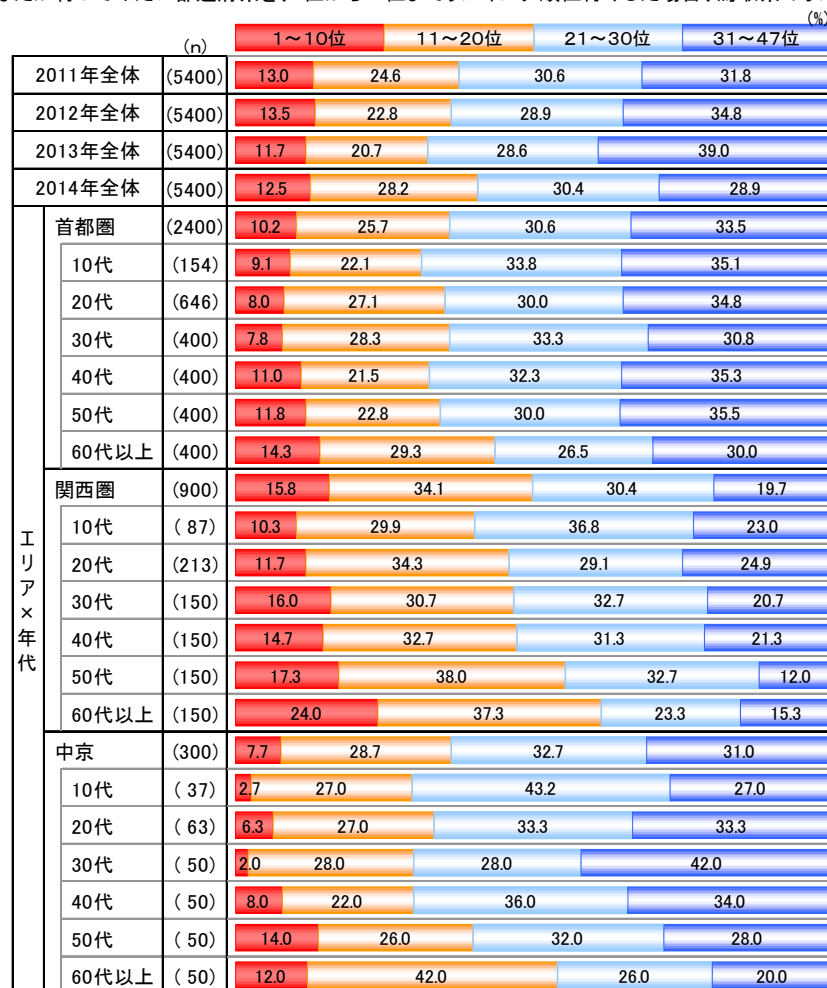
(n)		自然で癒される	温泉でリフレッシュ	食を楽しむ	歴史や文化に触れる	娯楽施設で楽しむ	知人・友人を訪ねる	スポーツやレクリエーションを楽しむ	伝統工芸に触れる	参加するイベントに	帰省する・親類を	映画のロケ地を	仕事	その他	わからない・特にない
2011年全体	(5400)	27.1	22.8	11.8	15.5	3.1	1.4	1.3	1.2	1.6	0.8	0.6	0.4	1.9	10.6
2012年全体	(5400)	28.0	21.9	13.1	14.5	3.3	1.1	1.3	0.9	0.9	0.5	0.5	0.3	1.4	12.1
2013年全体	(5400)	25.7	22.4	13.8	12.8	3.4	0.9	1.3	1.0	0.9	0.5	0.5	0.5	1.2	15.0
2014年全体	(5400)	23.8	23.1	15.2	11.9	3.9	1.2	1.2	1.1	0.8	0.7	0.3	0.2	1.6	15.1
首都圏	(2400)	27.0	15.8	14.0	14.6	2.8	1.0	0.7	1.3	0.8	0.7	0.3	0.2	2.1	18.7
10代	(154)	22.1	12.3	11.0	13.6	5.2	1.3	0.6	1.9	0.6	0.6	1.3	0.6	2.6	26.0
20代	(646)	27.9	13.3	12.4	13.5	4.6	0.9	0.9	0.9	1.2	1.1	0.3	0.3	2.0	20.6
30代	(400)	29.8	11.3	13.0	14.5	4.3	1.3	1.3	1.0	1.5	0.5	-	0.3	3.3	18.3
40代	(400)	27.8	17.0	17.3	13.8	1.8	0.5	0.3	0.5	0.3	0.8	-	-	1.3	19.0
50代	(400)	28.8	17.5	16.3	12.3	0.8	1.0	0.5	1.5	0.3	0.3	0.8	0.3	3.5	16.5
60代以上	(400)	22.5	23.0	13.0	20.3	0.5	1.3	0.3	2.3	0.8	0.8	-	-	0.3	15.3
関西圏	(900)	20.8	30.9	17.7	8.3	4.3	1.6	1.3	0.9	1.0	1.1	0.4	-	0.7	11.0
10代	(87)	24.1	11.5	14.9	4.6	11.5	2.3	2.3	-	-	2.3	1.1	-	2.3	23.0
20代	(213)	23.0	22.5	17.4	10.8	5.6	2.8	1.9	0.5	0.5	0.9	-	-	-	14.1
30代	(150)	22.7	27.3	16.0	9.3	6.7	1.3	0.7	1.3	1.3	2.0	0.7	-	-	10.7
40代	(150)	25.3	31.3	21.3	6.0	4.0	0.7	2.0	0.7	-	-	-	-	0.7	8.0
50代	(150)	12.7	42.0	20.0	9.3	0.7	1.3	0.7	0.7	2.7	2.0	1.3	-	-	6.7
60代以上	(150)	17.3	46.0	15.3	7.3	-	0.7	0.7	2.0	1.3	-	-	-	2.0	7.3
中京	(300)	30.7	18.0	10.0	14.7	4.7	1.3	0.3	2.0	1.0	1.0	-	-	1.0	15.3
10代	(37)	24.3	8.1	10.8	16.2	16.2	-	-	5.4	-	-	-	-	5.4	13.5
20代	(63)	39.7	9.5	7.9	11.1	11.1	-	-	-	-	1.6	-	-	1.6	17.5
30代	(50)	26.0	16.0	12.0	20.0	-	-	2.0	2.0	4.0	2.0	-	-	-	16.0
40代	(50)	30.0	26.0	8.0	16.0	-	2.0	-	-	-	-	-	-	-	18.0
50代	(50)	20.0	26.0	14.0	16.0	2.0	-	-	2.0	-	-	-	-	-	20.0
60代以上	(50)	40.0	22.0	8.0	10.0	-	6.0	-	4.0	2.0	2.0	-	-	-	6.0
中国・四国	(1500)	18.9	32.1	16.5	8.9	4.9	1.3	2.2	0.7	0.6	0.4	0.2	0.3	1.6	11.3
10代	(49)	26.5	14.3	14.3	8.2	6.1	2.0	-	-	-	-	2.0	-	2.0	24.5
20代	(425)	24.2	20.7	17.9	7.1	8.7	1.9	1.9	0.7	0.2	1.2	-	0.7	1.9	12.9
30代	(276)	14.5	34.4	17.0	11.2	4.7	1.1	2.2	0.4	0.7	-	-	0.4	1.8	11.6
40代	(250)	15.2	35.2	18.4	9.6	5.2	0.4	3.6	0.4	1.6	-	0.4	-	0.8	9.2
50代	(250)	17.6	39.6	15.6	7.6	2.0	1.2	2.8	0.8	0.8	-	0.4	0.4	0.8	10.4
60代以上	(250)	18.4	41.6	13.2	10.4	0.8	1.6	1.2	1.2	-	0.4	-	-	2.4	8.8
九州圏	(300)	25.0	18.3	16.0	12.0	5.7	1.0	0.7	1.0	1.0	-	-	0.3	2.0	17.0
10代	(31)	32.3	9.7	12.9	9.7	3.2	3.2	-	-	3.2	-	-	-	3.2	22.6
20代	(69)	24.6	14.5	8.7	10.1	17.4	1.4	1.4	-	1.4	-	-	-	2.9	17.4
30代	(50)	20.0	12.0	32.0	6.0	4.0	2.0	2.0	-	-	-	-	2.0	-	20.0
40代	(50)	28.0	22.0	16.0	12.0	2.0	-	-	-	2.0	-	-	-	2.0	16.0
50代	(50)	24.0	20.0	14.0	16.0	2.0	-	-	4.0	-	-	-	-	2.0	18.0
60代以上	(50)	24.0	30.0	14.0	18.0	-	-	-	2.0	-	-	-	-	2.0	10.0

【対象者: 全員】

4-4. 鳥取県への訪問意向ランキング順位

- ◆ 行ってみたい都道府県としての『鳥取県』のランキングをみると、「21～30位」(30%)が最多。「31～47位」(29%)、「11～20位」(28%)が同程度。「1～10位」は13%にとどまる。
- ◆ 時系列でみると、「11～20位」が昨年から7.5ポイント増で過去最高。逆に「31～47位」が10.1ポイント減で最も低い。11位～47位は分散してきた。
 - エリア別にみると、「11～20位」の割合は関西圏でやや高く、九州圏で最も低い。その結果、関西圏では“20位以内計”が半数を占めており、他エリアに比べて高い。
 - エリア×年代別では、「1～10位」に挙げた人の割合は、関西圏60代以上で1/4と顕著。また、中京、中国・四国の60代以上は「11位～20位」が4割前後と高いが目立つ。

Q20. あなたが行ってみたい都道府県を、1位から47位までランキング順位付けした場合、鳥取県のランキングは概ねどのあたりですか。最も当てはまると思うものを1つ選んでください。(ひとつだけ)



【対象者: 全員】

4-5. 鳥取県の満足度

- ◆ 『鳥取県』への訪問経験者、または居住経験者に、他の都道府県と比べて『鳥取県』の「おもてなし」に対する満足度を聞いたが、「非常に満足」が4%、「概ね満足」が30%で、3人に1人(34%)が“満足”と評価。全体的には「普通」評価が6割強を占めており主流。
- ◆ 時系列で見ると、昨年と比べて「満足計」は2.8ポイント増、2012年レベルに近づく。
 - エリア別に見ると、他のエリアに比べて九州圏の満足度がやや低めの傾向。
 - エリア×年代別では、首都圏20代、関西圏10・20代の若年層の満足度が高くなっている。一方、九州圏60代以上では1割程度と低い。(サンプル数些少の属性は参考値)

Q21. ■鳥取県を「訪れたことがある」又は鳥取県に「居住したことがある」とお答えの方にお伺いします■
 他の都道府県と比べ鳥取県(県民・施設・店舗等)のあなたに対する「おもてなし」はいかがでしたか。最も当てはまると思うものを1つ選んでください。(ひとつだけ)

		(n)	満足度 (%)					満足計
			非常に満足	概ね満足	普通	概ね不満	非常に不満	
エリア×年代	2012年全体	(2437)	4.0	33.0	57.5	4.9	0.6	37.0
	2013年全体	(2634)	3.4	27.4	63.9	4.4	0.9	30.8
	2014年全体	(2684)	3.8	29.7	62.3	3.1	1.0	33.6
	首都圏	(718)	4.5	30.1	61.3	3.5	0.7	34.5
	10代	(28)	14.3	21.4	50.0	7.1	7.1	35.7
	20代	(138)	7.2	39.9	45.7	7.2	0	47.1
	30代	(94)	5.3	33.0	58.5	3.2	0	38.3
	40代	(117)	5.1	24.8	66.7	3.4	0	29.9
	50代	(130)	2.3	22.3	72.3	1.5	1.5	24.6
	60代以上	(211)	1.9	31.3	64.5	1.9	0.5	33.2
	関西圏	(638)	3.6	32.8	60.0	3.1	0.5	36.4
	10代	(35)	2.9	42.9	51.4	2.9	0	45.7
	20代	(133)	5.3	36.8	55.6	2.3	0	42.1
	30代	(103)	3.9	31.1	60.2	3.9	1.0	35.0
	40代	(115)	2.6	35.7	56.5	3.5	1.7	38.3
	50代	(125)	1.6	30.4	64.0	4.0	0	32.0
	60代以上	(127)	4.7	26.8	66.1	2.4	0	31.5
	中京	(116)	4.3	26.7	66.4	2.6	0	31.0
	10代	(9)	0	33.3	66.7	0	0	33.3
	20代	(20)	0	40.0	55.0	5.0	0	40.0
30代	(23)	13.0	13.0	73.9	0	0	26.1	
40代	(16)	0	18.8	68.8	12.5	0	18.8	
50代	(19)	5.3	31.6	63.2	0	0	36.8	
60代以上	(29)	3.4	27.6	69.0	0	0	31.0	
中国・四国	2012年全体	(2437)	4.0	33.0	57.5	4.9	0.6	37.0
	2013年全体	(2634)	3.4	27.4	63.9	4.4	0.9	30.8
	2014年全体	(2684)	3.8	29.7	62.3	3.1	1.0	33.6
	中国・四国	(1079)	3.3	29.2	62.9	3.1	1.5	32.5
	10代	(20)	15.0	40.0	45.0	0	0	55.0
	20代	(256)	5.9	30.5	58.2	3.5	2.0	36.3
	30代	(192)	3.6	33.3	57.8	3.6	1.6	37.0
	40代	(186)	1.1	30.1	65.6	1.6	1.6	31.2
	50代	(203)	2.0	25.6	65.5	4.4	2.5	27.6
	60代以上	(222)	2.3	25.7	69.8	2.3	0	27.9
九州圏	九州圏	(133)	5.3	20.3	69.9	2.3	2.3	25.6
	10代	(9)	22.2	11.1	55.6	0	11.1	33.3
	20代	(29)	6.9	31.0	55.2	6.9	0	37.9
	30代	(17)	11.8	17.6	70.6	0	0	29.4
	40代	(23)	0	30.4	60.9	4.3	4.3	30.4
	50代	(24)	4.2	16.7	75.0	0	4.2	20.8
	60代以上	(31)	0	9.7	90.3	0	0	9.7

【対象者：鳥取県に訪問・居住経験者】